

南相馬市～工事等設計書～

起工月	令和 8 年 9 月		工事概要	屋内運動場空調設備設置工	
契約番号	2026000785			断熱改修工 1 式	
施設名	小高中学校			LPG庫棟 1 式	
				空冷式パッケージエアコン室内機 1 6 台	
工事等名	小高中屋内運動場空調設備設置工事			空冷式パッケージエアコン室外機 4 台	
工事等場所	南相馬市 小高区 吉名字中坪 地内		ガス設備工 1 式		
総工事費	当初請負		仕様概要	福島県建築関係工事共通仕様書に準じ入念に施工のこと。	
	当初設計			請負者は、工事用資材において規格、品質が条件を	
	変更請負			満足するものについては、県内産品を優先使用すること。	
	変更設計			詳細は監督員の指示による事。	
工 事 費 総 括 表					
費 目	金 額	工 事 価 格	消費税相当額	摘 要	
本工事費					
附帯工事費					
測量及び試験費					
用地費及び補償費					
機械器具費					
営繕費					
工事雑費					
工事費					
事務費					
事業費					

工 事 費 内 訳 書

契約番号(2026000785)		
小高中屋内運動場空調設備設置工事		
種 別	金 額 (円)	備 考
建築工事		
断熱改修		
冷暖房設備設置		
LPG庫		
電気設備工事		
小高中電気		
機械設備工事		
小高中		
直接工事費		
諸 経 費		
工事費計 (税抜き)		

※諸経費は一括計上すること。ただし、積み上げ金額がある場合は備考に内書で () の中に金額を記入すること。

住 所

業者名

代表者名



最低制限価格の設定(算定)について

小高中屋内運動場空調設備設置工事

今回の入札において、最低制限価格を下記の計算式に基づき設定しております。

※該当工事には √ のチェック表示をしております。

工事に伴う最低限必要な費用＝最低制限価格(P)

■ 最低制限価格(P)の設定範囲：予定価格(入札書比較価格)の75%～92%＋消費税額

※ 予定価格(入札書比較価格)の75%～92%の範囲内で算出(1千円未満の端数は切り捨てる)した額に、消費税額を加算した額を最低制限価格(P)とする。ただし、上記の設定範囲を上回った(下回った)場合には、それぞれ設定範囲の上限(下限)値とする。

算定式

☐ 一般土木工事(橋製作・架設工を含む)

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

☐ 建築工事(一般・解体工事共通)

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

※建築工事に付随する設備工事、並びに単独補修工事は建築工事算定方法に準じる

☐ 舗装工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

☐ 水道工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

☒ 暖冷房衛生設備工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費68%

☐ 電気・通信設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費＋直接工事費)×97%＋(共通仮設費＋間接労務費)×90%＋(現場管理費＋工場管理費＋機器間接費)×90%＋一般管理費(製作分＋据付分)×68%

☐ 機械設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費＋直接工事費)×97%＋(共通仮設費＋間接労務費)×90%＋(現場管理費＋工場管理費＋据付間接費＋設計技術費)×90%＋一般管理費×68%

※直接製作費:製作工事に係る経費(材料費、機器単体費、労務費等)

※直接工事費:据付工事に係る経費(輸送費、材料費、労務費、仮設費等)

工事箇所位置図

小高中学校

小高区



工事名称 小高中屋内運動場空調設備設置工事

工事場所 南相馬市小高区吉名字中坪 地内

- ・ 工事種別：改修工事
- ・ 用途：中学校体育館
- ・ 延べ面積：1,344m²
- ・ 構造：RC造

- ・ 適用単価地区：S（相双1）地区
- ・ 単価適用日：R8.9.1
- ・ 前払率：40%
- ・ 契約保証補正：金銭的保証あり
- ・ 監理事務所：なし
- ・ 主たる工事部分：機械設備
- ・ 労務費の比率：普通
- ・ 週休2日補正：4週8休（月単位）
- ・ 工期：8ヶ月
- ・ 共通費率の算定式：公共建築工事共通費積算基準（令和7年改定）

(工事価格)

()

()

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

冷暖房設備設置					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接仮設	外部	1	式		WP
直接仮設	内部	1	式		001
計					
土工	外部	1	式		WP
計					
鉄筋	外部	1	式		WP
計					
コンクリート	外部	1	式		WP
計					
型枠	外部	1	式		WP
計					
鉄骨	内部	1	式		001
計					
金属	内部	1	式		WP
計					
左官	外部	1	式		WP
計					
塗装	内部	1	式		002
計					
ユニット及びその他	外部	1	式		001

冷暖房設備設置

[illegible]

LPG庫棟					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接仮設		1	式		WP
計					
土工		1	式		WP
計					
鉄筋		1	式		WP
計					
コンクリート		1	式		WP
計					
型枠		1	式		WP
計					
鉄骨		1	式		WP
計					
既製コンクリート		1	式		001
計					
屋根及びとい		1	式		001
計					
左官		1	式		WP
計					
塗装		1	式		002
計					

[illegible]

小高中 電気

[illegible]

小高中

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

冷暖房設備設置						
鉄骨			内部			
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
等辺山形鋼	SS400 L-50*50*4 R加工品 L2000	12	本			鉄骨 1
C T形鋼	SS400 CT-150*150*6.5*9	0.1	t			鉄骨 2
不等辺山形鋼	SS400 L-100*75*7	0.2	t			鉄骨 3
等辺山形鋼	SS400 L-75*75*6	1.4	t			鉄骨 4
等辺山形鋼	SS400 L-65*65*6	0.9	t			鉄骨 5
等辺山形鋼	SS400 L-50*50*6	0.3	t			鉄骨 6
リップ溝形鋼	SSC400 C-150*50*20*3.2	1.8	t			鉄骨 7
一般構造用炭素鋼 鋼管	STK400 φ27.2*2.3	0.01	t			鉄骨 8
鋼板	SS400 厚6.0	0.3	t			鉄骨 9
鋼板	SS400 厚9.0	0.04	t			鉄骨 10
水平ブレース	M10 L2700 TB共	56	組			鉄骨 11
高力ボルト	S10T M16*50	143	組			鉄骨 12
中ボルト	F4T M16*40	689	組			鉄骨 13
中ボルト	F4T M12*160	286	組			鉄骨 14
現場実測・原寸作 成費		4.8	t			鉄骨 15
工場加工費		4.8	t			鉄骨 16
現場施工費	穴あけ加工、ボルト締め共	4.8	t			鉄骨 17
鉄骨運搬	6t車	4.8	t			B0-137613 260901A+2 協議
荷揚げ費	横引き、楊重	4.8	t			鉄骨 18
鉄骨工場錆止め 塗料塗り	軽量 60㎡/t程度 鉄鋼面 工程B種 鉛・クromフリーさび止め 素地C種	4.8	t			B0-137152 260901A+2 協参

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

小高中 電気		幹線設備		電灯幹線		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)	8mm2	10	m			E0-132511 260901A+2 市場 接地線
EM-CEケーブル	100mm2- 2C ビット・天井	4	m			E0-432631 260901A+2 標準
EM-CEケーブル	100mm2- 2C 管内	60	m			E0-432631 260901A+2 標準
厚鋼電線管 (G)	露出配管 (塗装有) 22mm	3	m			E0-131111 260901A+2 市加
厚鋼電線管 (G)	露出配管 (塗装有) 70mm	56	m			E0-131111 260901A+2 市加
二種金属製可とう電線管 (F) (ビニル被覆有)	(76) エキスパンション用等	4	m			E0-431115 260901A+2 標準
プルボックスSS形 屋外 (SUS)	400× 400× 300	4	個			E0-431223 260901A+2 参考
プルボックスSS形 屋外 (SUS)	400× 400× 400	2	個			E0-431223 260901A+2 参考
プルボックス SS形 塗装共	400× 400× 300	1	個			E0-431212 260901A+2 参考
L-A 開閉器盤	ステンレス製屋外防水壁掛型	1	面			代価表 0005
L-1電灯盤	ステンレス製屋外防水壁掛型 非常用切替器付	1	面			代価表 0007
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	14φ×1.5m	1	か所			E0-134132 260901A-2 市場 ED用
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	14φ×1.5m	1	か所			E0-134132 260901A-2 市場 EELB用
接地極埋設標	金属製	2	枚			E0-134141 260901A-2 市場
機械はつり (ダイヤメント・カッターによる配管用貫通口)	200mm程度 100mm	1	か所			E0-436442 260901A+2 標準
計						

[illegible]

小高中		冷暖房設備		機器設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
空冷式パッケージ エアコン室外機	GHP-1 71.0kw	1	台			代価表 0008
空冷式パッケージ エアコン室内機	GHP-1-1 16.0kw 天吊	4	台			代価表 0009
空冷式パッケージ エアコン室外機	GHP-2 71.0kw	1	台			代価表 0010
空冷式パッケージ エアコン室内機	GHP-2-1 16.0kw 天吊	4	台			代価表 0011
空冷式パッケージ エアコン室外機	GHP-3 71.0kw	1	台			代価表 0012
空冷式パッケージ エアコン室内機	GHP-3-1 16.0kw 天吊	4	台			代価表 0013
空冷式パッケージ エアコン室外機	GHP-4 71.0kw	1	台			代価表 0014
空冷式パッケージ エアコン室内機	GHP-4-1 16.0kw 天吊	4	台			代価表 0015
防球ガード		16	個			代価表 0016
接着系アンカー打 設	M16 210L 下向き	16	本			アンカー 1
振れ止め金物	天井設置室内機	16	組			振れ止め 1
予備フィルター	GHP-1-1	4	枚			エアコン 1
予備フィルター	GHP-2-1	4	枚			エアコン 1
予備フィルター	GHP-3-1	4	枚			エアコン 1
予備フィルター	GHP-4-1	4	枚			エアコン 1
搬入費 (揚重機除く)	複数搬入 300kg/m3未満	1	t			M0-635122 260901A+2 資料
搬入費 (揚重機除く)	複数搬入 300kg/m3未満	1	t			M0-635122 260901A+2 資料
搬入費 (揚重機除く)	複数搬入 300kg/m3未満	1	t			M0-635122 260901A+2 資料
搬入費 (揚重機除く)	複数搬入 300kg/m3未満	1	t			M0-635122 260901A+2 資料
文字標識等	空 調 1,000m2	1	式			M0-633151 260901A+2 標準

[illegible]

小高中		冷暖房設備		配管設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
冷媒用断熱材被覆銅管	9.52+15.88φ	50	m			代価表 0017
冷媒用断熱材被覆銅管	9.5+22.22φ	3	m			代価表 0018
冷媒用断熱材被覆銅管	12.7+22.2φ	22	m			代価表 0019
冷媒用断熱材被覆銅管	12.7+25.4φ	22	m			代価表 0020
冷媒用断熱材被覆銅管	15.9+28.6φ	151	m			代価表 0021
結露防止硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	25A 屋内一般	30	m			代価表 0022
結露防止硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	40A 屋内一般	102	m			代価表 0023
カラー硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	40A 屋内一般	11	m			代価表 0024
金属製アンカー打設	グリップ M10-40L 横向き	9	本			アンカー 2
配管用防虫網	40A	4	個			M0-733173 260901A+2 標準
配管用架台	A	10	個			架台 1
配管用架台	B	4	個			架台 3
金属製アンカー打設	オール M10-50L 横向き	20	本			アンカー 3
保温化粧ケース (樹脂製)	140 × 80	247	m			M0-632176 260901A+2 協議
機械はつり (ダクト・カッターによる配管用貫通口)	100～150mm 100mm	2	か所			M0-638341 260901A+2 標準
機械はつり (ダクト・カッターによる配管用貫通口)	100～150mm 150mm	4	か所			M0-638341 260901A+2 標準
EM-CEE-Sケーブル	1.25mm2- 2C ビット・天井	233	m			E0-432642 260901A+2 標準
EM-CEE-Sケーブル	1.25mm2- 2C 管内	160	m			E0-432642 260901A+2 標準
電源線取付	EM-CE2.0-3C 共巻き	56	m			代価表 0025
電源線取付	EM-CE3.5-3C 共巻き	61	m			代価表 0026

[illegible]

[illegible]

小高中		ガス設備		供給		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
自動切替調整器	20kg/h	1	台			ガス 1
接続管	760L	2	組			ガス 2
EB型業務用メータ	10m3/h	1	台			ガス 3
DAアダプター		1	個			ガス 4
容器ベルト	12本立て	4	組			ガス 5
メーターバイパスバルブ	32A	3	個			ガス 6
圧力計	3.5Mpa	2	個			ガス 7
微圧計	10kpa	1	個			ガス 8
レギュレーサ		3	個			ガス 10
MSA-8L		3	個			ガス 11
L型サイフォン		1	個			ガス 12
高圧ホース	600	14	本			ガス 13
高圧ホース	1000	10	本			ガス 14
配管用小型バルブ		24	個			ガス 15
高圧加工管	24本立て	2	組			ガス 16
計						

[illegible]

その他								
名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	丸め	備 考	
枠組足場W=600(布枠500)	1ヵ月 運搬費共	m ²	1			有り	代価表	0001
内部足場	脚立足場 運搬費共 階高4.0m以下 平家用	m ²	1			有り	代価表	0002
構造体強度補正値割増	S=3N/mm ²	m ³	1			有り	代価表	0003
構造体強度補正値割増	S=3N/mm ²	m ³	1			有り	代価表	0004
L-A 開閉器盤	ステンレス製屋外防水壁掛型	面	1			有り	代価表	0005
露出配管用フック	ダクタークリップ 溶融亜鉛メッキダクター付	個	1			有り	代価表	0006
L-1電灯盤	ステンレス製屋外防水壁掛型 非常用切替器付	面	1			有り	代価表	0007
空冷式パッケージエアコン室外機	GHP-1 71.0kw	台	1			有り	代価表	0008
空冷式パッケージエアコン室内機	GHP-1-1 16.0kw 天吊	台	1			有り	代価表	0009
空冷式パッケージエアコン室外機	GHP-2 71.0kw	台	1			有り	代価表	0010
空冷式パッケージエアコン室内機	GHP-2-1 16.0kw 天吊	台	1			有り	代価表	0011
空冷式パッケージエアコン室外機	GHP-3 71.0kw	台	1			有り	代価表	0012
空冷式パッケージエアコン室内機	GHP-3-1 16.0kw 天吊	台	1			有り	代価表	0013
空冷式パッケージエアコン室外機	GHP-4 71.0kw	台	1			有り	代価表	0014
空冷式パッケージエアコン室内機	GHP-4-1 16.0kw 天吊	台	1			有り	代価表	0015
防球ガード		個	1			有り	代価表	0016
冷媒用断熱材被覆銅管	9.52+15.88φ	m	1			有り	代価表	0017
冷媒用断熱材被覆銅管	9.5+22.22φ	m	1			有り	代価表	0018
冷媒用断熱材被覆銅管	12.7+22.2φ	m	1			有り	代価表	0019
冷媒用断熱材被覆銅管	12.7+25.4φ	m	1			有り	代価表	0020

その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
枠組足場W=600 (布枠500)	1ヵ月 運搬費共	m ²	1					代価表 0001	
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 600×1700 布枠500×1枚	m ²	1	1				B0-131519 260901A+2 標準	
	掛払い手間								
	12m未満 - -								
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 600×1700 布枠500×1枚	m ²	1	30				B0-131519 260901A+2 標準	
	供用1日賃料 修理費含む								
	12m未満 - -								
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 600×1700 布枠500×1枚	m ²	1	1				B0-131519 260901A+2 標準	
	基本料 修理費含む								
	12m未満 - -								
仮設材運搬 (枠組本足場) (手すり先行方式)	建枠幅600	m ²	1	1				B0-131691 260901A+2 標準	
計									
内部足場	脚立足場 運搬費共 階高4.0m以下 平家用	m ²	1					代価表 0002	
内部躯体足場	掛払い手間	m ²	1	1				B0-134403 260901A+2 標準	
	鉄筋・型枠足場								
	階高4.0m以下 -								
内部躯体足場	供用1日賃料 修理費含む	m ²	1	30				B0-134403 260901A+2 標準	
	鉄筋・型枠足場								
	階高4.0m以下 -								
内部躯体足場	RC造標準日数 修理費含む	m ²	1	1				B0-134403 260901A+2 標準	
	鉄筋・型枠足場								
	階高4.0m以下 平家用								
仮設材運搬 (内部躯体足場) (手すり先行方式)	4.0m超5.0m未満	m ²	1	1				B0-131693 260901A+2 標準	
計									
構造体強度補正値 割増	S=3N/mm ²	m ³	1					代価表 0003	
生コンクリート S (相双1)	呼び強度21 スランプ 15	m ³	1	▲1				B1-100023 260901A+2 独自	
生コンクリート S (相双1)	呼び強度24 スランプ 15	m ³	1	1				B1-100023 260901A+2 独自	
計									

その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
構造体強度補正値割増	S=3N/mm ²	m ³	1					代価表 0004	
生コンクリート S (相双 1)	呼び強度21 スランブ 15	m ³	1	▲1				B1-100023 260901A+2 独自	
生コンクリート S (相双 1)	呼び強度24 スランブ 15	m ³	1	1				B1-100023 260901A+2 独自	
計									
L-A 開閉器盤	ステンレス製屋外防水壁掛型	面	1					代価表 0005	
L-A 開閉器盤	ステンレス製屋外防水壁掛型	面	1	1				盤 1	
雑材料		式	0.02	1			○	(見積り・刊行物等)	
電工		人	0.741	1			○	E0-911161 260901A+2 参資	
その他		式	1	0.26					
計									
露出配管用フロック	タクタークリップ 溶融亜鉛メッキタクター付	個	1					代価表 0006	
露出配管用フロック	タクタークリップ 溶融亜鉛メッキタクター付	個	1	1				露出配管用フロック 1	
計									

その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
L-1電灯盤	ステンレス製屋外防水壁掛型 非常用切替器付	面	1					代価表 0007	
L-1電灯盤	ステンレス製屋外防水壁掛型 非常用切替器付	面	1	1				盤 3	
雑材料		式	0.02	1			○	(見積り・刊行物等)	
		K01							
電工		人	4	1			○	E0-911161 260901A+2 参資	
その他		式	1	0.26					
計									
空冷式パッケージエアコン室外機	GHP-1 71.0kw	台	1					代価表 0008	
空冷式パッケージエアコン室外機	GHP 71.0kw	台	1	1				エアコン 2	
ガスエンジンヒートポンプ式空調和機据付	屋外機 防振基礎有り 71.0kW以下	台	1	1				M0-745168 260901A+2 協議	
計									
空冷式パッケージエアコン室内機	GHP-1-1 16.0kw 天吊	台	1					代価表 0009	
空冷式パッケージエアコン室内機	GHP- 16.0kw 天吊	台	1	1				エアコン 3	
パッケージ形空調和機(セパレート・マルチ)据付	屋内機 天井吊り - 14.0kW以下	台	1	1				M0-745177 260901A+2 標準	
計									

その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
空冷式パッケージ エアコン室外機	GHP-2 71.0kw	台	1					代価表 0010	
空冷式パッケージ エアコン室外機	GHP 71.0kw	台	1	1				エアコン 2	
ガスエンジンヒートポンプ 式空気調和機据付	屋外機 防振基礎有り 71.0kW以下	台	1	1				M0-745168 260901A+2	協議
計									
空冷式パッケージ エアコン室内機	GHP-2-1 16.0kw 天吊	台	1					代価表 0011	
空冷式パッケージ エアコン室内機	GHP- 16.0kw 天吊	台	1	1				エアコン 3	
パッケージ形空調 和機(セパレート・マルチ) 据付	屋内機 天井吊り - 14.0kW以下	台	1	1				M0-745177 260901A+2	標準
計									
空冷式パッケージ エアコン室外機	GHP-3 71.0kw	台	1					代価表 0012	
空冷式パッケージ エアコン室外機	GHP 71.0kw	台	1	1				エアコン 2	
ガスエンジンヒートポンプ 式空気調和機据付	屋外機 防振基礎有り 71.0kW以下	台	1	1				M0-745168 260901A+2	協議
計									
空冷式パッケージ エアコン室内機	GHP-3-1 16.0kw 天吊	台	1					代価表 0013	
空冷式パッケージ エアコン室内機	GHP- 16.0kw 天吊	台	1	1				エアコン 3	
パッケージ形空調 和機(セパレート・マルチ) 据付	屋内機 天井吊り - 14.0kW以下	台	1	1				M0-745177 260901A+2	標準
計									

その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
空冷式パッケージ エアコン室外機	GHP-4 71.0kw	台	1					代価表 0014	
空冷式パッケージ エアコン室外機	GHP 71.0kw	台	1	1				エアコン 2	
ガスエンジンヒートポンプ 式空気調和機据付	屋外機 防振基礎有り 71.0kW以下	台	1	1				M0-745168 260901A+2	協議
計									
空冷式パッケージ エアコン室内機	GHP-4-1 16.0kw 天吊	台	1					代価表 0015	
空冷式パッケージ エアコン室内機	GHP- 16.0kw 天吊	台	1	1				エアコン 3	
パッケージ形空調 和機(セレクト・マルチ) 据付	屋内機 天井吊り - 14.0kW以下	台	1	1				M0-745177 260901A+2	標準
計									
防球ガード		個	1					代価表 0016	
防球ガード		個	1	1				エアコン 5	
設備機械工		人	0.41	1.2			○	M0-911165 260901A+2	参資 室内機の取付費×0.5で計
その他		式	1	0.24					
計									
冷媒用断熱材被覆 銅管	9.52+15.88φ	m	1					代価表 0017	
冷媒用 断熱材被覆銅管 改修	9.52外径(3/8B) 液管 厚10mm以上	m	1	1				M0-651382 260901A+2	標準
冷媒用 断熱材被覆銅管 改修	15.88外径(5/8B) ガス管 厚20mm以上	m	1	1				M0-651382 260901A+2	標準
計									

その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
冷媒用断熱材被覆銅管	9. 5+22. 22 φ	m	1					代価表	0018
冷媒用断熱材被覆銅管改修	9. 52外径 (3/8B) 液管 厚10mm以上	m	1	1				M0-651382 260901A+2	標準
冷媒用断熱材被覆銅管改修	22. 22外径 (7/8B) ガス管 厚20mm以上	m	1	1				M0-651382 260901A+2	標準
計									
冷媒用断熱材被覆銅管	12. 7+22. 2 φ	m	1					代価表	0019
冷媒用断熱材被覆銅管改修	12. 7 外径 (1/2B) 液管 厚10mm以上	m	1	1				M0-651382 260901A+2	標準
冷媒用断熱材被覆銅管改修	22. 22外径 (7/8B) ガス管 厚20mm以上	m	1	1				M0-651382 260901A+2	標準
計									
冷媒用断熱材被覆銅管	12. 7+25. 4 φ	m	1					代価表	0020
冷媒用断熱材被覆銅管改修	12. 7 外径 (1/2B) 液管 厚10mm以上	m	1	1				M0-651382 260901A+2	標準
冷媒用断熱材被覆銅管改修	25. 4 外径 (1 B) ガス管 厚20mm以上	m	1	1				M0-651382 260901A+2	標準
計									
冷媒用断熱材被覆銅管	15. 9+28. 6 φ	m	1					代価表	0021
冷媒用断熱材被覆銅管改修	15. 88外径 (5/8B) 液管 厚10mm以上	m	1	1				M0-651382 260901A+2	標準
冷媒用断熱材被覆銅管改修	28. 58外径 (1 1/8B) ガス管 厚20mm以上	m	1	1				M0-651382 260901A+2	標準
計									

その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
結露防止硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	25A 屋内一般	m	1					代価表 0022	
結露防止硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	25A	m	1	1.1				配管 1	
継手		式	0.2	1			○	(見積り・刊行物等)	
		T01							
支持金物		式	0.25	1			○	(見積り・刊行物等)	
		T01							
雑材料		式	0.1	1			○	(見積り・刊行物等)	
		T01							
配管工		人	0.074	1.2			○	M0-911162 260901A+2 参資	
その他		式	1	0.26					
計									
結露防止硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	40A 屋内一般	m	1					代価表 0023	
結露防止硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	40A	m	1	1.1				配管 3	
継手		式	0.2	1			○	(見積り・刊行物等)	
		T01							
支持金物		式	0.25	1			○	(見積り・刊行物等)	
		T01							
雑材料		式	0.1	1			○	(見積り・刊行物等)	
		T01							
配管工		人	0.101	1.2			○	M0-911162 260901A+2 参資	
その他		式	1	0.26					
計									

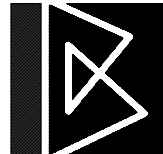
その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
カラー硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	40A 屋内一般	m	1					代価表 0024	
カラー硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	40A	m	1	1.1				配管 2	
継手		式	0.2	1			○	(見積り・刊行物等)	
		T01							
支持金物		式	0.25	1			○	(見積り・刊行物等)	
		T01							
雑材料		式	0.1	1			○	(見積り・刊行物等)	
		T01							
配管工		人	0.101	1.2			○	M0-911162 260901A+2 参資	
その他		式	1	0.26					
計									
電源線取付	EM-CE2. 0-3C 共巻き	m	1					代価表 0025	
電工		人	0.017 ×0.8	1.2			○	M0-911161 260901A+2 独自	
その他		式	1	0.26					
計									
電源線取付	EM-CE3. 5-3C 共巻き	m	1					代価表 0026	
電工		人	0.021 ×0.8	1.2			○	M0-911161 260901A+2 独自	
その他		式	1	0.26					
計									

その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
電源線取付	EM-CE5. 5-3C 共巻き	m	1					代価表 0027	
電工		人	0.026 ×0.8	1.2			○	M0-911161 260901A+2	独自
その他		式	1	0.26					
計									
ブルボックスSS形 (錆止め)	150*150*100H	個	1					代価表 0028	
ブルボックスSS形 (錆止め塗装)	0.2㎡未満/個	㎡	0.105	1				E0-131212 260901A+2	市場
計									
ワイヤードリモコン		個	1					代価表 0029	
ワイヤードリモコン		個	1	1				エアコン 4	
設備機械工		人	0.054	1.2			○	M0-911165 260901A+2	参資
その他		式	1	0.24					
計									
リモコン盤	300×350×100 鍵付	面	1					代価表 0030	
リモコン盤	300×350×100 鍵付	面	1	1				盤 1	
電工		人	0.25	1.2			○	M0-911161 260901A+2	独自
その他		式	1	0.24					
計									

その他									
	名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考
	ブロン・消火・排水ポリエチレン被覆鋼管 改修	屋外配管 25A	m	1					代価表 0031
01	ポリエチレン被覆鋼管	25A	m	1	1.05			○	M0-611145 260901A+2 材料
02	継手		式	1	0.55			○	(見積り・刊行物等)
			T01						
03	接合材等		式	1	0.05			○	(見積り・刊行物等)
			T01						
04	支持金物		式	1	0.15			○	(見積り・刊行物等)
			T01						
05	配管工		人	0.111	1			○	M0-911162 260901A+2 参資
	その他		式	1	0.26				
	計								
	ブロン・消火・排水ポリエチレン被覆鋼管 改修	屋外配管 32A	m	1					代価表 0032
01	ポリエチレン被覆鋼管	32A	m	1	1.05			○	M0-611145 260901A+2 材料
02	継手		式	1	0.55			○	(見積り・刊行物等)
			T01						
03	接合材等		式	1	0.05			○	(見積り・刊行物等)
			T01						
04	支持金物		式	1	0.15			○	(見積り・刊行物等)
			T01						
05	配管工		人	0.136	1			○	M0-911162 260901A+2 参資
	その他		式	1	0.26				
	計								

その他									
	名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考
	プロパン・消火・排水ポリエチレン被覆鋼管 改修	屋外配管 40A	m	1					代価表 0033
01	ポリエチレン被覆鋼管	40A	m	1	1.05			○	M0-611145 260901A+2 材料
02	継手		式	1	0.55			○	(見積り・刊行物等)
03	接合材等		式	1	0.05			○	(見積り・刊行物等)
04	支持金物		式	1	0.15			○	(見積り・刊行物等)
05	配管工		人	0.149	1			○	M0-911162 260901A+2 参資
	その他		式	1	0.26				
	計								
	山砂埋戻し		m3	1					代価表 0034
01	山砂		m3	1	1				M0-618732 260901A+2 材料
02	埋戻し	機 械 バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	m3	1	1				M0-638621 260901A+2 標準
	計								

小高中屋内運動場空調設備設置工事 設 計 図

 ボーダレス総合計画事務所

	図面No.	図面名称	縮尺
建 築	—	図面リスト	—
	A－０１	工事概要書	—
	A－０２	建築関係工事特記仕様書	—
	A－０３	建築工事特記仕様書（１）	—
	A－０４	建築工事特記仕様書（２）	—
	A－０５	建築改修工事特記仕様書（２）	—
	A－０６	建築改修工事特記仕様書（３）	—
	A－０７	建築改修工事特記仕様書（４）	—
	A－０８	建築改修工事特記仕様書（５）	—
	A－０９	案内図・配置図	1/600
	A－１０	１階平面図	1/200
	A－１１	２階平面図	〃
	A－１２	立 面 図	〃
	A－１３	矩計詳細図．１	1/ 30
	A－１４	矩計詳細図．２	〃
	A－１５	外構詳細図	1/ 50
	A－１６	プロパン庫詳細図	1/30、50

	図面No.	図面名称	縮尺
電 気	E－０１	電気設備工事特記仕様書 No. 1	—
	E－０２	電気設備工事特記仕様書 No. 2	—
	E－０３	電気設備工事特記仕様書 No. 3	—
	E－０４	配 置 図	1/600
	E－０５	盤結線図	No. scale
	E－０６	幹線設備図	1/200
	E－０７	１階空調室内機電源設備図	1/100
	E－０８	２階空調室内機電源設備図	〃
	E－０９	幹線詳細図	1/ 30

	図面No.	図面名称	縮尺
機 械	M－０１	機械設備工事特記仕様書 No. 1	—
	M－０２	機械設備工事特記仕様書 No. 2	—
	M－０３	機械設備工事特記仕様書 No. 3	—
	M－０４	機械設備工事試験内容一覧	—
	M－０５	配管類仕様書・地中埋設配管要領書(参考図)	—
	M－０６	配 置 図	1/300
	M－０７	冷暖房機器表	—
	M－０８	冷媒配管・制御配線系統図（冷暖房設備）	No. scale
	M－０９	１階平面図（ 〃 ）	1/100
	M－１０	２階平面図（ 〃 ）	〃
	M－１１	１階配線平面図（ 〃 ）	〃
	M－１２	２階配線平面図（ 〃 ）	〃
	M－１３	機器断面詳細図（ 〃 ）	1/ 30



株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11(603)1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設 計 担 当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日 付 2026. 07

図面名称

図面リスト

縮 尺 A2: — A3: —

図面番号

—

工 事 概 要 書

工事概要書 No. 1



1. 工事名称その他

工事名称	小高中屋内運動場空調設備設置工事	建築主者 (発注者)	南相馬市長 門馬 和 夫	建設地 地名地番	南相馬市小高区吉名字中坪 地内	主要用途	中 学 校	工事種別	(◎新築・増築・改築◎改修・模様替・その他)
------	------------------	---------------	--------------	-------------	-----------------	------	-------	------	------------------------

2. 敷地状況

敷地面積	都市計画区域 ○内 ○市街化区域 ・市街化調整区域 ・非線引都市計画区域 ・外	用途地域 ○有 (第1種住居地域) ・無	防火地域 ・防火 ・準防火 ・無 ○法22条地域	道路種別幅員 ○前面 市道 8.0 m ○背面 市道 6.0 m ○右側面 市道 6.5 m ○左側面 市道 4.0 m 5.0	都市計画道路 ○無・計画決定・事業決定 ・名称幅員 ・処置	規制地域等の指定 ○騒音規制 第3種指定区域 ・振動規制 ・その他	その他の許可届出等(根拠法令等・届出・許可番号・年月日) ○騒音規制法および条例にかかる届出:必要(未提出) ○高圧ガス保安法にかかる届出:必要(未提出) ・
------	---	-------------------------------	--------------------------------------	---	--	--	--

3. 構造・規模面積

		計 画 部 分	計画以外の部分	合 計	棟 別 名	構 造	基礎工法	階 数	建築面積	床 面 積					
										1 階	2 階	階	階	階	合 計
建 築 面 積		1,418.1600㎡	3,235.3071㎡	4,653.4671㎡	屋内運動場 (改修)	R C造+S造	－	2	1,412.000㎡	1,344.000	6.200				1,350.200㎡
延 べ 床 面 積		1,350.1600㎡	6,377.6033㎡	7,727.7633㎡	プロバン庫 (新築)	C B造	－	1	6.160	6.160					6.160
増築予定 ・ 有 ○ 無	その他（ピロティ・バルコニー・ドライエリア・屋外階段・テラス・ぬれえん・吹抜け等）														
	・ ・														

4. 法規制概要

一 般 事 項					一 般 事 項					一 般 事 項						
項 目		計画実施概要	規 制 概 要	備 考 (参考図面等)	項 目		計画実施概要	規 制 概 要	備 考 (参考図面等)	項 目		計画実施概要	規 制 概 要	備 考 (参考図面等)		
一 般 事 項	建 べ い 率		14.32%	60%	防 火 規 制	屋 根				消 防 規 制						
	容 積 率		23.77%	200%		延 焼 の おそれの ある部分	外 壁 (軒裏)				消 防 規 制					
	斜線制限	道 路	1.25L	法56条1項			(クリアしていることが明らかであり、検討は省略)	開口部								
		隣 地	20+1.5L	〃			〃	位 置								
	北 側 (日影規制)	-	法56条2項	北側斜線：該当なし 日影規制：該当なし		構 造										
	最高の高さ		2.72 m	令2条1項6号		防火区画 (小屋裏)	区画部の 外 壁				そ の 他					
	最高の軒の高さ		2.30 m	令2条1項7号		貫通部の処理										
	床 高		-	令22条		防 火 戸										
	地域規模による構造 (耐火・準耐等)		その他の建築物	法27、61、62条		防火戸 感知器										
					内装制限											
一 般 構 造 及 び 設 備 規 制	階 段	幅 員 (踊場)			避 難 規 制	廊下の幅員				そ の 他						
		蹴上・踏面				階段の数及び種類										
			手摺高				階段までの歩行距離									
	屋上広場等の手摺高 (バルコニー含)					排 煙										
	有効採光面積					非常用照明										
	居室の換気					非常用の進入口										
	避 雷 針					敷地内の避難経路										
	便所・浄化槽					非常用出口の解錠方法 及 び 表 示										

株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11(103)1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設計	担当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日付 2026.07

图面名称

工事概要書

縮 尺 A2: 1 / — A3: 1 / —

図面番号

A - 0 1

○ 1 支持地盤

・杭基礎
支持地盤の種類及び位置(基礎ぐいの先端の位置含む)
・ 図示による () (4. 3. 4～5) (4. 5. 4～5)

○ 直接基礎
支持地盤の種類及び位置(基礎底部の位置含む)
・ 図示による (砂質土)
長期設計支持力度 () kN/m2 () kN/m2

○ 地盤の載荷試験
・ 行う
試験の位置、方法等は図示による (4. 2. 4)

種類
・ 遠心力高強度プレストレストコンクリート杭(PHC杭)
・ 外殻鋼管付きコンクリート杭(SC杭)
SC杭の鋼管材料 ・SKK 4 0 0 ・SKK 4 9 0
・ プレストレスト鉄筋コンクリート杭(PRC杭)
()

試験据
・ あり 孔径はオーガー径とする 位置等は図示による
試験据の施工は試験杭の施工に先立ち行う
・ なし
寸法、継手、性能等(種別：種類、性能及び曲げ強度区分) (4. 2. 2) (4. 3. 3)

	種類	杭径 (mm)	杭長 (mm)	継手数	長期設計支持力 (kN/本)	備 考
試験杭	上杭 中杭 下杭					
本杭	上杭 中杭 下杭					

試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う () (4. 2. 2)
試験杭の位置、本数 ※最初の一本 ・ 図示による
杭先端部形状
・ 開放形 ・ 半開放形 ・ 閉そく形 ・ () (4. 3. 3)
施工方法
・ セメントミルク工法
アースオーガーの支持地盤への掘削深さ
・ 1. 5m程度 ・ ()
杭の支持地盤への根入れ深さ
・ 1. 0m以上 ・ ()
杭の精度
水平方向の位置ずれ ・ 杭径の1／4かつ1 0 0mm以下 ・ ()
杭の傾斜 ・ 1／1 0 0以内 ・ ()
・ 特定埋込杭工法 (4. 3. 5)
・ フレボーリング拡大根固め工法
・ 中掘り拡大根固め工法
・ ()
工法
・ H1 3国土交通省告示第1 1 1 3号第6による地盤の許容支持力式で
α = 2 5 0を採用できる工法 図示による
・ 上記以外の特定埋込杭工法 図示による
杭周固定液
・ 使用する ・ 使用しない
杭の精度
水平方向の位置ずれ ・ 杭径の1／4かつ1 0 0mm以下 ・ ()
杭の傾斜 ・ 1／1 0 0以内 ・ ()
杭継手工法
・ 溶接継手
標仕 4. 3. 6による
溶接材料
・ 標仕 7. 2. 5 (1) (2)による ・ 標仕 7. 2. 5 (1) (2)以外()
・ 機械式継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの)
工法 ※ 審査(評定又は大臣認定)を受けた工法
・ ()
検査 ※ 審査(評定又は大臣認定)により定められた項目
・ ()
施工 ※ 審査(評定又は大臣認定)された施工管理基準による
・ ()
杭頭処理
※〔県：4. 3. 8〕による ・ ()
杭頭補強用コンクリート型枠
※鋼製型枠 ・ ()
杭頭補強
※〔県：第2編 図4. 3. 1～4. 3. 2〕による ・ 図示による

寸法、継手、性能等 (4. 2. 2) (4. 4. 3)

	種類	杭径 (mm)	杭長 (mm)	継手数	長期設計支持力 (kN/本)	備 考
試験杭	上杭 中杭 下杭					
本杭	上杭 中杭 下杭					

試験杭
試験杭の位置、本数及び寸法
・ 図示による (4. 2. 2)
杭の材料
・ 図示による (4. 4. 3)
溶接材料
・ 標準仕様書7.2.5による
施工方法
・ 標準仕様書4.3.5による
杭の精度
水平方向の位置ずれ
・ 杭径の1／4かつ1 0 0mm以下
杭の傾斜
・ 1／1 0 0以内 ・ 評定条件又は設定条件による (4. 4. 4)
杭の現場継手
・ 溶接継手 (4. 4. 3) (7. 2. 5)
形状
・ J I S A 5 5 2 5による
溶接材料
・ 標仕7. 2. 5 (1) (2)による ・ 図示による
溶接部の確認方法
・ 標仕7. 6. 1 0による
抜き取り率
・ 全数

○ 2 既製コンクリート杭地業

○ 3 鋼管杭地業

○ 1 鉄筋の種類

2 溶接金網

○ 3 鉄筋の継手

○ 4 鉄筋の定着の方法及び長さ

○ 5 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網含む)

6 特殊な鉄筋継手

○ 7 各部配筋

8 圧接完了後の試験

9 帯筋

10 最上階柱頭補強

11 片持ちスラブの出隅部の補強配筋(出隅受け部分の補強筋を含む)

12 壁開口部の補強

13 梁貫通孔の補強

14 基礎梁主筋の継手

15 機械吊上げ用フック

鉄筋の種類
種類の記号 呼び名(mm) 備考
○ SD295 ○ D10 ○ D13 ・ D16 ・ ()
・ SD345 ・ D10 ・ D13 ・ D16 ・ (D19)
・
・
形状等
種類 種類の記号 網目の形状、寸法、鉄線の経(mm) 使用部位
・ 溶接金網
・ 鉄筋格子
継手方法等 (5. 3. 4) (5. 5. 2)
部位
柱、梁の主筋 ※ ガス圧接 ○ 重ね継手 D10,D13
耐力壁の鉄筋 ※ 重ね継手 ・
その他の鉄筋(土間) ※ 重ね継手 ・ D10,D13
主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ
※ 図示による (5. 3. 4)
継手位置図
※ 図示による
鉄筋の定着方法
※ 図示による (5. 3. 4)
鉄筋の定着長さ
※ 図示による (5. 3. 4)
最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う)
※ 図示による ・ () (5. 3. 5)
柱及び梁の主筋にD 2 9 以上の使用の有無
・ 有り 適用箇所()
・ 最小かぶり厚さ
・ 鉄筋径の1. 5倍以上
・ ()
○ 無し
軽量コンクリートで土に接する部分
○ 無し
・ 有り 適用箇所()
・ 図示による ()
・ ()
耐久性上不利な部分(塩害等を受けるおそれのある部分等)
○ 無し
・ 有り 適用箇所()
・ 図示による ()
・ ()
鉄筋相互のあき(特殊な鉄筋を除く) (5. 3. 5) (図5. 3. 6)
・ 図示による
・ ()
・ 機械式継手
使用箇所 (5. 5. 2)
※ 図示による ・ ()
性能(H 1 2 建告第1 4 6 3号に適合するもの)
・ A級 ・ () (5. 5. 2)
機械式継手の種類() (5. 5. 2)
鉄筋相互のあき (5. 3. 5)
・ 図示による ・ ()
品質の確認方法 (5. 5. 5)
・ 図示による ・ ()
不良となった継手の修正方法等 (5. 5. 6)
・ 図示による ・ ()
・ 溶接継手
使用箇所 (5. 6. 3)
※ 図示による ・ ()
性能(H 1 2 建告第1 4 6 3号に適合するもの)
・ A級 (5. 6. 3)
溶接継手の工法() (5. 6. 3)
鉄筋相互のあき (5. 3. 5)
※ 図示による ・ ()
品質の確認方法 (5. 6. 5)
※ 図示による ・ ()
不良となった継手の修正方法等 (5. 6. 6)
※ 図示による ・ ()
各部配筋 (5. 3. 7)
※ 図示による ・ ()
外観試験 (5. 4. 1 0)
※ 行う (全数)
採取試験
※ 超音波探傷試験 引張試験
組立の形の種別 ※ 図示による
補強方法 ※ 図示による
配筋方法 ※ 図示による
出隅部分及び出隅受け部の補強筋
※ 図示による
一般壁 ※ 図示による
耐震壁 ※ 図示による
補強形式 ※ 図示による
配筋種別 ※ 図示による
梁貫通孔径(部材記号含む)及び配筋種別リスト
※ 図示による
種類 ※ 図示による

○ 1 支持地盤

○ 2 既製コンクリート杭地業

○ 3 鋼管杭地業

○ 4 地盤改良(セメント系固化材を用いた工法による改良)

5 液状化対策

○ 8 砂利地業

9 捨てコンクリート

10 床下防湿層

○ 1 鉄筋の種類

2 溶接金網

○ 3 鉄筋の継手

○ 4 鉄筋の定着の方法及び長さ

○ 5 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網含む)

6 特殊な鉄筋継手

○ 7 各部配筋

8 圧接完了後の試験

9 帯筋

10 最上階柱頭補強

11 片持ちスラブの出隅部の補強配筋(出隅受け部分の補強筋を含む)

12 壁開口部の補強

13 梁貫通孔の補強

14 基礎梁主筋の継手

15 機械吊上げ用フック

・ 機械式継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの)
工法 ※ 審査(評定又は大臣認定)を受けた工法
検査 ※ 審査(評定又は大臣認定)により定められた項目
施工 ※ 審査(評定又は大臣認定)された施工管理基準による
杭頭の処理(切断方法)
・ 処理しない(切断しない) (4. 4. 6)
・ 処理する
処理方法(切断及び補強方法)
・ 図示による
杭頭の中詰め材料
・ 基礎のコンクリートと同調合のもの
杭径、長さ、仕様等
・ 図示による ・ ()
材料その他
帯筋
鉄筋の最小かぶり厚さ
セメントの種類
※ 高炉セメントB種 () (4. 5. 4) (6. 3. 1)
コンクリートの種類
・ A種 ・ B種
・ 審査(評定又は大臣認定)された内容による
コンクリートの設計基準強度 () N/mm2 (4. 5. 4～6)
スランプ
※ 2 1cm ・ () cm
構造体強度補正値(S)
・ 3 N/mm2 (4. 5. 4)
・ 審査(評定又は大臣認定)された内容による
・ ()
掘削工法
・ アースドリル工法 (4. 5. 1) (4. 5. 5～6)
安定液
・ 使用する ・ 使用しない
・ リバース工法
・ オールケーシング工法
孔内の水張り ・ 行う ・ 行わない
併用する工法
・ 場所打ち鋼管コンクリート杭工法 図示による
鋼管巻き材料 ・ S K K 4 0 0 ・ S K K 4 9 0 ・ ()
・ 拡張杭工法 図示による
安定液
・ 使用する ・ 使用しない
・ ()
試験杭 (4. 2. 2) (4. 5. 5～6)
試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う ()
試験杭の位置、本数 ※最初の一本 ・ 図示による
孔壁測定 (4. 5. 5～6)
・ 行う
測定方法、測定箇所は図示による
・ 行わない
杭の精度
水平方向の位置ずれ ・ 1 0 0mm以下 ・ ()
杭の傾斜 ・ 1／2 0 0以内 ・ ()
工法
・ 深層混合処理工法 (4. 7. 1～4)
機械攪拌方式とする
適用範囲、仕様及び計測、試験は図示による
長期設計支持力 ・ ()kN/m2 ・ ()
・ 浅層混合処理工法 (4. 8. 1～4)
原位置混合方式とする
適用範囲、仕様及び計測、試験は図示による
長期設計支持力 ・ ()kN/m2 ・ ()
・ 柱状砕石工法
長期設計支持力
・ (5 0)kN/m2
形状、支持地盤、仕様
・ 図示による
長期設計支持力
・ ()kN/m2 ()
セメントの種類
・ 高炉セメントB種 ()
コンクリートの設計基準強度
構造体強度補正値(S) = () N/mm2
工法 ・ ()
仕様、範囲、計測、試験等 ・ 図示による
材料
○ 再生クラッシュラン ・ 切込砂利及び切込砕石 (4. 6. 2)
厚さ、幅及び使用範囲 (4. 6. 3)
地業
幅 (mm) 厚さ (mm)
割り石 フーチング各外面より+150 ・ 150 ・ ()
砂利(砕石) フーチング各外面より+150 ・ 60 ○ (100)
コンクリートの仕様 (4. 6. 4)
※ 無筋コンクリートによる () (4. 6. 4) (6. 1 4. 1～3) (6. 1 4. 1～3)
セメントの種類
・ 高炉セメントB種 ・ (普通ポルトランドセメント) (6. 3. 2)
厚さ、幅及び使用範囲 (4. 6. 4)
部 位 幅 (mm) 厚さ (mm)
基 礎 フーチング各外面より+100 ・ 50 ・ ()
地中ばり フーチング各外面より+100 ・ 50 ・ ()
施工範囲 (4. 6. 5)
・ 建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下(ピット下を除く)
・ ()
材料
・ ポリエチレンフィルム厚さ0. 1 5mm以上
・ ()
防湿層の位置
・ 図示による ・ ()

建築関係（R8.4版）建築工事（1）

[illegible]

株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11(603)1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設計 担当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日 付 2026. 07

建築工事(2)

縮 尺 A2: — A3: —

図面番号

A — 04

13 重量シャッター	[5.11.2~4]				
	種 類	シャッターケース	耐風圧強度（外壁開口部）（Pa）	開閉形式	備 考
	・管理用シャッター	・設ける ・設けない	・1600 ・（ ）	※ 電動式（手動併用）	※ 危害防止機構 ※ 障害物感知装置
14 軽量シャッター	・防火シャッター（外部用）	※ 設ける		・手動式	（自動閉鎖型）
	・防火シャッター（内部用）				・シャッターの二段降下方式
	・防煙シャッター				
15 オーバーヘッドドア	電動シャッターにおける二重チェーン、急降下制動（停止）装置等の設置箇所				
	電動式シャッターにおける障害物感知装置の設置箇所				
	屋内用防火シャッターもしくは防煙シャッターにおける危害防止機構				
16 ガラス	適用	※ 改修標仕5.11.2(4) (7) (a) かつ(c)			
	・改修標仕5.11.2(4) (7) (b) かつ(c)				
	設置場所	※ 図示による			
17 ガラス留め材	スラット及びシャッターケース用鋼板の種類				
	・JIS G 3302	・JIS G 3312	ただし、めっきの付着量はZ12又はF12とする		
	電動式の場合の電源	※ 三相 200V 0.75kW以下（過電流保護装置付）	・（ ）		
18 ガラスブロック積み	工事範囲	一次側配線は別途工事とし、開閉機構以降の二次側配線は本工事に含む			
	[5.12.2~4]				
	開閉形式	シャッターケース	耐風圧強度（Pa）	スラット	ガイドレール
19 ガラス留め材				形状（めっきの量）	・底板の材質
	※ 電動式（手動併用）	※ 設ける ・設けない	・1600 ・（ ）	※ インターロッキング形 ・ローヘッド形 ・オートブレーキ形	※ ステンレス鋼板（SUS304） ※ 溶融亜鉛めっき鋼板
	電動シャッターにおける二重チェーン、急降下制動（停止）装置等の設置箇所				※ 図示による
20 ガラス留め材	電動式の場合は	危害防止機構及び障害物感知装置（自動閉鎖型）を設けるものとする			
	電動式の場合の電源	※ 単相 100V（過電流保護装置付）	・（ ）		
	工事範囲	一次側配線は別途工事とし、開閉機構以降の二次側配線は本工事に含む			
21 ガラス留め材	[5.13.2~4]				
	セクション材料	耐風圧強度（Pa）	開閉方式	収納形式	ガイドレールの材質
	※ スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	・1250 ・1000 ・750 ・500	※ バランス式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーチャカル形	・ステンレス鋼板（SUS304） ※ 溶融亜鉛めっき鋼板
22 ガラス留め材	電動式の場合の障害物感知装置の設置場所				
	※ 図示による				
	[5.14.2]				
23 ガラス留め材	フロート板ガラス	品種及び厚さの呼びによる種類は、図示による			
	型板ガラス	厚さによる種類は、図示による			
	網入板ガラス（織入板ガラス）	網又は線の形状、色の表面の状態及び厚さの呼びによる種類は、図示による			
24 ガラス留め材	合わせガラス	材料、厚さの組合せ、全計厚さ及び特性による種類は、図示による			
	強化ガラス	材料による名称、呼び厚さ及び特性による種類は、図示による			
	倍強度ガラス	材料板ガラスの種類及び厚さによる種類は、図示による			
25 ガラス留め材	熱線吸収板ガラス				
	種 類	厚さ（mm）	性 能	色 調	
	※ 熱線吸収フロート板ガラス ・（ ）	・1種 ・2種	・ブルー ・グリーン	・ブロンズ ・（ ）	
26 ガラス留め材	複層ガラス				
	材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ		断熱性による区分	日射遮蔽性による区分	乾燥気体の種類
	・図示による		・T1 ・T2 ・T3 ・T4	・S ・（ ）	・空気 ・アルゴン ・クリプトン ・ネオン
27 ガラス留め材	熱線反射ガラス				
	種 類	厚さ（mm）	日射熱遮へい性 耐久性	反射皮膜面	色 調
	・フロート板ガラス ※ 熱線吸収フロート板ガラス ・平面強化ガラス ・（ ）	・6 ・8 ・10 ・12	・1種、A類 ・2種、A類 ・2種、B類 ・3種、B類	※ 内面 ・外面	・ブルー ・ブロンズ ・グレー ・シルバー ・（ ）
28 ガラス留め材	映像調整	・行う	・行わない		
	ガラス溝の寸法等	・図示による		・改修標仕図5.13.1による	
	[5.14.3]				
29 ガラス留め材	[5.14.2]				
	建具の種類	材 種			
	アルミニウム製 鋼製、ステンレス製	※ シーリング材（SR-1） ※ シーリング材（SR-1）	・ガスケット（グレイジングチャンネル形）		
30 ガラス留め材	JIS A 5212による				
	表面形状	寸 法	厚 さ	色 調	防火認定
				・クリア ・カラー（ ） ・熱線反射	・なし ・防火設備
31 ガラス留め材	備 考				
					表中に記載のない事項は、図示による

1 改修範囲	既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁、床の改修範囲				
	※ 壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う				・図示による
	天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲				・図示による
2 既存床の撤去及び下地補修	※ 壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う				・図示による
	天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修				・図示による
	※ 既存のまま				
3 既存壁の撤去及び下地補修	ビニル床シート等の除去				
	※ 仕上材のみ（接着剤とも）	・下地モルタルとも	（・図示による	・除去範囲全て）	
	合成樹脂塗床材の除去工法				
4 既存壁の撤去及び下地補修	・機械的除去工法	・目荒し工法			
	改修後の床の清掃範囲	・図示による	・（ ）		
	間仕切り壁撤去に伴う他の構造体の補修	・改修標仕4.4.9によるモルタル塗り	・（ ）		
5 接着剤	ホルムアルデヒド放散量	※ F☆☆☆☆	・（ ）		
	（帯電防止ビニル床タイル（敷敷タイプ）の接着剤は、粘着はく離形とし、製造所の指定する製品とする）				
	表面仕上げの程度	・（ ）			
6 木下地等	防蟻処理	・行う（適用範囲）	・（ ）		
					・行わない

合法木材証明書を監督員に提出すること（ただし、仮設用木材を除く。）。						
製材及び造作用集成材の含水率 ※A種 ・B種 [6.5.2] [表6.5.1]						
ホルムアルデヒド放散量 [6.5.2]						
材料		ホルムアルデヒド放散量				
		※改修標仕6.5.2(1)(7)による ・（ ）				
		※改修標仕6.5.2(1)(7)による ・（ ）				
		※改修標仕6.5.2(1)(7)による ・（ ）				
・JAS1083-5による下地用針葉樹製材 [6.5.2]						
施工箇所	樹種	寸法	等級	形状	含水率	保存処理 材面の品質
			※2級	・耳付材		
			・	・押角		
・JAS1083-2による造作用針葉樹製材 [6.5.2]						
施工箇所	樹種	寸法	等級	形状	含水率	保存処理 材面の品質
			・上小節	・板類		
			・	・角類		
・JAS1083-6による広葉樹製材 [6.5.2]						
施工箇所	樹種	寸法	等級	含水率	保存処理	材面の品質
			※1級	※10%以下		
			・			
・JAS1083以外の製材 [6.5.2]						
施工箇所	樹種	寸法	材面の品質	防虫処理	含水率	
				・適用する		
				・適用しない		
目視による材の欠点がないことを全数確認すること						
造作材の材面の品質の基準 ※A種 ※B種						
・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 [6.5.2]						
施工箇所	樹種	寸法	見付け材面数	見付け材面の品質		
			※1等	※（ ）		
・「集成材の日本農林規格」による化粧はり造作用集成材 [6.5.2]						
施工箇所	樹種	寸法	化粧薄板の厚さ	見付け材面数	見付け材面の品質	
	・化粧薄板				※1等	
	・芯材				・	
・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 [6.5.2]						
施工箇所	樹種	寸法	見付け材面の品質	含水率		
			※15%以下	・		
目視による材の欠点がないことを全数確認すること						
・「集成材の日本農林規格」以外の化粧はり造作用集成材 [6.5.2]						
施工箇所	樹種	寸法	化粧薄板の厚さ	見付け材面数	含水率	
	・化粧薄板				※15%以下	
	・芯材				・	
目視による材の欠点がないことを全数確認すること						
・JAS0701による造作用単板積層材 [6.5.2]						
施工箇所	寸法	表面の化粧加工			防虫処理	
		・有（・天然木化粧加工 ・塗装加工）			・適用する	
		・無（等級：1等 ・2等 ・3等）			・適用しない	
目視による材の欠点がないことを全数確認すること						
・JAS0701以外の造作用単板積層材 [6.5.2]						
施工箇所	寸法	表面の化粧加工			防虫処理	
		・有（・天然木化粧加工 ・塗装加工）			・適用する	
		・無（ ）			・適用しない	
含水率 ※14%以下 ・（ ）						
目視による材の欠点がないことを全数確認すること						
・JAS3079による直交集成材 [6.5.2]						
施工箇所	樹種	寸法	強度等級	種別	接着性能	
○「合板の日本農林規格」による普通合板 [6.5.2]						
施工箇所	厚さ	単板の樹種	接着の程度	板面の品質	防虫処理	
○ギャラリー	※5.5 ・9.0	シナ	※1類	広葉樹 ※2等以上 針葉樹 ※C-D以上	・適用する ○適用しない	
・「構造用パネルの日本農林規格」による構造用パネル [6.5.2]						
施工箇所	厚さ	等級				備考
		・1級 ・2級 ・3級 ・4級				
・「合板の日本農林規格」による構造用合板 [6.5.2]						
施工箇所	厚さ	単板の樹種	接着の程度	板面の品質	等級	保存処理
	※12 ・		・特類 ・1類	※C-D以上 ・1級 ・2級		
防虫処理（ ） 強度等級（ ）						
・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 [6.5.2]						
施工箇所	厚さ	単板の樹種	接着の程度	防虫処理	備考	
			・特類 ・1類	・適用する ・適用しない		
・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 [6.5.2]						
施工箇所	厚さ	接着の程度	化粧板に使用する単板の樹種	防虫処理		
内部の造作に使用する						
・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧板 [6.5.2]						
施工箇所	厚さ	接着の程度	単板の樹種	化粧加工の方法	防虫処理	
・JIS A 5908によるパーティクルボード [6.5.2]						
施工箇所	表裏面の状態 による区分	曲げ強さ による区分	耐水性 による区分	難燃性 による区分	厚さ	備考
・JIS A 5908によるミディアムデンシティファイバーボード（MDF） [6.5.2]						
施工箇所	表裏面の状態 による区分	曲げ強さ による区分	耐水性 による区分	難燃性 による区分	厚さ	備考
造作材化粧面の釘打ち [6.5.3]						
※ 随し釘打ち ・釘頭埋め木 ・つぶし頭釘打ち ・釘頭埋し						
諸金物の形状、寸法及び材質 [6.5.3] [表6.5.3～5]						
※ 改修標仕6.5.3(2)(7)による						
・以下による						
種類	形状	寸法	材質			

木材保護剤（木材の防菌・防蟻処理）は、非有機リン系とする					[6.5.5]
・種類（ ）					
・品質（ ）					
不燃処理木材等					[6.5.5]
不燃材料 ・使用する					
準不燃材料又は難燃材料 ・使用する					
野縁等の種類					[6.6.2] [表6.6.1]
屋内（※19形 25形） 屋外（19形 ※25形）					
野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔（屋外）					[6.6.3]
・図示による ・（間隔：周辺部の端からの間隔： ）					
野縁の間隔（屋外） ・図示による ・（ ）					[6.6.3]
既存の埋込みインサート ・使用する ・使用しない					[6.6.4]
あと施工アンカーの引抜き試験					[6.6.4]
・行う 試験箇所数（ ） ※ 屋内の場合、改修標仕 6.6.4(1) (9) による					
・確認強度（ ） ※ 屋内の場合、改修標仕 6.6.4(1) (9) による					
・行わない					
吊りボルトの間隔が900mmを超える場合の補強方法は、図示による					[6.6.4]
吊りボルトの水平補強、斜め補強					[6.6.4]
天井のふとところが1.5m以上3.0m以下の場合 ※ 改修標仕6.6.4 による ・図示による					
天井のふとところが3.0mを超える場合 ※ 図示による					
耐震性を考慮した補強 ・行う（図示による） ・行わない					[6.6.4]
屋外の軒天井、ピロティ天井等における耐風圧性を考慮した補強					[6.6.4]
・行う（図示による） ・行わない					
スタッド、ランナーの種類					[6.7.2~3]
改修標仕 表6.7.1のスタッドの高さによる区分に応じた種類 ・（ ）					
出入口及びこれに準じる開口部の補強					[6.7.4]
改修標仕 6.7.4(5)による ・（ ）					
[6.8.2~3]					
施工箇所 区分 種類 色柄 厚さ 特殊機能					
・発泡層のないもの ※FS（複層ビニル床シート） ・無地 ※2.0					・特殊機能
・TS（単層ビニル床シート） ・模様 ・2.5					・帯電防止
・HS（発泡複層ビニル床シート） ・無地					・耐動過重性
・KS（クッションフロア） ・模様					・耐薬品性
目地処理する場合の工法 ※熱溶接工法 ・（ ）					
[6.8.2~3]					
施工箇所 区分 種類 寸法 色柄 厚さ 特殊機能					
・接着形 ・TT（単層ビニル床タイル） ※300角 ・無地 ※2.0					・特殊機能
・FT（複層ビニル床タイル） ・450角 ・模様 ・2.5					・帯電防止
・KT（コボシジョビニル床タイル） ・300角 ・無地 ・3.0					・防滑性
・置敷形 ・FOA（置敷きビニル床タイル） ・450角 ・模様 ・4以上					・帯電防止
・FOB（薄形置敷きビニル床タイル） ・450角 ・模様 ・					・防滑性
[6.8.2]					
材質の種類 厚さ 高さ					
※軟質 ・硬質 ※1以上 ・（ ） ※60 ・75 ・100					
・タイルカーペット					[6.9.2~3] [表6.9.2]
種類 バインの形状 寸法 総厚さ 色柄 備考					
※第一種 ・カットバイン ※500角 ・ ※6.5 ・ ※無地 ・ 帯電防止及び					
※第二種 ・フルーフバイン					汚汚加工品
・カット/ルーフバイン					
敷き方					
平場 ※市松敷き ・模様滅し ・（ ）					
階段部分 ・市松敷き ※模様滅し ・（ ）					
取付け用付属品は、監督員との協議による					
[6.10.2~3] [表6.10.1~2] [表6.10.4~7]					
施工箇所 種類 工法 仕上げる種類					
・弾性ウレタン塗床 ・平滑仕上げ					
・防錆仕上げ					
・つや消し仕上げ					
・エポキシ樹脂系塗床 薄膜流し延べ 平滑仕上げ					
厚膜流し延べ 防錆仕上げ					
・樹脂モルタル					
単層フローリング [6.11.2~6] [表6.11.1] [表6.11.3] [6.11.6]					
種類 工法 樹種 厚さ 大きさ 仕上塗装					
・フローリング ・釘留め工法（根張法） ※松 ・15 板幅75 ・塗装品					
・ボード ・なら ・5 板長500以上 ・無塗装品					
・釘留め工法（直張り） ・12以上 板幅75					
・接着工法 ・12以上 板長300以上					
・フロアリング ・モルタル ・15 板幅75					
・ブロック 埋込み工法 ・303角 ※303角					・塗装品
・モザイク ・（ ）					・無塗装品
・パーケット 接着工法 ・（ ）					・塗装品
接着工法の場合の緩衝材 ・合成樹脂発泡シート ・（ ）					
種類 [6.12.2] [表6.12.1]					
・A種 ・B種 ・C種					
・D種（KT-I KT-II KT-III KT-IV KT-N）					
[6.13.2~3] [表6.13.1~5]					
規格名称 種類 厚さ等					
・木質系セメント板					
・繊維強化セメント板					
・火山性ガラス質複層板					
・繊維板					
・パーティクルボード					
・吸音材料					
・せっこうボード製品					
・普通合板					
・品名（ ）					
・厚さ（5.5mm）					
・板面の品質（広葉樹の場合：2等以上 針葉樹の場合：C-D以上）					
・単板の樹種名					
・天然化粧板					
・厚さ（ ）					
・単板の樹種名					
・特殊加工化粧板					
・品目（ ）					
・厚さ（ ）					
・接着の程度（ ）					
・単板の樹種名（ ）					
・化粧加工の方法（オーバーレイ ・プリント ・塗装 ・）					

4 内装改修工事

19 壁紙張り

施工箇所

種類

程度

防火性能

・不燃・準不燃
・不燃・準不燃

程度に記載の商品名は、品質の程度を示すためのもので、参考とする

下地調整

モルタル、プラスター面
コンクリート面、ALCパネル面
せっこうボード面

・A種 ※B種
・A種 ※B種
・A種 ※B種

20 モルタル塗り

材料

現場調査材料

既調査材料（

既製目地材

使用する

使用しない

床の目地

設置する

種類

（※押し目地

・

）

・設置しない

目地割り

（※2m程度

・

）

最大目地間隔

（※3m程度

・

）

21 タイル張り

伸縮調整目地の位置

床タイル（※縦、横とも4 m以内こと

・

図示

）

伸縮調整目地の寸法

※改修標準3.7.3による

・

図示による

試験張り

・行う

・行わない

見本焼き

・行う

・行わない

タイルの種類

施工箇所

形状・寸法

吸水率による区分

I類

II類

III類

うわぐすり

役物

色

再資源化

タイル

備考

・既調査モルタル（

下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理

（

・

目荒らし工法による下地処理（改修標準 6.15.5(3)による）

壁タイル張りの工法（改修標準 表6.16.4 による）

・密着張り

・改良圧着張り

・マスク張り

・モザイクタイル張り

内装壁タイル接着剤張り

有機質接着剤（タイプⅠ）

施工箇所（浴室）

有機質接着剤（タイプⅡ）

施工箇所（便所、湯沸室）

種類

（せっこう系）

セメント系

・薄付け仕上げ塗材

呼び名

仕上げる形状

工法

備考

・内装薄塗材E

・砂壁状じゅらく

吹付け

・内装薄塗材W

・京壁状じゅらく

・軽量骨材仕上げ塗材

呼び名

仕上げる形状

工法

備考

・吹付け軽量塗材E

・砂壁状

吹付け

・こて塗用軽量塗材

・平たん状

こて塗り

24 フリーアクセスフロア

構法

・パネル構法

・溝構法

寸法(mm)

※450角以上の90角以下

高さ(mm)

※100

・110

（床版から仕上材天端までの寸法）

耐震性能

※1.0G

・0.6G

所定荷重(N)

※3000

・5000

表面仕上げ材

※タイルカーペット

・帯電防止床タイル

床パネルの材質

※アルミ合金ダイカスト製、スチール製又は複合材等

構造材の材質

・アルミニウム製

・鋼製（仕上げ：

）

配線取り出し

フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合

・20～30%

・（

）

パネル

・20～30%

・（

）

配線取り出し開口

・パネル1枚につき、40mm×80mm程度の開口1箇所以上

・図示による

空調用吹き出し

（吸い込み）パネル

・あり（形式及び施工箇所等は、図示による）

・なし

・（

）

・適用しない

・適用する（適用室：

）

25 可動間仕切

構造形式

スタッド

パネル

総厚さ(mm)

遮音性(dB)

・スタッド式(内蔵)

・アルミ

・木質系

※30以上

・0

・スタッド式(露出)

・スチール

・スチール系

・（

）

・12

・パネル式

・ガラス系

※60以上

・20

・スタッドパネル式

・アルミニウム合金系

・（

）

・28

・36

26 移動間仕切

操作方法

圧縮装置

操作方法

総厚さ(mm)

表面仕上げ材

遮音性

・手動式

・プッシュ式

※60程度

・鋼板

※焼付塗装

・3/6未満

・電動式

・ハンドル式

・100程度

・壁紙張り

・3/6以上

・部分電動式

表面仕上げ材の厚さ

・0.6

・0.8

・（

）

パネル内に取り付ける建具

・あり（図示による）

・なし

27 トイレブース

表面材の種類

脚部の形状

形状

材質

※メラミン樹脂系化粧板

※幅木タイプ

・標準

・アルミニウム製

・ポリエステル樹脂系化粧板

・

・R

※ステンレス製

・表面材と同等

28 視覚障がい者用床タイル

種類

寸法(mm)

厚さ(mm)

屋内

・塩化ビニル製

・磁器質タイル

・レンジョングリート製

・せっ器質タイル

・300角

・7.0

・レンジョングリート製

・せっ器質タイル

・レンジョングリート製

・コンクリート製

・コンクリート製

屋外

・塩化ビニル製

・磁器質タイル

・レンジョングリート製

・せっ器質タイル

・レンジョングリート製

・コンクリート製

・コンクリート製

ブロックパターンはJIS T 9251による

29 階段滑り止め

材質

幅(mm)

取付工法

・ステンレス製(SUS304)

・ビニルタイヤ入り

※35

・

※接着工法

・（

）

4 内装改修工事

30 床目地棒

床仕上げの異なる箇所には目地棒を入れる。

※ステンレス製

□型（幅40程度

ア1.5）

・ステンレス製

5×12

・黄銅製

6×12

31 階段手すり

材質

表面仕上げ

直径(mm)

備考

・タモ

・クリアラッカー

・35

・1段手すり

・ステンレスパイプ

・HL

・45

・2段手すり

・鋼製パイプ

・E P-G

・S O P

・（

）

・ビニル製ハンドレール

・

指づめ防止材共

32 ブラインド

・再使用する

・新設する

形式

※横型ブラインド

・縦型ブラインド

開閉方式

※ギヤ式

・コード式

・操作棒式

※2本操作コード方式

スラットの幅

※25

・35

・（

）

・80

・100

33 カーテン

・再使用する

・新設する

形式

開閉操作

ひだの種類

きれ地の種類

・シングル

・片引き

※手引き

・フランスひだ

・ダブル

・引分け

・ひも引き

・箱ひだ、つまひだ

・電動

・ブレンひだ、片ひだ

34 カーテンレール

・再使用する

・新設する

材質

※アルミニウム製及びアルミニウム合金の押出し成形板（アルマイト仕上げ）

・ステンレス製

形状

・角形

・（

）

35 カーテンボックス

・再使用する

・新設する

材質

・アルミニウム製既製品

（・シルバー

・金色）

・鋼製

・木製

36 コーナービート

材質

※アルミニウム押出形材差込型

・（

）

※シルバー

・焼付

・（

）

・コーナー保護金物付きジョイントテープ

37 天井見切縁

材質

・アルミニウム押出形材

・塩化ビニル製

施工箇所

※図示による

・（

）

38 点検口

形式

材質

寸法

形式

備考

天井

・アルミニウム製

・450角

・一般形

・鍵付き

・アルミニウム製目地

・450角

・

床

・ステンレス鋼製目地

・600角

・

5 塗装改修工事

1 材料

ホルムアルデヒド放散量

※F☆☆☆☆

・（

）

防火材料

※屋内の壁、天井の塗装仕上げ材は防火材料とし、建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする

・次の箇所を除き防火材料とする（箇所：

）

2 下地調整

図示による

3 錆止め塗料塗り

図示による

4 塗装

図示による

6 耐震改修工事

1（一般事項）適用範囲

工事内容

・現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事

・鉄骨ブレースの設置工事

・柱補強工事（溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法）

・柱補強工事（鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法）

・柱補強工事（連続繊維補強工法）

・耐震スリット新設工法

・免震改修

・制震改修工事

工事種別

・施工調査（施工計画調査、施工数量調査、調査のための破壊部分の補修）

・撤去工事（設備機器配管及び仕上げる取し、撤去（下地の一部又は全てを含む）、構造体のはつり）

・鉄筋工事

・あと施工アンカー工事

・コンクリート工事

・鉄骨工事

・クサウト工事

・連続繊維補強工事

・スリット新設工事

・免震改修

・制震改修工事

3 施工数量調査

（1.2.2）（1.2.4）（1.3.1）

施工数量調査

〔1.2.2〕〔1.2.4〕〔1.3.1〕〔1.5.2〕

項目

内 容

記録事項等

・図示による

4 各工事

各工事については、別紙による。

5 圧縮強度試験

公的機関でコンクリートの材齢28日圧縮強度試験を行う建築物・その部位等

建築物名

部位

※躯体

・（

）

6 コンクリート貫通

（1）貫通、はつり又は穿孔する箇所は、事前に金属探知機による鉄筋・埋設物（電線類・配管類）の調査を行うこと。

（2）金属探知機による調査で判断できなかった場合は、X線内部探査（撮影）等による調査について監督員と協議すること。

（3）金属探知機及びX線内部探査（撮影）等による調査が困難な場合は、休日等に関係設備を停止し不測の事態を想定した上ででの施工など、対応方法について監督員と協議の上、施設管理者に報告すること。

環境配慮グリーン改修工事

1 石綿含有吹付け材の処理

※ 福島県吹き付けアスベスト改修工事共通仕様書による。

とりにわし工事に先立ち、石綿含有吹付け材の除去工事を行う。

処 理 工 法

施 工 場 所

※ 除去処理

コア抜き箇所（事前調査により含有が確認された場合）

・封じ込め処理

建築物などの保全技術・技術審査証明事業により証明された業者及び工法とする。

分析による石綿含有調査

※ 行う

・行わない

・実施済み

・測定点（図示による）

・監督員との協議による

※ プラスチック 2 重袋による密封処理

〔9.1.3(2) (4)〕

・（

）

石綿含有建材の取り扱いについては、石綿障害予防規則（平成17年2月24日厚生労働省令21号）を遵守すること。

2 石綿含有成形板の処理等

石綿含有成形板の種類等

種 類

厚さ (mm)

備 考

・化粧せっこうボード

・9.5

・

・ビニル床タイル

・2.0

・

石綿含有建材の除去工事にあたっては、元請けとして特別管理産業廃棄物管理責任者を配置するとともに石綿予防規則関係法令に従い、適切に施工すること。ただし、石綿含有成形板の処理工事を除く。

特別管理産業廃棄物責任者

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第8項に基づく配置技術者

なお、主任技術者・監理技術者であることを要しない。

4 断熱・防露改修工事

外断熱及び断熱材打込み工法

〔9.3.2〕〔9.5.2〕

種 類

種 別

厚さ (mm)

施 工 箇 所

・押出法ポリスチレンフォーム

・保温板（2種b）

・25

・

・保温板（3種b）

・25

・

・

・

・接合部分

・硬質ウレタンフォーム

・

・

既存外壁の処理

〔9.3.3〕

下地面の清掃

・行う

下地面欠損部の改修工法

（

）

通気層

・有（厚さ

）

・無

・断熱材現場発泡工法

〔9.5.3〕

難燃性

厚さ (mm)

施 工 箇 所

・A種1

・25

※窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所

・A種2

・25

・

・A種3

・

・

・B種1

・

・

・B種2

・

・



株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11(603)1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設 計 担 当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日 付 2026.07

図面名称

建築改修工事特記仕様書(3)

縮 尺 A2: — A3: —

図面番号

A — 06

11 現場環境改善 快適トイレの設置	1 内容	①受注者は、現場環境改善の一環として、工事場所毎に設置するトイレのうち男女別に1基ずつ仕様を満たす快適トイレを設置することを標準とする。（詳細は技術管理課ホームページ『快適トイレの設置について』『土木部発注工事における快適トイレの設置に関する運用』を参照のこと） 現場に快適トイレを設置しない場合は、発注者と協議すること。 現場環境（工事期間、周辺環境、労働者配置状況等）を踏まえ、上記標準設置基数以上の快適トイレを設置する場合は、あらかじめ受発注者協議を行い、決定すること。 また、実際に現場へ快適トイレを設置した期間が確認できる資料を監督員に提示すること。	13 準備期間確保工事・フレックス工事	1 準備期間確保工事 準備期間確保工事における事務処理要領 この工事は準備期間確保工事であり、受注者は契約締結日から準備期間（〇〇日間）内に着工日を任意に設定できる。なお、契約の締結日までに別紙様式により、着工日（工事の始期）を通知すること。また、契約締結後に、受注者の準備が整った場合は、協議のうえ、工期に係る契約を変更することにより、工事に着手することができるものとする。 2 フレックス工事 フレックス工事実行要領 この工事はフレックス工事であり、受注者は発注者が示した工期までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定できる。なお、契約の締結日までに別紙様式により、工事の始期及び終期を通知すること。 3 着工届の提出 着工届は、着工後速やかに提出すること。 4 コリンズの登録 受注時の「コリンズ登録」は、着工後に監督員の確認を受け、着工後、速やかに登録機関に登録申請しなければならない 5 福島県元請・下請関係適正化指導要綱関係 施工体制台帳については、福島県元請・下請関係適正化指導要綱第10に基づき、提出すること。 6 その他 ・準備期間内は、主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、準備期間内に行う準備は受注者の責任により行うものとする。（準備期間確保工事） ・工事の始期までの着工猶予期間は、主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、着工猶予期間中に行う準備は受注者の責任により行うものとする。（フレックス工事）																		
			14 再生資源利用促進計画	① 再生資源利用計画書 受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。 ② 再生資源利用促進計画書 受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。 また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。																		
12 熱中症対策	(1) 工期・工程等 ① 猛暑による作業不能日数	本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。 i) 作業不能日数：6日間 ii) 上記 i) は、環境省が公表する東北地方福島※1（福島）地点におけるWBG値（気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数）過去5年分（令和3年～7年）について、本工事の工期に対応する期間（行政機関の休日に関する法律（昭和 63年法律第 91 号）に定める行政機関の休日及び夏季休暇（3日）を除く。）において、8時から17時の間にWBG値が31以上となった時間を算定し、日数に換算したものの5年分を平均したもの。 iii) 気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数（当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する東北地方福島（福島）地点におけるWBG値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉所した時間を算定し、日数に換算したもの（小数点以下第一位を四捨五入する。））が i) の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。 ※1下表の観測地点を記入（参考） <table><tr><th>建設事務所管内</th><th>観測地点</th></tr><tr><td>県北</td><td>茂庭, 梁川, 福島, 鷺倉, 二本松</td></tr><tr><td>県中</td><td>船引, 郡山, 湯本, 小野新町, 石川</td></tr><tr><td>県南</td><td>白河, 東白川</td></tr><tr><td>会津若松</td><td>金山, 若松</td></tr><tr><td>喜多方</td><td>松原, 喜多方, 西会津, 猪苗代</td></tr><tr><td>南会津</td><td>只見, 南郷, 田島, 桧枝岐</td></tr><tr><td>相双</td><td>相馬, 飯館, 浪江, 川内, 広野</td></tr><tr><td>いわき</td><td>山田, 小名浜</td></tr></table>	建設事務所管内	観測地点	県北	茂庭, 梁川, 福島, 鷺倉, 二本松	県中	船引, 郡山, 湯本, 小野新町, 石川	県南	白河, 東白川	会津若松	金山, 若松	喜多方	松原, 喜多方, 西会津, 猪苗代	南会津	只見, 南郷, 田島, 桧枝岐	相双	相馬, 飯館, 浪江, 川内, 広野	いわき	山田, 小名浜	15 総合評価方式における技術提案書の確認	1 内容 ※総合評価方式（標準型・簡易型）における技術提案書に記載された事項の実施状況の確認について 総合評価方式において、受注者が技術提案書に記載した事項の具体的な実施方法等を、施工計画書に「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」として記載し、提出しなければならない。 なお、施工計画書に記載された「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」については、実施状況について発注者の確認を受けなければならない。 確認の方法については、「土木工事共通仕様書 Ⅲ編 2. 様式 第8号様式（確認書）」を用いることとし、監督員へ提出の上確認を受けることを原則とする。 また、技術提案事項の履行が確認できない場合は、工事成績評価において減点とする場合があるとともに、入札参加資格制限措置の対象となる場合がある。
建設事務所管内	観測地点																					
県北	茂庭, 梁川, 福島, 鷺倉, 二本松																					
県中	船引, 郡山, 湯本, 小野新町, 石川																					
県南	白河, 東白川																					
会津若松	金山, 若松																					
喜多方	松原, 喜多方, 西会津, 猪苗代																					
南会津	只見, 南郷, 田島, 桧枝岐																					
相双	相馬, 飯館, 浪江, 川内, 広野																					
いわき	山田, 小名浜																					



株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11 (603) 1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設 計 担 当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日 付 2026. 07

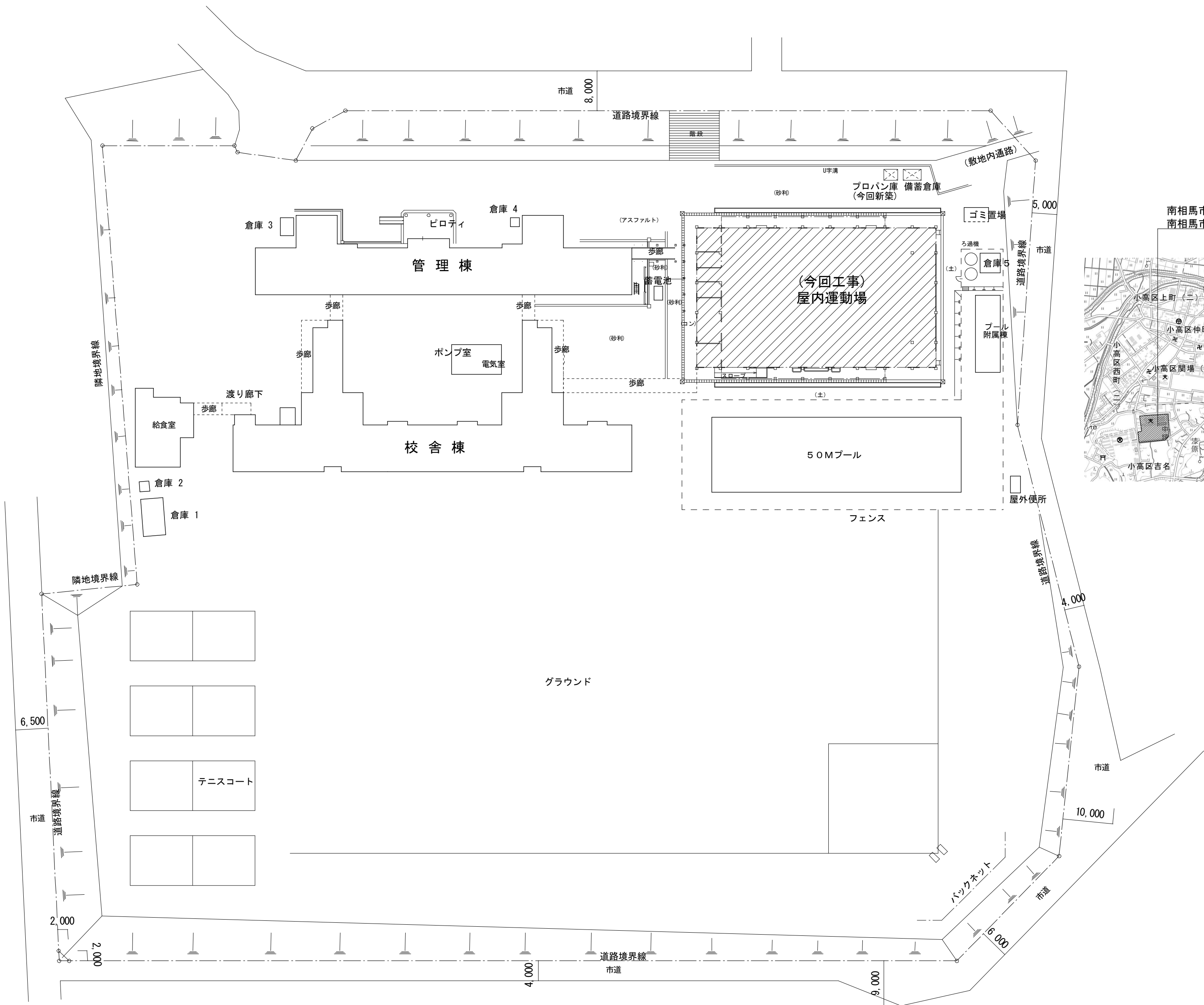
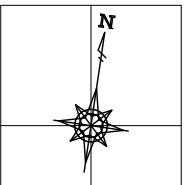
図面名称

建築改修工事特記仕様書（5）

縮 尺 A2: — A3: —

図面番号

A — 08



南相馬市立小高中学校
南相馬市小高区吉名字坪 地内

案内図

配置図 S=1:600

株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11(603)1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設計 担当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

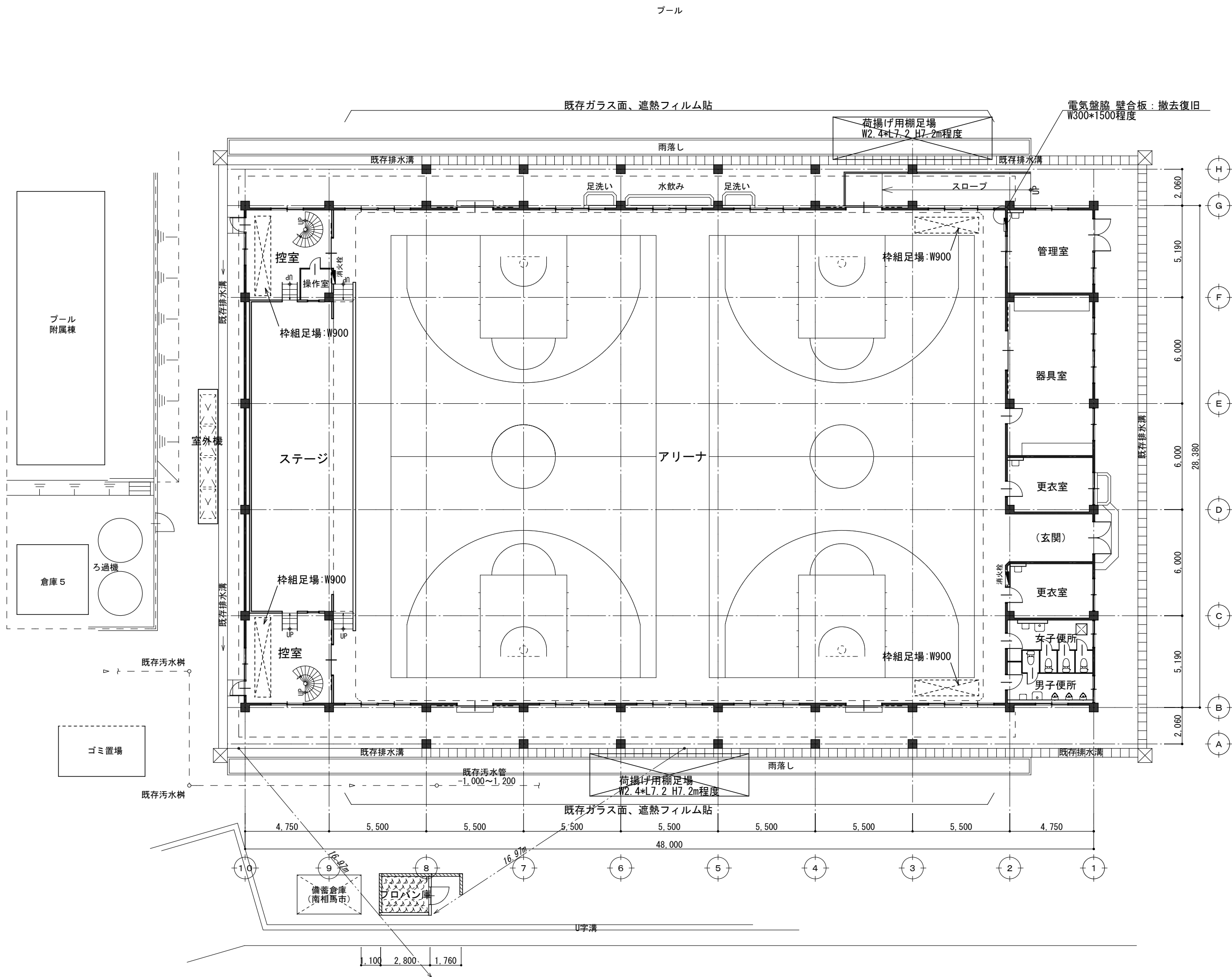
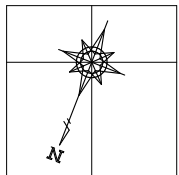
日付 2026.07

図面名称

案内図、配置図

縮尺 A2: 1/600 A3: 1/848

図面番号



1 階平面図 1:200

特記事項

- 作業用足場をしめす。
- 足場設置にあたり、監督員および学校長と適宜協議を行なうものとする。
 - 室内側足場設置時、必要な床養生を行うものとする。また、消火栓その他の防火・消火設備等の稼働に支障なきよう必要な処置を行なうものとする。

株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11 (603) 1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設計 担当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日付 2026. 07

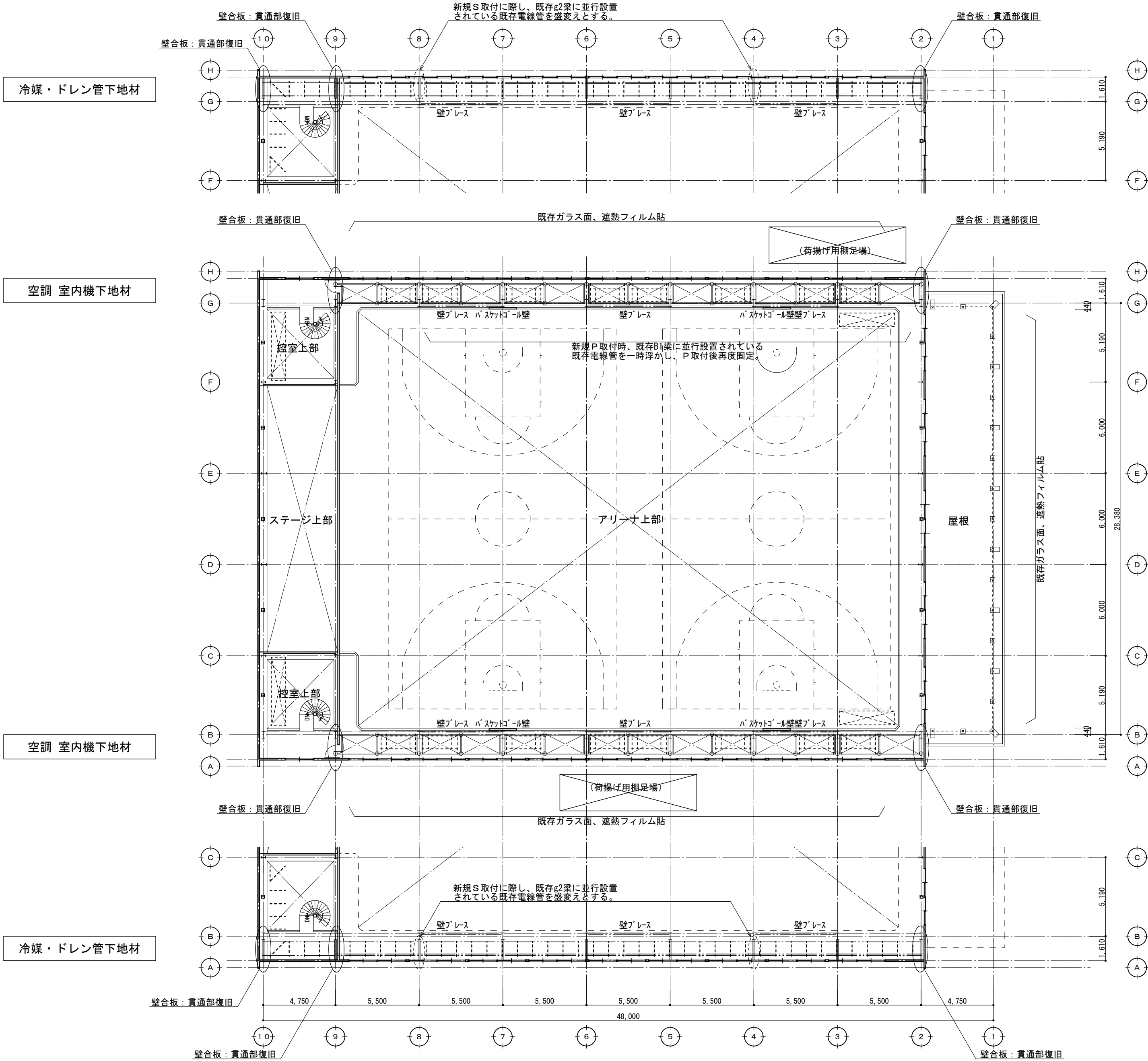
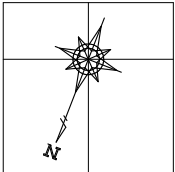
図面名称

1 階平面図

縮尺 A2: 1 / 200 A3: 1 / 282

図面番号

A - 10



2 階平面図 1:200

特記事項

- : 配管下地金物 (L1000) をしめす。
- : 配管下地金物 (吊材) をしめす。
- - - : 室内機下地金物をしめす。
- : 室内機下地金物 (受材) をしめす。

1. ギャラリーの工事にあたり、適宜足場を設置し養生を行うものとする。
2. ギャラリーへの工事動線は荷揚げ用棚足場を主とし建物内階段の使用は最小限とする。

株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11 (603) 1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設計 担当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日付 2026. 07

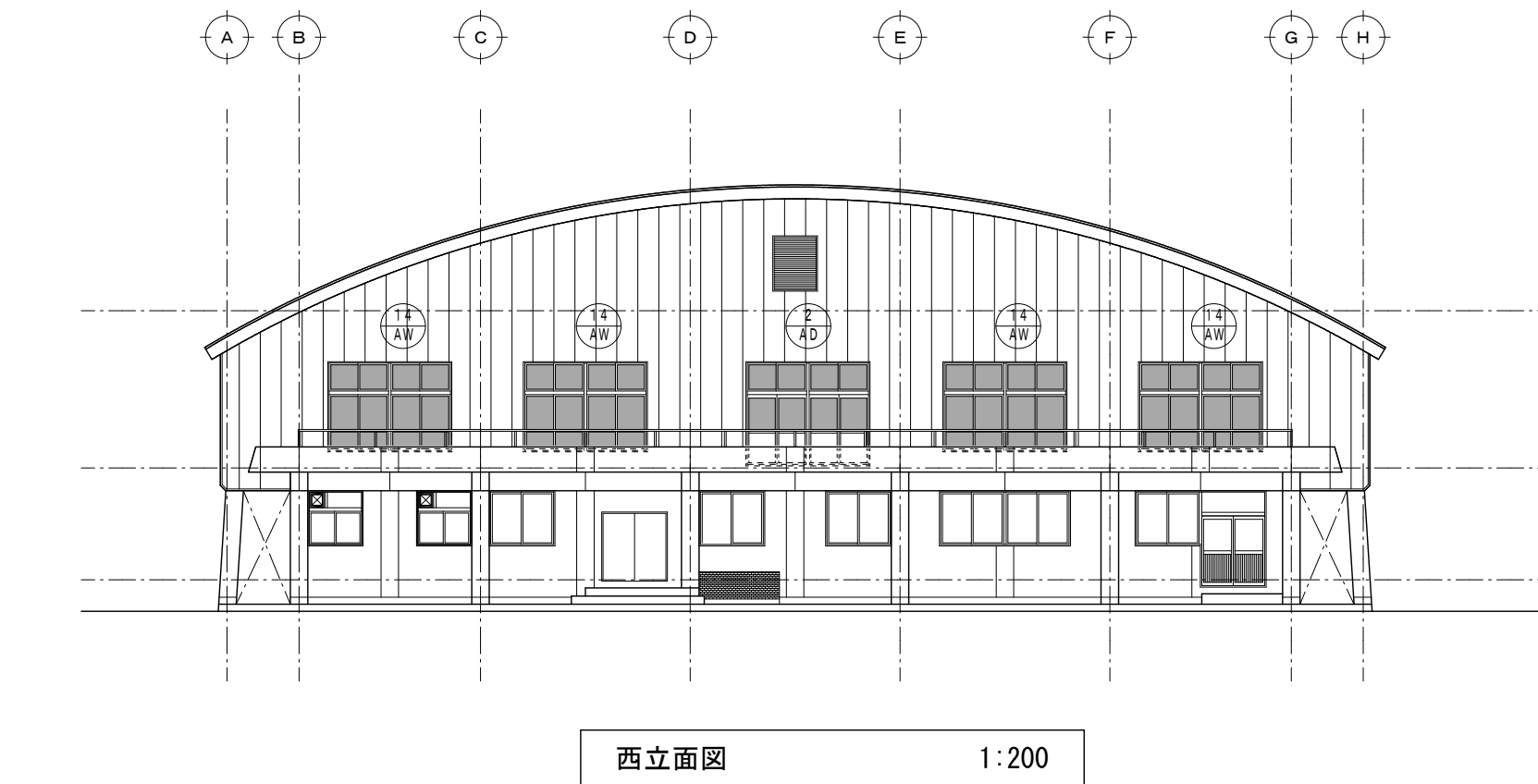
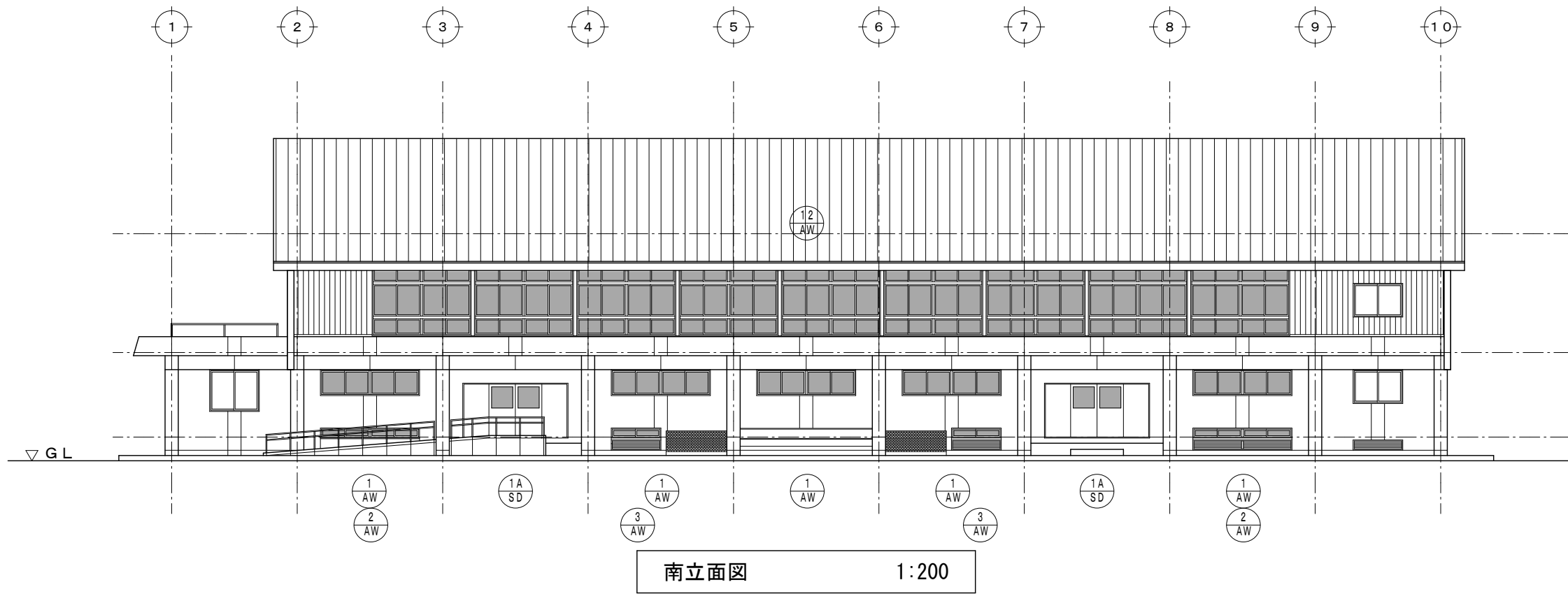
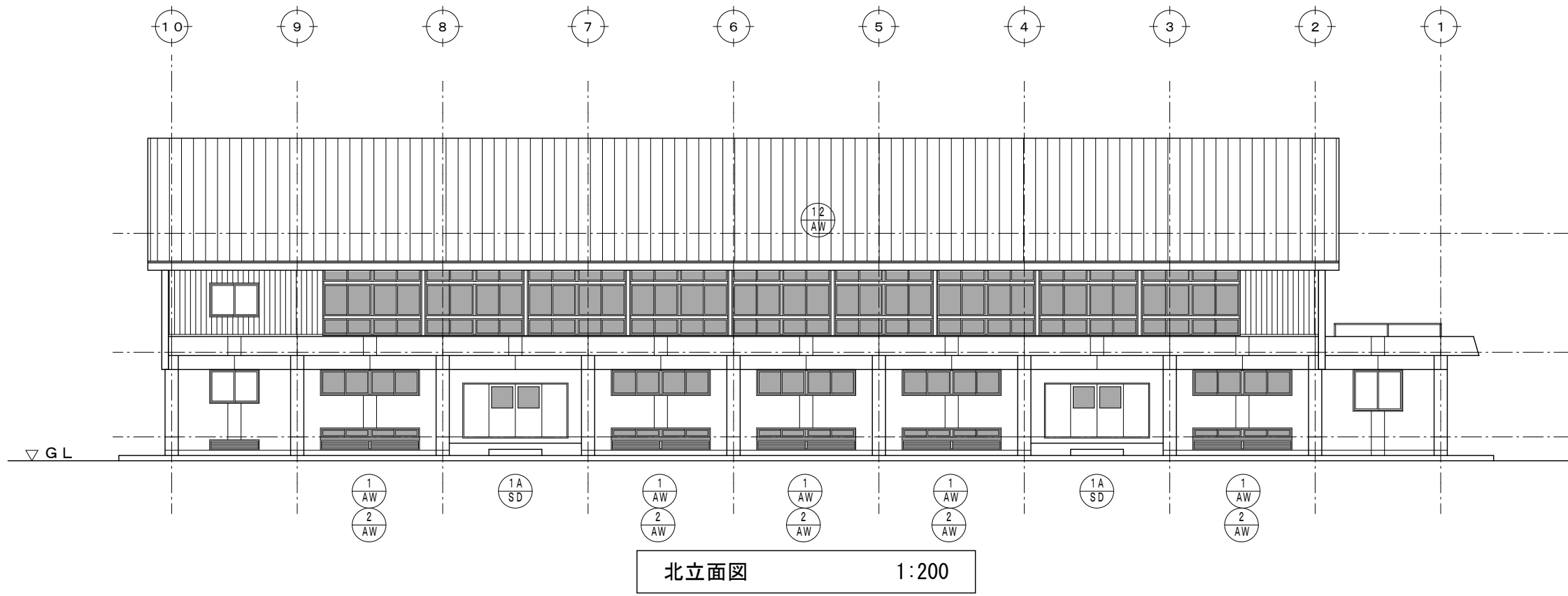
図面名称

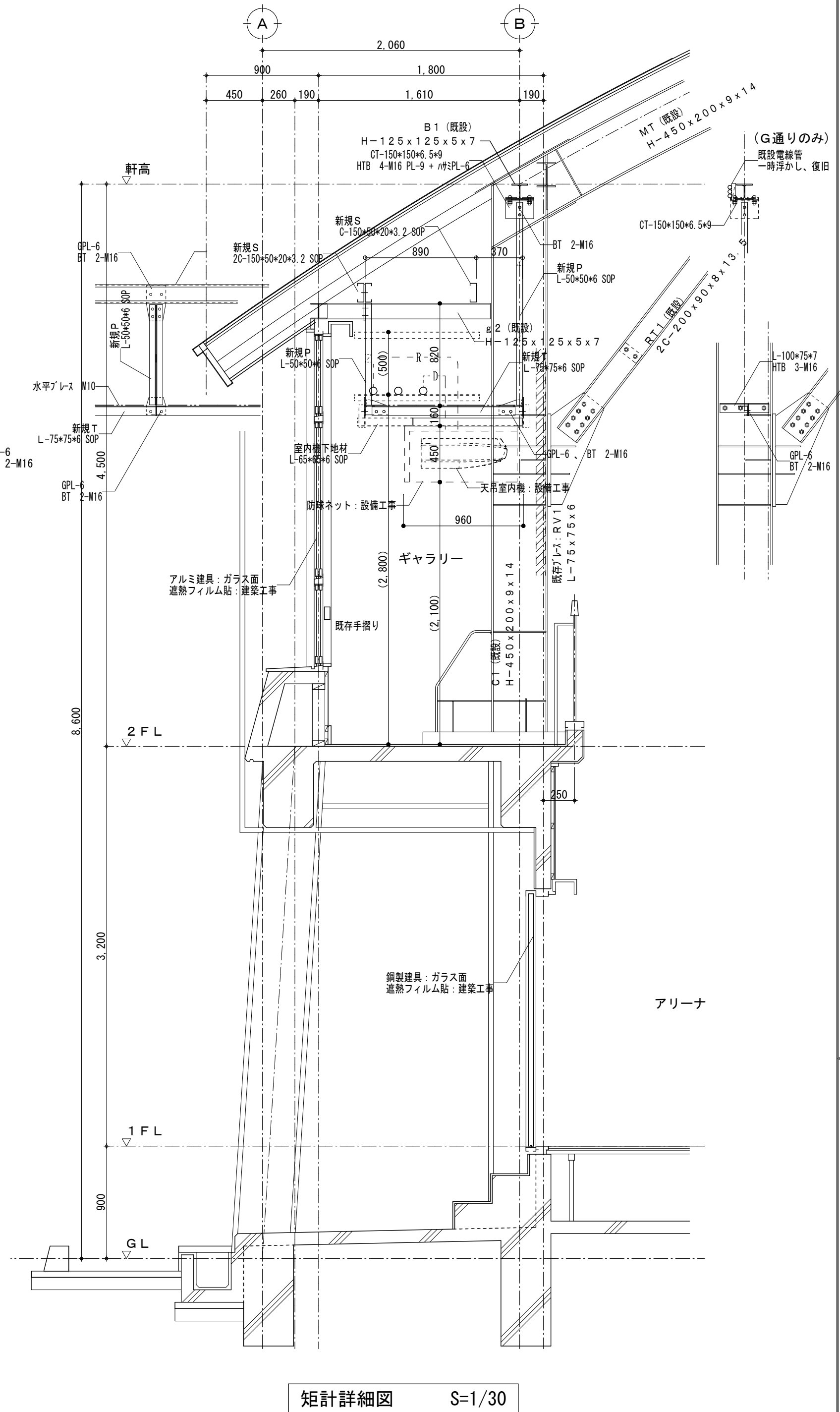
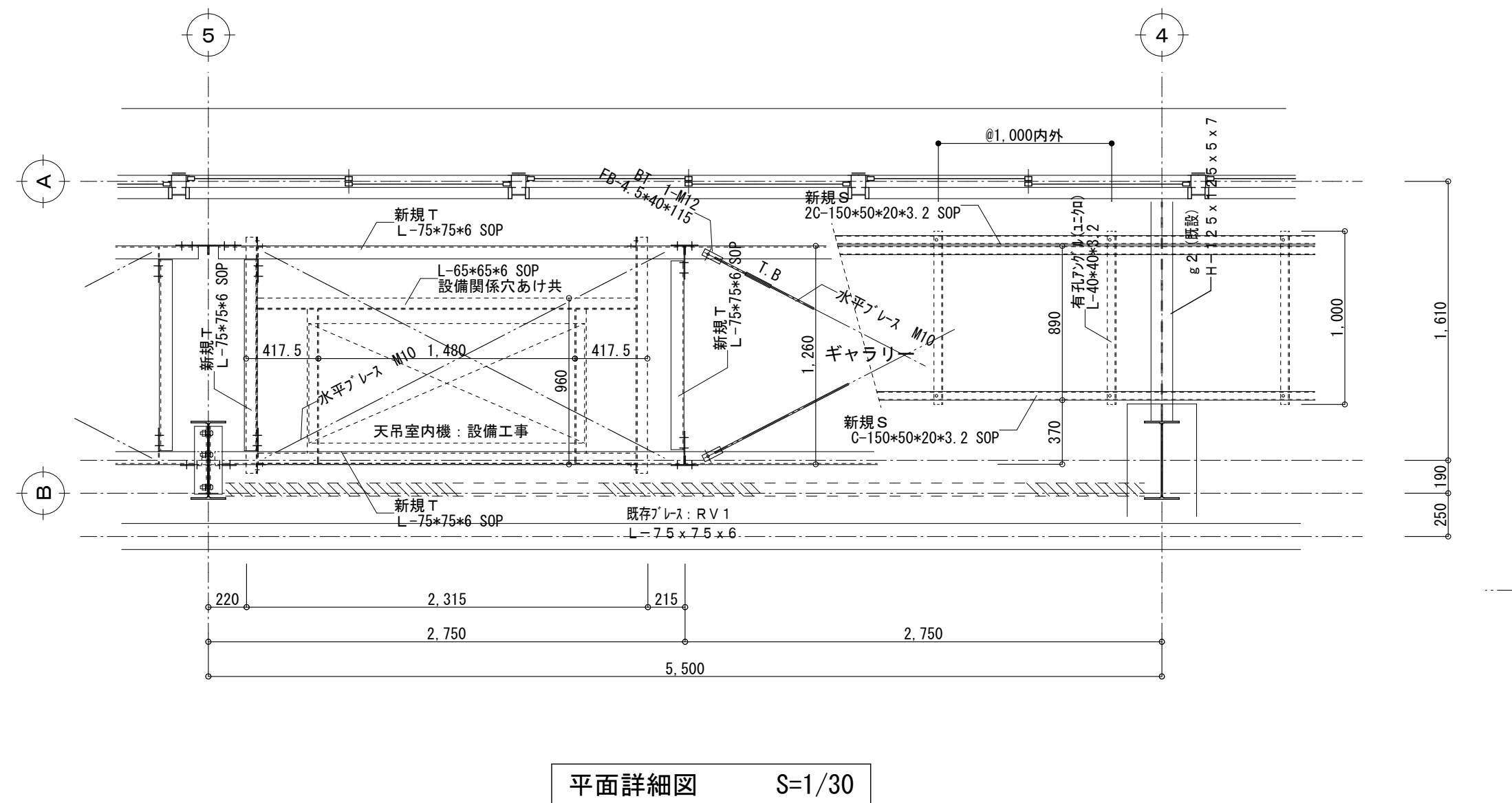
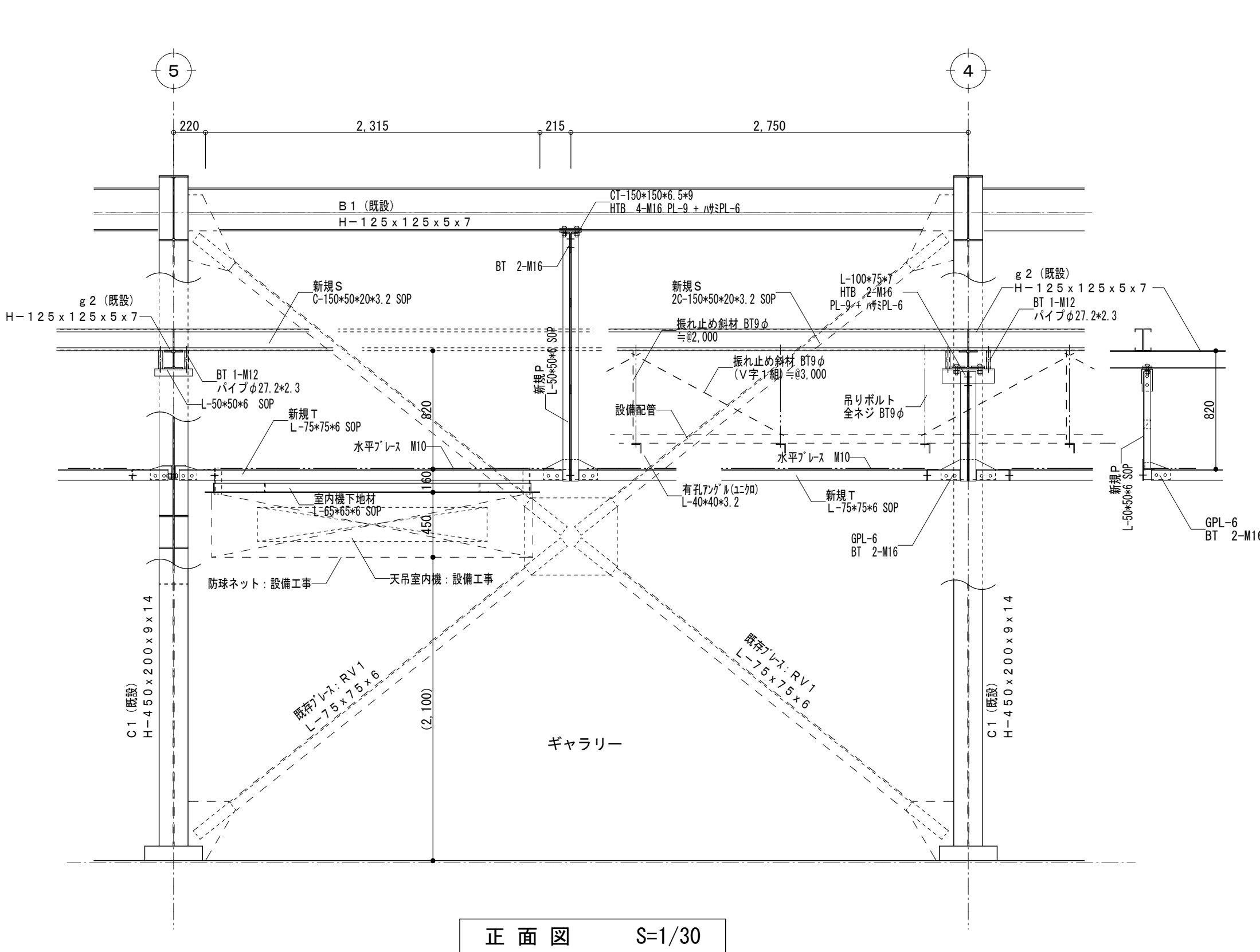
2 階平面図

縮尺 A2: 1 / 200 A3: 1 / 282

図面番号

A — 1 1





特記事項

1. 下地材金物は設備工事と詳細打合せの上、製作するものとする。
2. 特記を除き、下地材金物は錆止め塗料塗り（工場1回）の上、現場でSOP仕上とする。
3. 各部寸法は現地実測の上調整および決定とする。
4. () 内寸法は計画値とし、上記により変更になる場合もある。
5. 既設部材にブラケットを取付ける際は、既存塗料の除去を行なう。
6. ブラケット取付け後の塗装補修は周囲200程度とする。

株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑1番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11(603)1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設計 担当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日付 2026.07

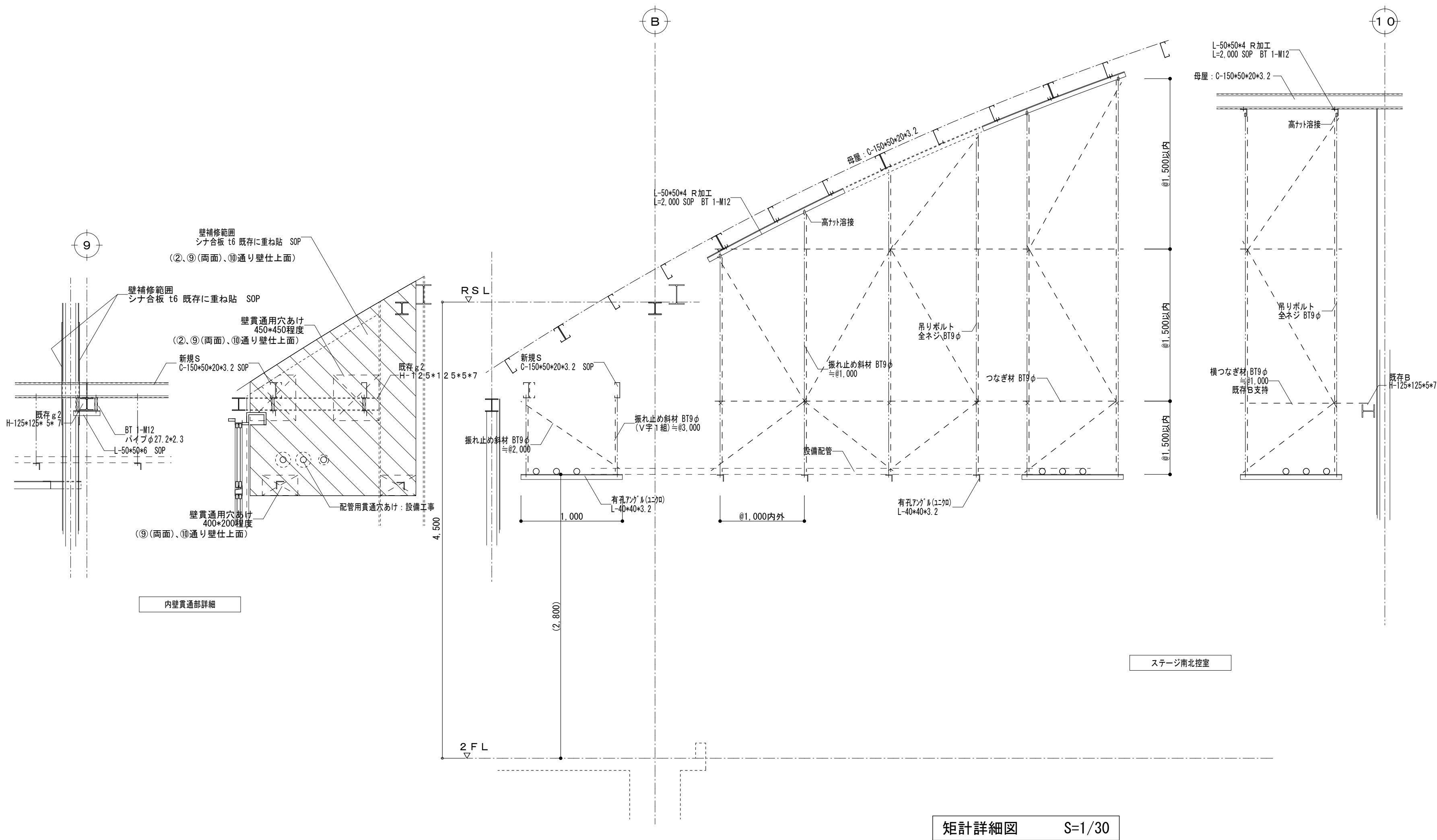
図面名称

矩計詳細図. 1

縮尺 A2: 1/30 A3: 1/71

図面番号

A - 13



特記事項

1. 下地材金物は設備工事と詳細打合せの上
製作するものとする。
2. 特記を除き、下地材金物は錆止め塗料塗り
(工場1回)の上、現場でSOP仕上とする。
3. 各部寸法は現地実測の上調整および決定
とする。
4. () 内寸法は計画値とし、実測により変
更になる場合もある。

株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑1番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11(603)1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設計 担当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日付 2026.07

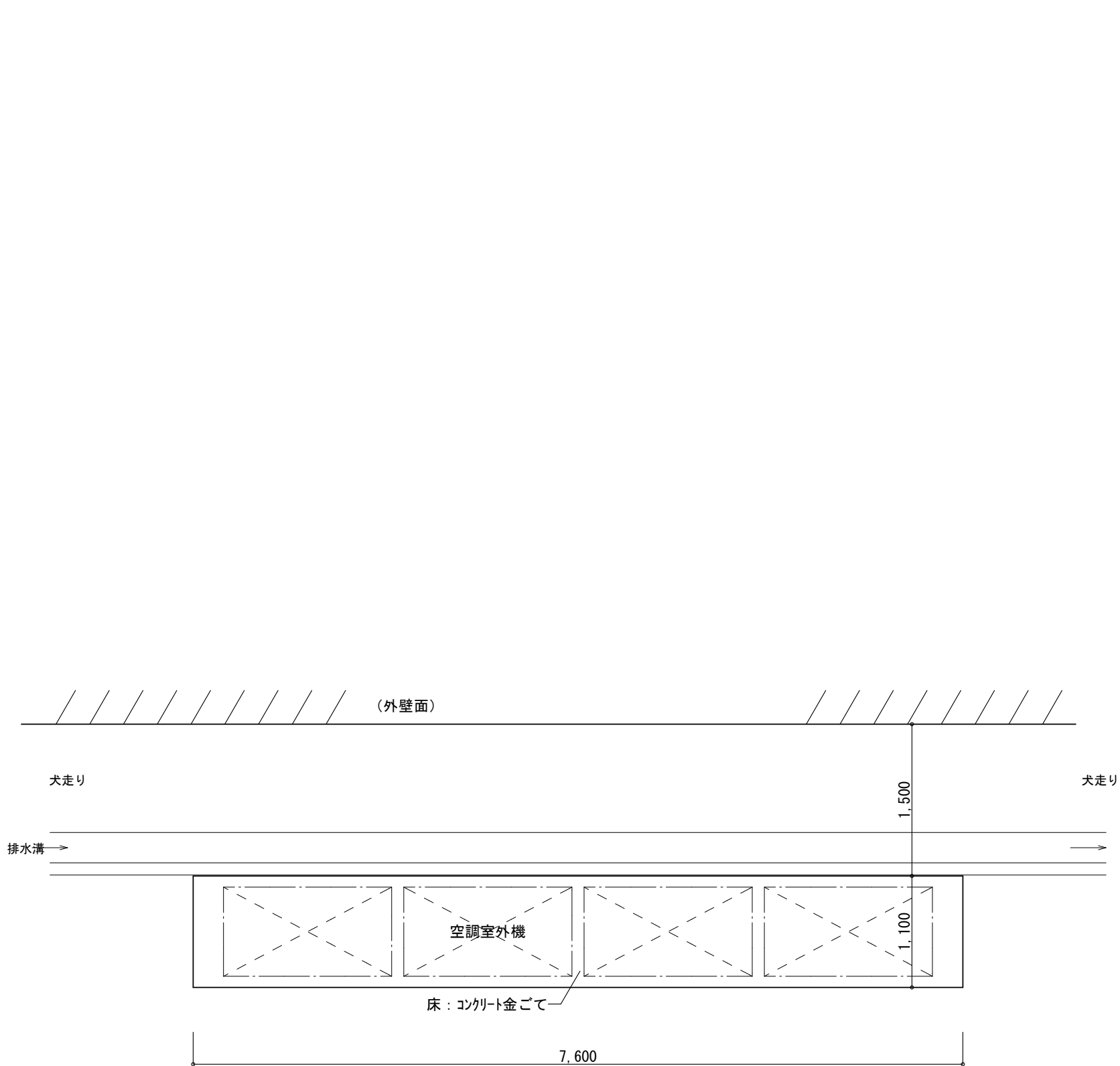
図面名称

矩計詳細図. 2

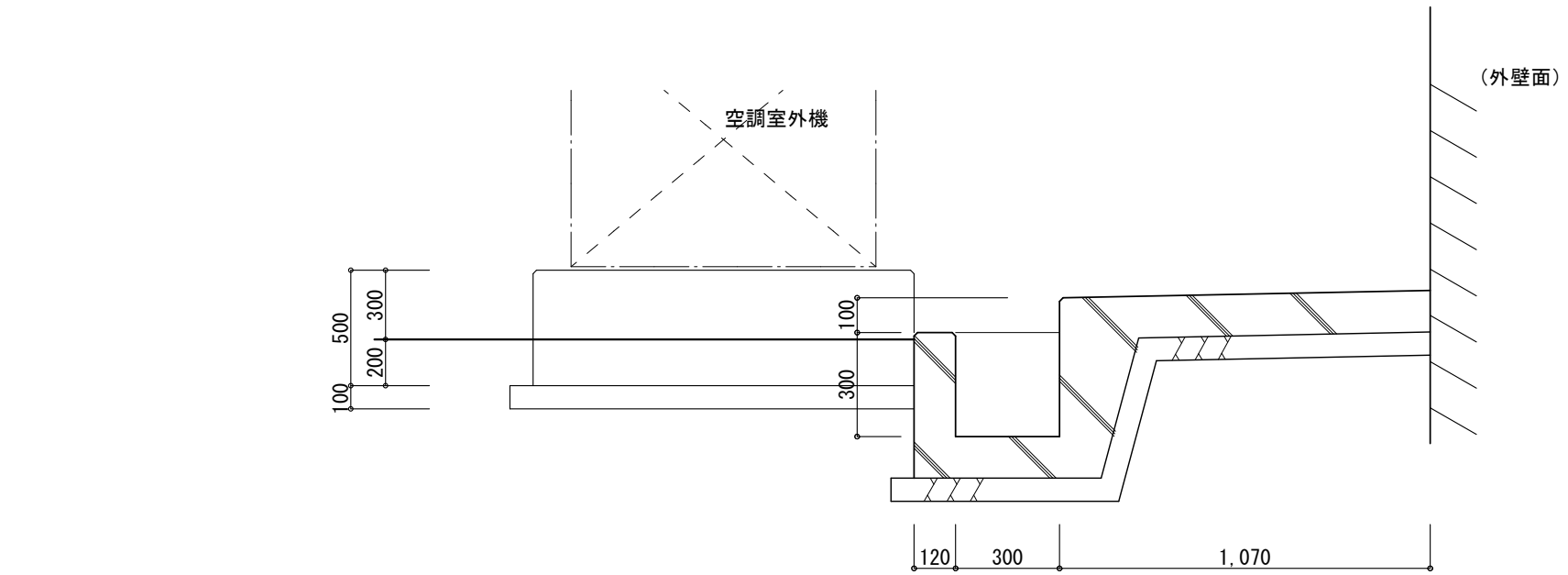
縮尺 A2: 1 / 30 A3: 1 / 71

図面番号

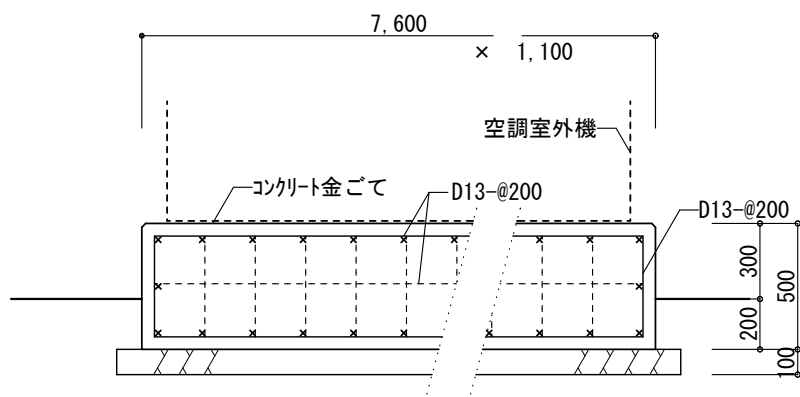
A - 14



空調室外機平面図 1/50



犬走り断面図



基礎断面図 1/30

特記事項

株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11 (603) 1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設計 担当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日付 2026. 07

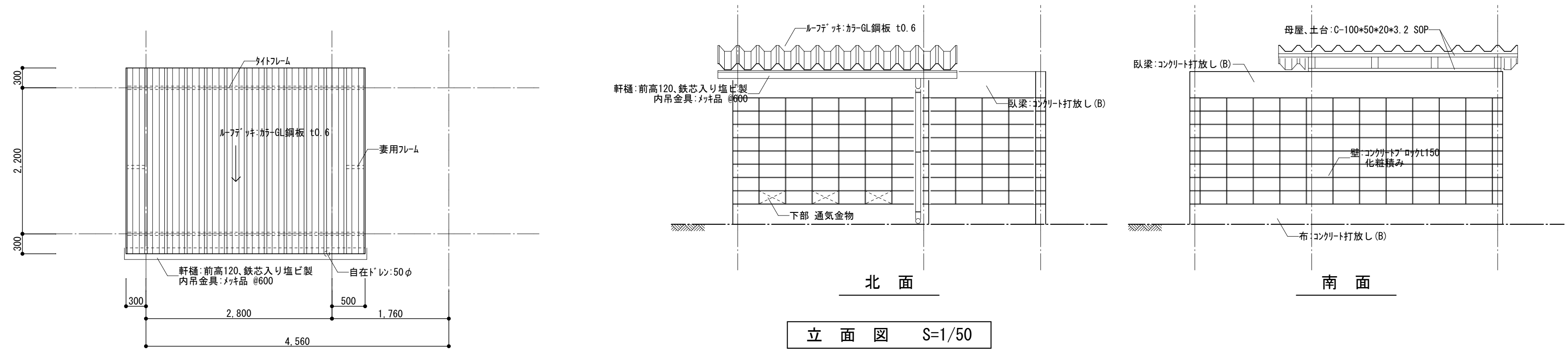
図面名称

外構詳細図

縮尺 A2: 1 / 50 A3: 1 / 71

図面番号

A - 15



障壁:CB150

床:コンクリート金ゴテ

プロパン庫

床:コンクリート金ゴテ 水勾配付

鋼製門扉:格子付、南京錠共

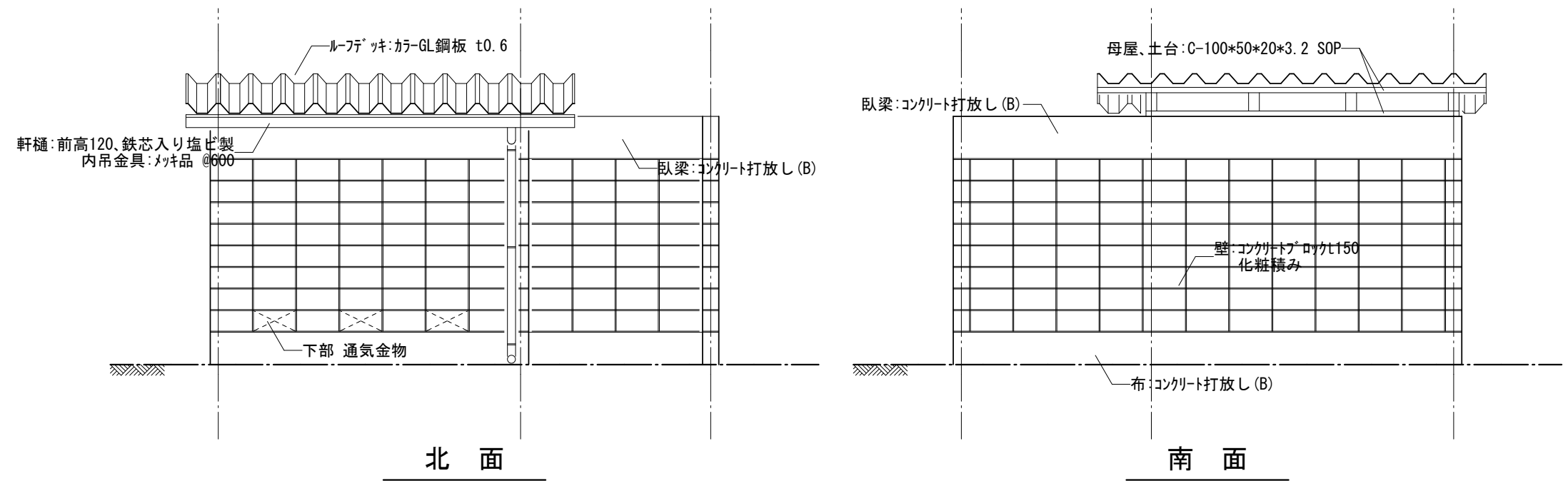
下部 通気金物 SUS製防鼠網共

縦樋:VP50φ

300 2,200 300

2,800 500 1,760 4,560

315 475 1,410 1,115 1,085



Architectural drawings of the building facade, including side elevations and a section view.

西面 (1) (West Elevation 1): Shows a side elevation with a gabled roof. The roof is labeled "土台: □-100*50*3.2 S0P". The wall features a grid pattern of vertical bars. A label "縦樋: VP50 φ" points to a vertical downspout on the left side.

西面 (2) (West Elevation 2): Shows a side elevation with a gabled roof. The roof is labeled "土台: □-100*50*3.2 S0P". The wall features a grid pattern of vertical bars. A label "鋼製門扉: 格子付、南京錠共" points to a steel door with a grid pattern and a lock.

東面 (East Elevation): Shows a side elevation with a gabled roof. The roof is labeled "ルーフウキ: カチ-GL鋼板 t0.6". The wall features a grid pattern of vertical bars.

The image displays two architectural drawings of a propane storage tank (プロパン庫). The left drawing is a front elevation, and the right drawing is a side elevation. Both drawings include detailed dimensions and material specifications.

Front Elevation (Left):

- Dimensions:** Total width is 2,200. Total height is 1,600. The tank body is 1,500 high. The roof is 300 high. The base is 120 high. The door is 1,200 high and 1,110 wide.
- Materials and Components:**
 - Roof: 鋼板 (Steel Plate) t0.6
 - Roofing: 母屋: C-100×50×20×3.2 SOP
 - Wall: コンクリートブロック (Concrete Block) t150
 - Reinforcement: 主筋: 1-D13, STP: D10-@200, 横筋: D10-@400, 縦筋: D10-@400
 - Foundation: 布: コンクリート打放し (B) (Concrete Slab)
 - Door: 鋼製門扉: 格子付 (Steel Door with Grille), 南京錠付 (With Lock)
 - Door Frame: 門柱部: ボイド抜きモルタル充填 (Void-free Mortar Filling)

Side Elevation (Right):

- Dimensions:** Total width is 1,600. Total height is 1,800. The tank body is 1,500 high. The door is 1,200 high and 1,110 wide.
- Materials and Components:**
 - Roof: 鋼板 (Steel Plate) t0.6
 - Roofing: 母屋: C-100×50×20×3.2 SOP
 - Wall: コンクリートブロック (Concrete Block) t150
 - Reinforcement: 主筋: 1-D13, STP: D10-@200, 横筋: D10-@400, 縦筋: D10-@400
 - Foundation: 布: コンクリート打放し (B) (Concrete Slab)
 - Door: 鋼製門扉: 格子付 (Steel Door with Grille), 南京錠付 (With Lock)
 - Door Frame: 門柱部: ボイド抜きモルタル充填 (Void-free Mortar Filling)

1. 床面積(=建築面積): $2.80 \times 2.20 = 6.16 \text{ m}^2$
2. C.B織筋は基礎から臥梁まで継手なし
(1本物)とする。
3. 障壁部のC.B空洞部は、鉄筋の有無に関わらずモルタル充填とする。

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11(603)1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設 計 担 当

図面名称

A - 16

4 準備期間確保工事・フレックス工事

6 現場環境改善 (快適トイレの設置)	・ 1 内容	① 受注者は、現場環境改善の一環として、工事場所毎に設置するトイレのうち男女別に1基ずつ仕様を満たす快適トイレを設置することを標準とする。（詳細は技術管理課ホームページ『快適トイレの設置について』『土木部発注工事における快適トイレの設置に関する運用』を参照のこと） 現場に快適トイレを設置しない場合は、発注者と協議すること。 現場環境（工事期間、周辺環境、労働者配置状況等）を踏まえ、上記標準設置基数以上の快適トイレを設置する場合は、あらかじめ受発注者協議を行い、決定すること。 また、実際に現場へ快適トイレを設置した期間が確認できる資料を監督員に提示すること。	9 熱中症対策	(1) 工期・工程等 ○猛暑による作業不能日数	本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。 i) 作業不能日数：●日間 ii) 上記1)は、環境省が公表する東北地方●●※1（福島）地点における WBGT 値（気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数）過去5年分（令和●●年～●●年）について、本工事の工期に対応する期間（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律91号）に定める行政機関の休日及び夏季休暇（3日）を除く。）において、8時から17時の間に WBGT 値が31以上となった時間を算定し、日数に換算したものの5年分を平均したもの。 iii) 気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数（当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する東北地方●●（福島）地点における WBGT 値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉所した時間を算定し、日数に換算したもの（小数点以下 第一位を四捨五入する。））が i) の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。 ※1 下表の観測地点を記入 （参考） <table><tr><th>建設事務所管内</th><th>観測地点</th></tr><tr><td>県北</td><td>茂原、梁川、福島、箕倉、二本松</td></tr><tr><td>県中</td><td>船引、郡山、湯本、小野新町、石川</td></tr><tr><td>県南</td><td>白河、東白川</td></tr><tr><td>会津若松</td><td>金山、若松</td></tr><tr><td>喜多方</td><td>松原、喜多方、西金津、猪苗代</td></tr><tr><td>南会津</td><td>只見、南郷、田島、松枝岐</td></tr><tr><td>相双</td><td>相馬、飯館、浪江、川内、広野</td></tr><tr><td>いわき</td><td>山田、小名浜</td></tr></table>	建設事務所管内	観測地点	県北	茂原、梁川、福島、箕倉、二本松	県中	船引、郡山、湯本、小野新町、石川	県南	白河、東白川	会津若松	金山、若松	喜多方	松原、喜多方、西金津、猪苗代	南会津	只見、南郷、田島、松枝岐	相双	相馬、飯館、浪江、川内、広野	いわき	山田、小名浜
	建設事務所管内	観測地点																					
県北	茂原、梁川、福島、箕倉、二本松																						
県中	船引、郡山、湯本、小野新町、石川																						
県南	白河、東白川																						
会津若松	金山、若松																						
喜多方	松原、喜多方、西金津、猪苗代																						
南会津	只見、南郷、田島、松枝岐																						
相双	相馬、飯館、浪江、川内、広野																						
いわき	山田、小名浜																						
7 再生資源利用(促進)計画	○ 1 再生資源利用計画書 ○ 2 再生資源利用促進計画書	受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。 また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。 受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。 また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。																					
8 総合評価方式における技術提案書の確認	・ 1 内容	※ 総合評価方式（標準型・簡易型）における技術提案書に記載された事項の実施状況の確認について 総合評価式において、受注者が技術提案書に記載した事項の具体的な実施方法等を、施工計画書に「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」として記載し、提出しなければならない。 なお、施工計画書に記載された「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」については、実施状況について発注者の確認を受けなければならない。 確認の方法については、「土木工事共通仕様書 Ⅲ編 2.様式 第8号様式(確認書)」を用いることとし、監督員へ提出の上確認を受けることを原則とする。 また、技術提案事項の履行が確認できない場合は、工事成績評定において減点とする場合があるとともに、入札参加資格制限措置の対象となる場合がある。																					

株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11 (603) 1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設 計 担 当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

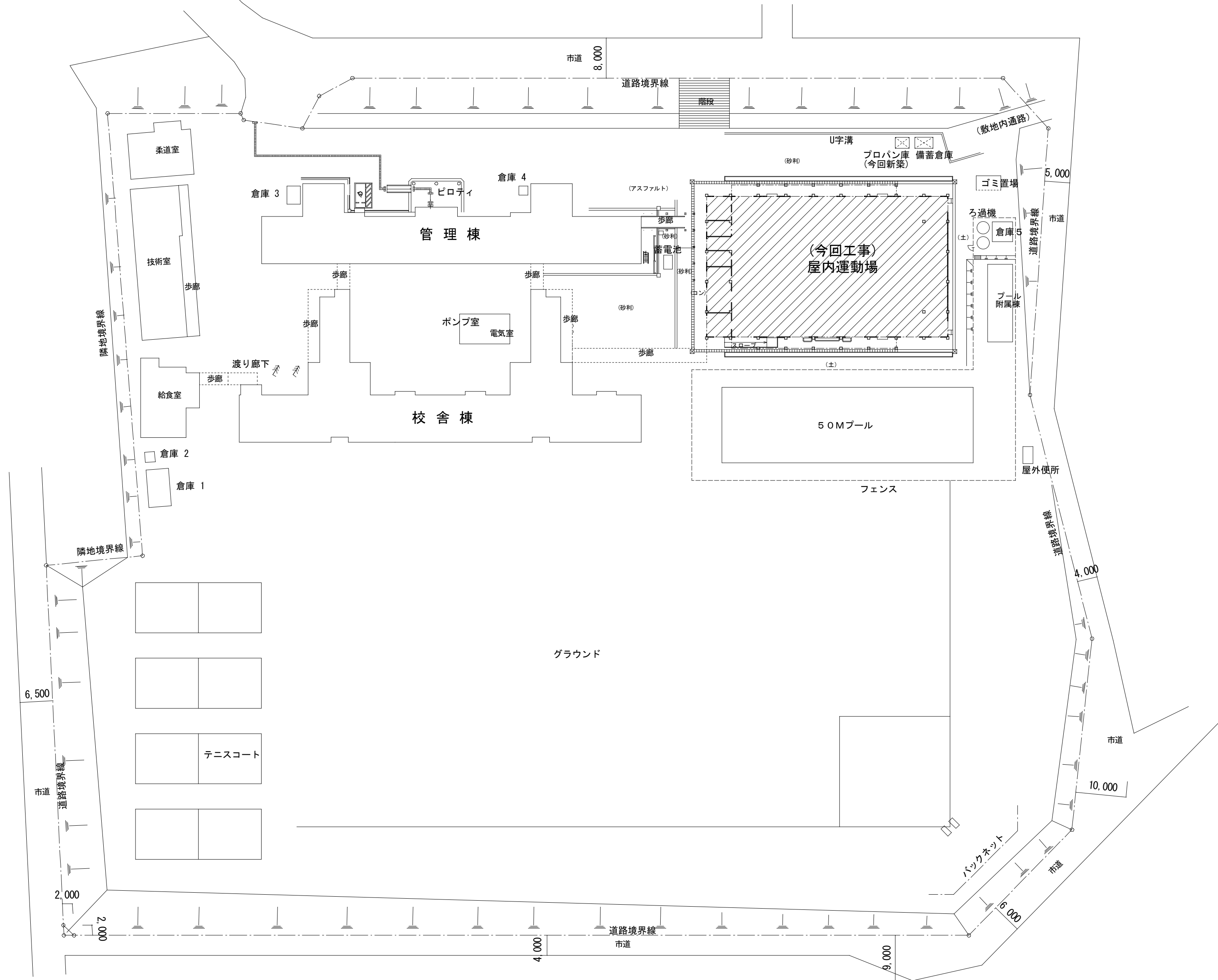
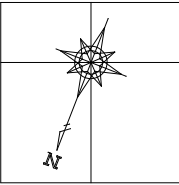
日 付 2026. 07

図面名称

電気設備工事特記仕様書 No, 3

縮 尺 A2: N/S A3: N/S

図面番号



配置図 S=1:600

株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11(603)1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設計 担当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日付 2026.07

図面名称

配置図

縮尺 A2: 1/600 A3: 1/848

図面番号

E - 04

電灯分電盤 仕様書

○

のついたものを摘要する。

1. 盤の種別、形式は下記に準ずる。

・	国土交通省仕様
・	製作メーカー品
○	市販品
・	その他（ ）

2. 塗装については下記とする。

・	標準色
・	指定色
・	その他（ ）

3. 屋外仕様については下記とする。

○	ステンレス（SUS）
・	亜鉛溶射（Z35）
・	溶融亜鉛めっき（Z55）
・	その他（防水性能IP24C以上とする）

4. 分岐ブレーカーの仕様は下記による。

○	協約形
・	標準形
・	その他（ ）

5. その他下記のことを摘要する。

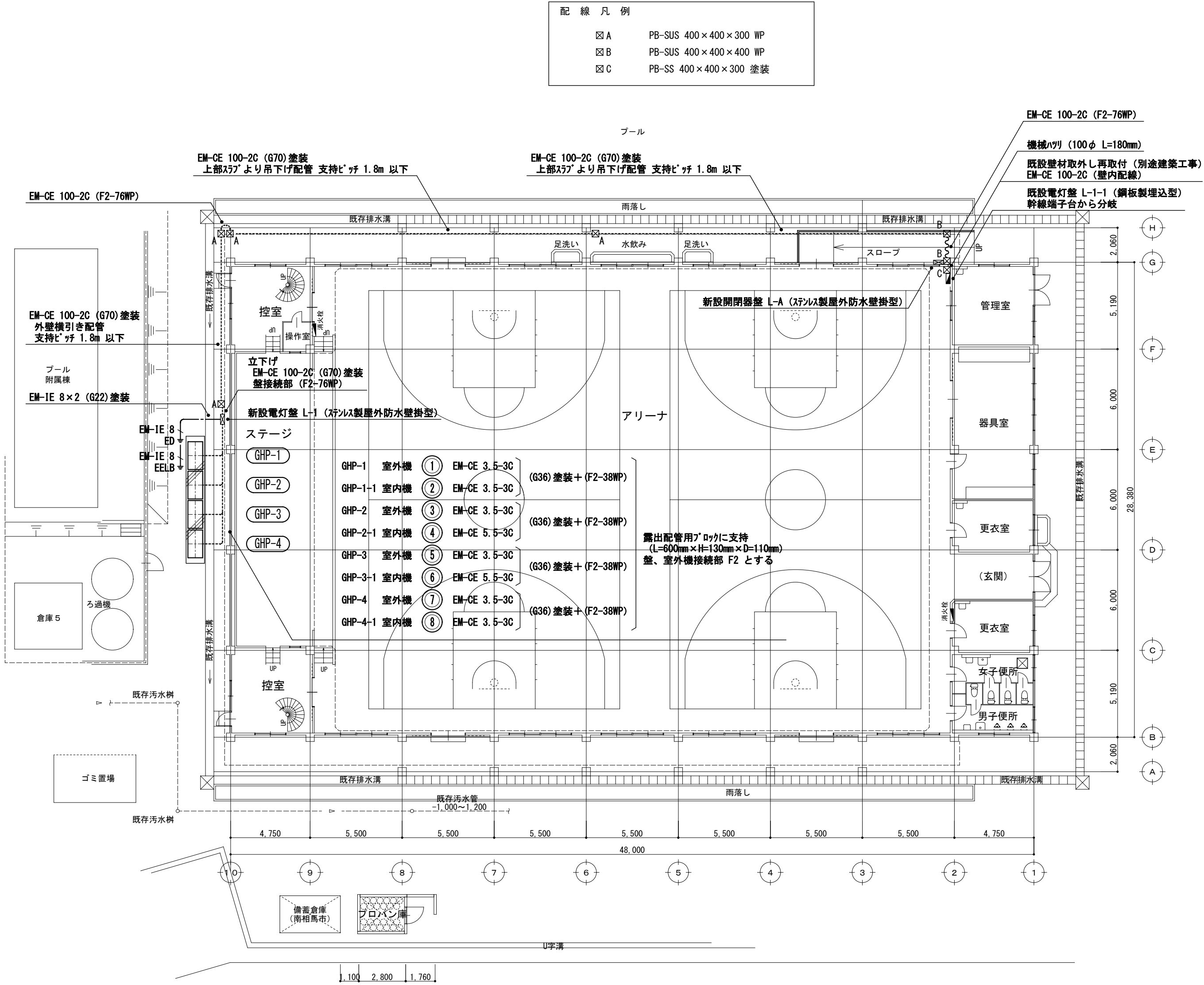
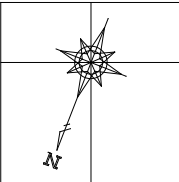
・	備品を国土交通省に準ずる
・	盤内の配線においてもエコケーブルを使用する。
・	自立形の場合、底板のある構造とする。
○	盤の扉を開いた際、固定できる構造とする。
・	分岐回路において、10%以上予備スペースを見込む。

・	内扉はマグネット式とする。
・	
・	
・	
・	

凡例				付帯機器		回路記号			
盤の種別と形式									
G	一般形	埋込形		Ry xn	20Aリモコンリレー ※		照明回路 AC 100V		照明回路 AC 100V
T	一般形	露出形	ドアのある構造	1N-T/U	接点入力ターミナルユニット 4入力用 (7アン)		照明回路 AC 200V		照明回路 AC 200V
D	一般形	露出形	ドアのない構造	状態T/U	状態表示用ターミナルユニット 4出力用 (7アン)		照明回路 AC-6C 100V		
TOA	一般形	露出形	〇A盤(分電盤と端子盤上下配置)	EE運動	自動減速運動ユニット		照明回路 AC-6C 200V		自火報受信盤 AC 100V
E	上下ダクト形	露出形	上下ダクト、ドアのある構造	T/U	リレー制御用ターミナルユニット 4回路用				誘導灯回路 AC 100V
1T	一種耐熱形	露出形		調光T/U	連続調光リレー制御用ターミナルユニット (光7F*1認定式)		コンセント回路 AC 100V		非常照明回路 AC 100V
2T	二種耐熱形	露出形		CPU	伝送ユニット		コンセント回路 AC 200V		
				RT	リモコントランス		コンセント回路 AC-6C 100V		厨房機器回路 AC 100V
				MC	電磁接触器		コンセント回路 AC-6C 200V		厨房機器回路 AC 200V
開閉器(分岐開閉器は協約型1Pサイズとし、100V2P1E、200V2P2Eとする)				TM	年間プログラムタイマユニット(フル2線信号出力形)				厨房機器回路 AC-6C 100V
2M	MCCB 2P	2R	ELR 2P (漏電警報付)	Wh	積算電力量計(電子式・検付・パルス出力付) 検定付 ※		単相動力回路 AC 200V		
3M	MCCB 3P	3R	ELR 3P (漏電警報付)	L1M	絶縁監視装置 ※		単相動力回路 AC-6C 100V		
2E	ELCB 2P	Mg	電磁開閉器 2P	MLM	電流監視装置 ※		単相動力回路 AC-6C 200V		
3E	ELCB 3P			SPD	避雷器クラスⅢ(分岐回路用) ※				
SP	予備ブレーカのスペースとして、実装の10%を 225AF/225AT可変型×2 台分のスペースを見込むこと。			※印個数は傍記による。その他機器必要数を設置(T/U照明制御設備)					

注記 1. 屋外・水気のある場所及び湿気が多い場所に機械器具を 施設する回路の遮断器は漏電遮断器とする。 2. 単相3線回路の主幹は、中性線欠相保護付とする。 3. 主幹一次側には全て[WL]電源表示灯付とする。

盤 名 称 盤 姿 図	電 氣 方 式 幹 線 記 号	主開閉器（種類・AF/AT） 結 線 図	分岐開閉器		付帯機器	回 路 番 号	電 圧 (V)	負 荷 容 量 (VA)				備 考 (負荷名称等)
			種類	AF／AT				電灯	コンセント	空調	その他	
L-A 外部 T ステン製 屋外防水壁掛型	AC 1φ2W 200V EM-CE 100sq -2C 既設 L-1-1より	WL F 2M・225/150A										
L-1 外部 T ステン製 屋外防水壁掛型	AC 1φ2W 200V EM-CE 100sq -2C L-Aより 発電機より	DT 手動 2P150A DT組込 WL F 2M・225/125A										



1 階平面図 1:200

株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11(603)1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設 計 担 当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日 付 2026. 07

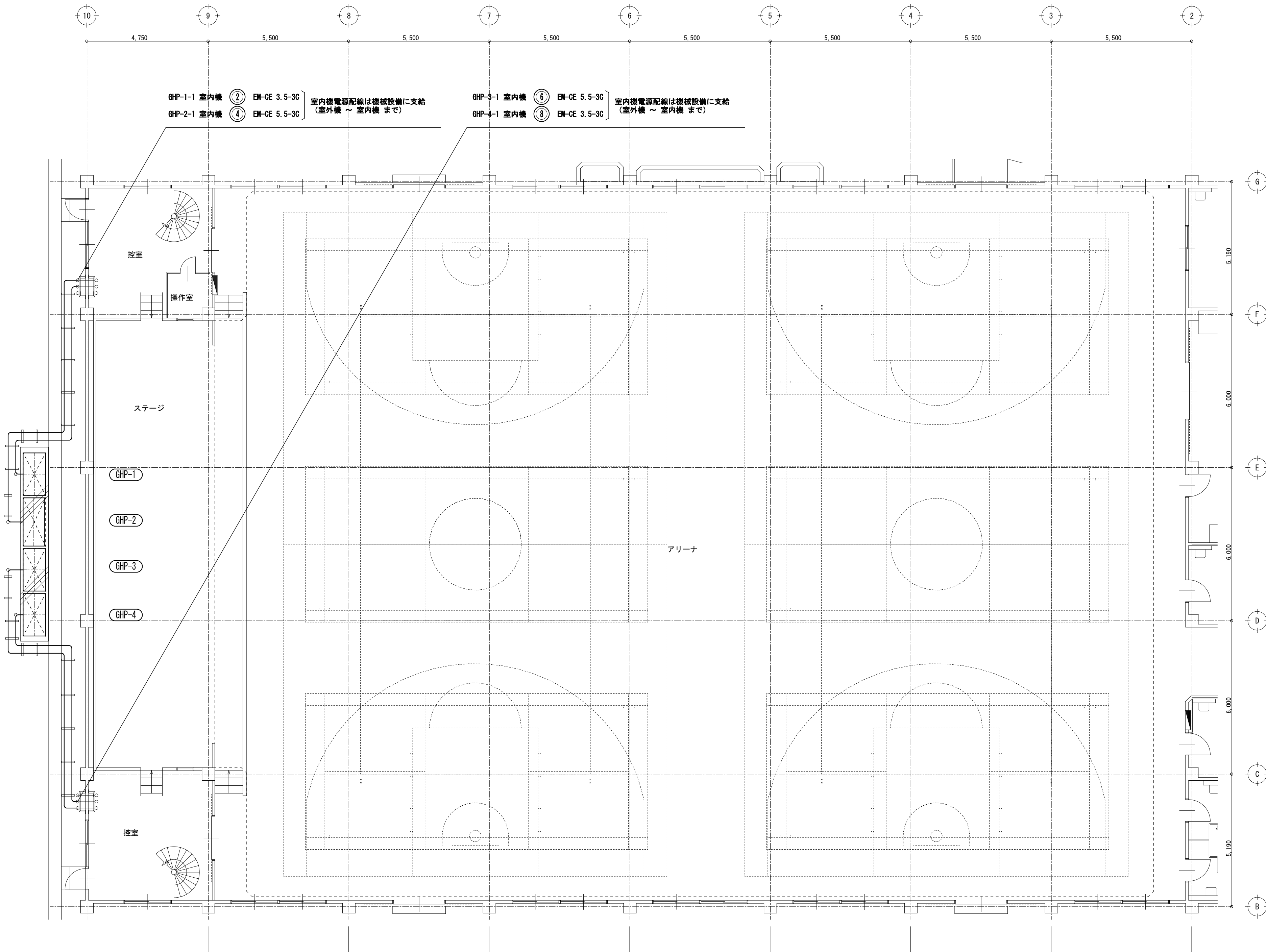
図面名称

幹線設備図

縮 尺 A2: 1/200 A3: 1/282

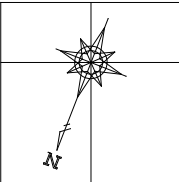
図面番号

E — 0 6

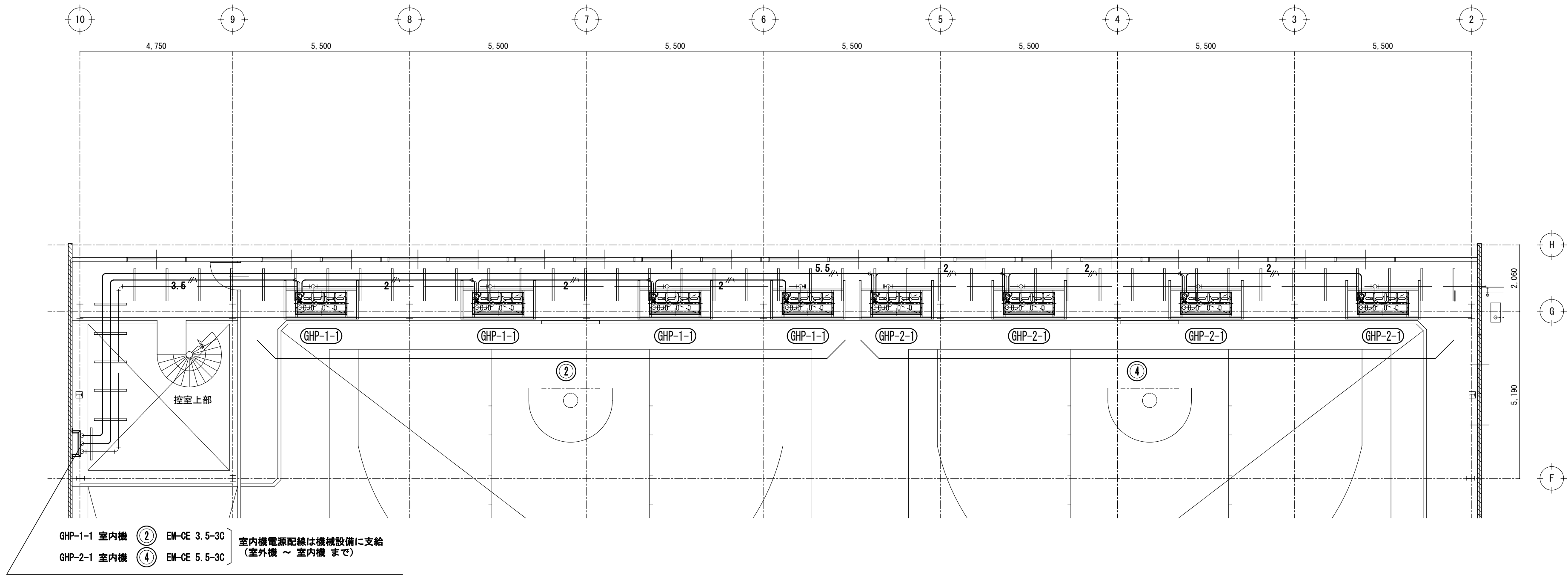
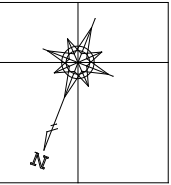


1階 平面図 S=1/100

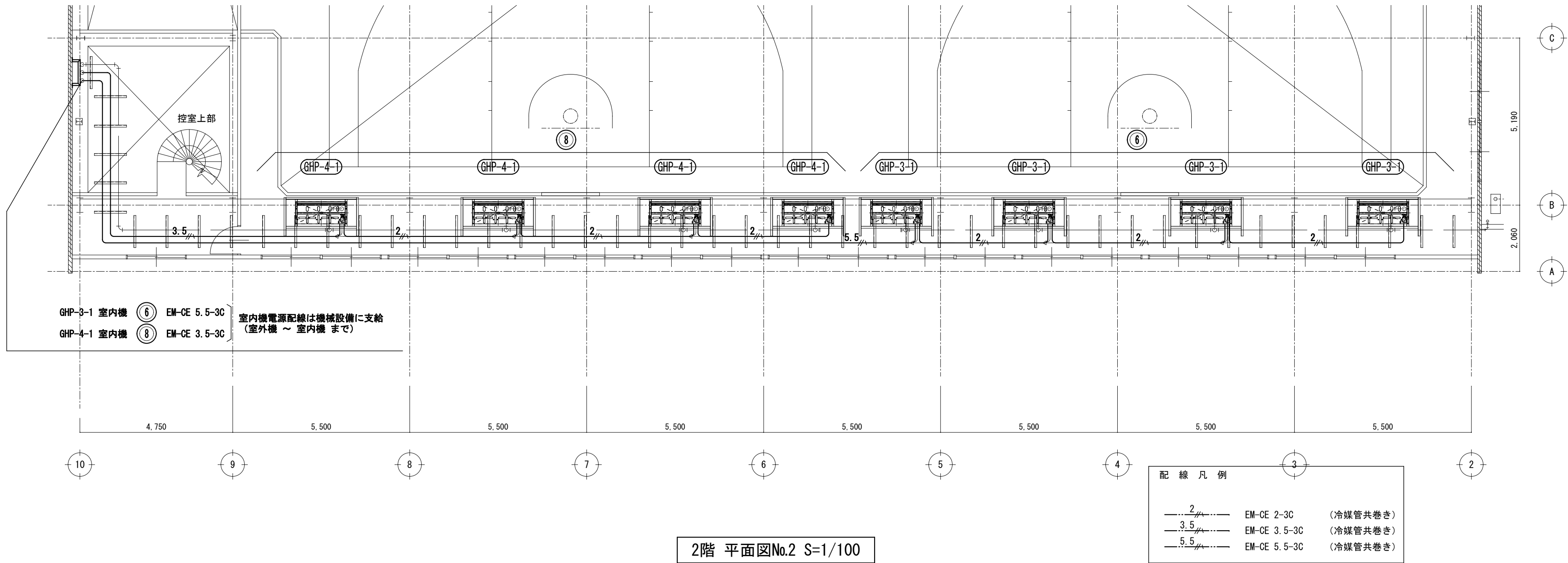




株式会社 ボーダレス総合計画事務所		
福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166		
建築士事務所 登録番号		
一級建築士事務所 第11 (603) 1753号		
管理建築士 登録番号		
一級建築士 第275283号 鈴木 勇人		
設 計	担 当	
工事名称		
小高中屋内運動場空調設備設置工事		
日 付	2026. 07	
図面名称		
1 階 空調室内機電源設備図		
縮 尺	A2: 1/100	A3: 1/141
図面番号		
E — 0 7		



2階 平面図No.1 S=1/100



2階 平面図No.2 S=1/100

配線凡例		
2	EM-CE 2-3C	(冷媒管共巻き)
3.5	EM-CE 3.5-3C	(冷媒管共巻き)
5.5	EM-CE 5.5-3C	(冷媒管共巻き)

株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11(603)1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設計 担当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日付 2026.07

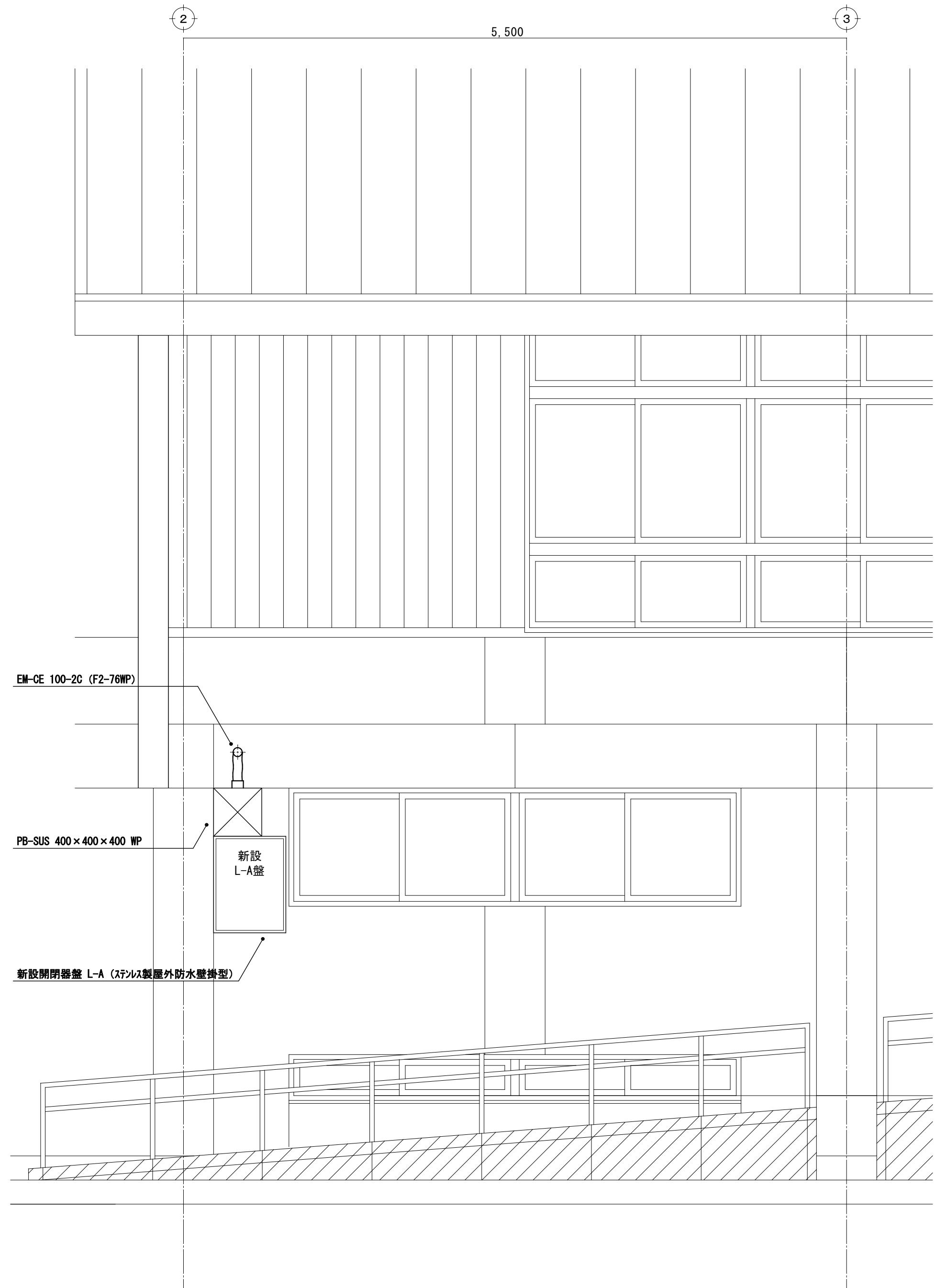
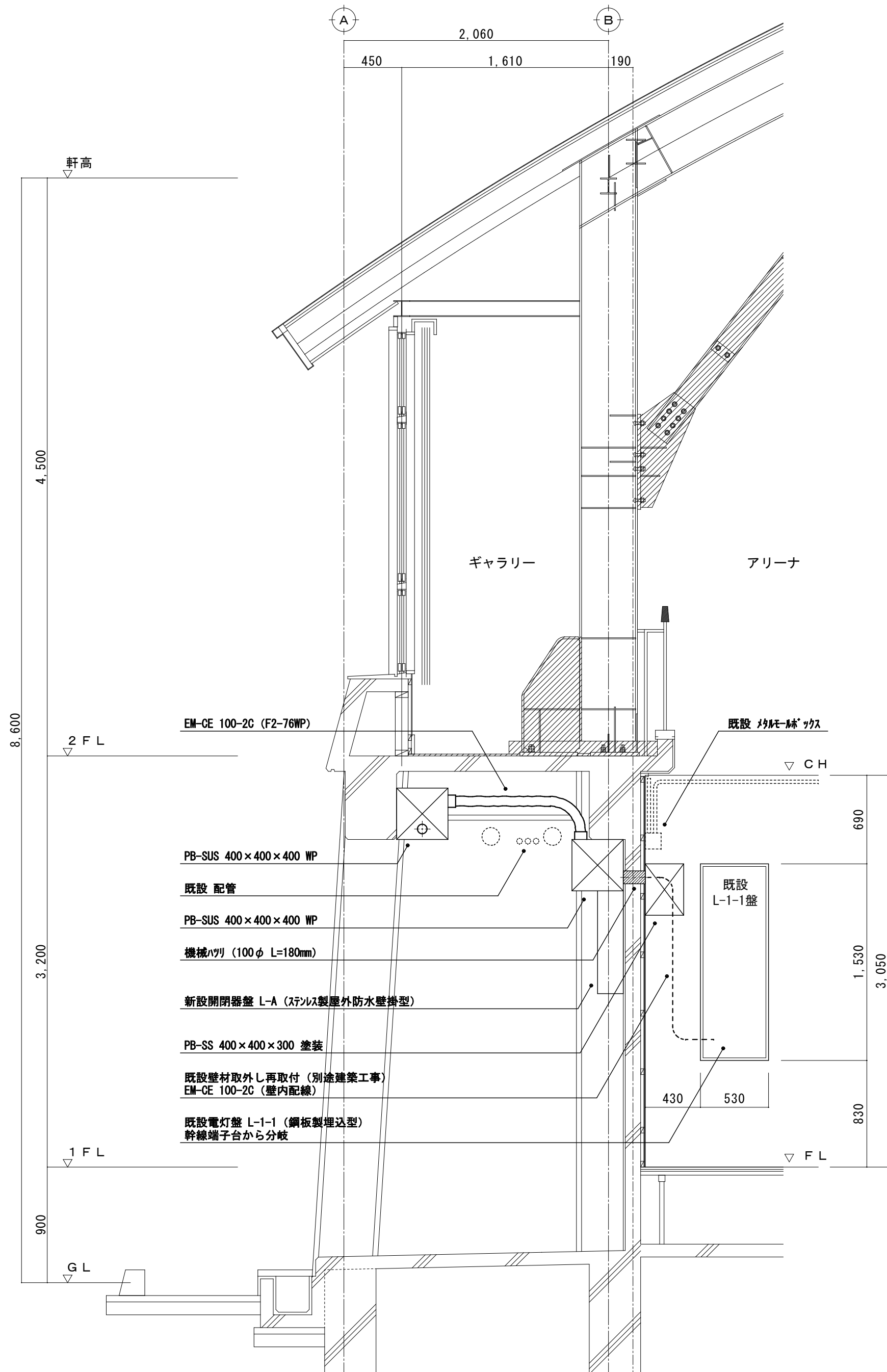
図面名称

2階 空調室内機電源設備図

縮尺 A2: 1/100 A3: 1/141

図面番号

E - 08



株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11(603)1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設 計 担 当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日 付 2026. 07

図面名称

幹線詳細図

縮 尺 A2: 1/30 A3: 1/42

図面番号

E - 09

[illegible]

14

・ 1 資材調達

東日本大震災の復旧・復興事業における積算方法等

次の資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合は、事前に監督員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類（実際の取引伝票等）を監督員に提出するものとし、その費用について設計変更の対象とする。

資材名	規 格	調達地域等

（1）本工事は元請業者が必要とする共通費における、「共通仮設費のうち仮設物費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用（以下「実績変更対象間接費」という。）について、契約締結後、労働者確保に要する方案に変更が生じ、建築関係工事積算基準（福島県土木部）に基づき金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、事前に監督員と協議を行い、協議の結果により実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点まで設計変更する「労働者確保に関する積算方法の試行工事」である。

登録費（共通仮設費における仮設建物費）：労働者送迎費・宿泊費・借上費

労務管理費：募集及び解雇に要する費用・賃金以外の食事・通勤費等に要する費用・福利厚生等に要する費用・純工事に含まれない作業用具及び作業被服等の費用・安全、衛生に要する費用及び研修訓練等に要する費用・労災保険法による給付以外に災害時に事業主が負担する費用

（2）本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額（建築関係工事積算基準に基づき算出した額）における実績変更対象間接費について、その金額または率に占める割合は次のとおりである。

1）共通仮設費に占める、実績変更対象間接費（営繕費）：設計書に積上げ計上された金額

2）現場管理費に占める、実績変更対象間接費（労務管理費）の割合： 9%

（3）受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書（様式1）」及び実績変更対象間接費について実際に支出した額の証明書類（領収書、領収書の写し等）を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。

（4）受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。

（5）発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象工事費について実際に支払った額のうち、証明書類において確認された費用は、建築関係工事積算基準に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出するものとする。

（6）受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。

（7）受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

16

準備期間確保工事・フレックス工事

・ 1 準備期間確保工事

準備期間確保工事における事務処理要領
この工事は準備期間確保工事であり、受注者は発注者が示した工期までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定できる。
なお、契約の締結日までに別紙様式により、工事の始期及び終期を通知すること。

・ 2 フレックス工事

フレックス工事試行要領
この工事はフレックス工事であり、受注者は発注者が示した工期までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定できる。
なお、契約の締結日までに別紙様式により、工事の始期及び終期を通知すること。

・ 3 着工届の提出

着工届は、着工後速やかに提出すること。

・ 4 コリズンの登録

受注時の「コリズン登録」は、着工後に監督員の確認を受け、着工後、速やかに登録機関に登録申請しなければならない。

・ 5 福島県元請・下請関係適正化指導要綱関係

施工体制台帳については、福島県元請・下請関係適正化指導要綱第10に基づき、提出すること。

・ 6 その他

・ 準備期間中は、主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、準備期間内に行う準備は受注者の責任により行うものとする。（準備期間確保工事）

・ 工事の始期までの着工猶予期間中は、主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、着工猶予期間中に行う準備は受注者の責任により行うものとする。（フレックス工事）

15

施工条件

工事区分

別表－1の記入上の注意：「※を基本とし、他の発注工程が適用する場合には、を○に変え、※をに換えること。また、空欄を適用する場合にには○を記入し、※をに換えること。」

別表－1 設備工事との工事区分表

工 事 内 容		建築工事	電気設備工事	機械設備工事	その他
機器の基礎	電 気 関 係	配電盤 ・ 制御盤の基礎	※	・	
		屋 内	※	・	
		屋 外	※	・	
		屋 上	※	・	
		自家発電電機基礎（アンカーボルトを除く）	※	・	
	機 械 関 係	テレビアンテナ基礎（アンカーボルトを除く）	※	・	
		避雷針の基礎（アンカーボルトを除く）	※	・	
		屋内設備（釜釜、アンカーボルトを除く）	※	・	
		屋上設備（釜釜、アンカーボルトを除く）	※	・	
		屋外設備（釜釜、アンカーボルトを除く）	・	※	
開 口 部	架台、アンカーボルト	特記した基礎	・	※	・
		梁、床、壁	※	・	※
		貫通スリーブ	・	※	・
		梁、床、壁	・	※	・
		貫通部型枠	・	※	・
	軽量鉄骨下地、壁、天井ボード類の切込	補強を要するもの	※	・	
		埋込形状配電盤	・	※	・
		埋込形状の型枠	・	※	・
		上記開口部の補強	※	・	※
		上記開口部の撤出し	・	※	※
点 検 口	床、壁、天井	スリーブの穴埋め（型枠の穴埋めを含む）	・	※	※
		フリーアクセスフロア用配線器具	※	・	
		床、壁、天井	※	・	
		ダクト、チャンバーの接続用フランジを含む	※	・	
		湯沸室のフード	※	・	
	排水トラップ共	換気扇の取付枠	※	・	
		流し台	※	・	
		防 油 堤	※	・	
		タンク基礎	※	・	
		床下水槽のマンホールふた	※	・	
電気配管配線	屋外排水管	雨水	※	・	
		汚水、雑排水	・	※	
	雨水立管（たてどい）	トイレ手すり	※	・	
		化粧鏡（衛生器具まわり）	・	※	
		はめ込形洗面器用カウンター（前板共）	※	・	
		ガスボンベ転倒防止用の鎖	・	※	
	自動ドア及び電動シャッターなどの制御部と操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ	自動ドア及び電動シャッターなどの制御部と	※	・	※
		防火扉レリーズ	・	※	
		電機機	・	※	
		配線ビッド及びふた	※	・	
機器付属の制御盤以降の2次側の配線配管（接地共）	機器付属の制御盤への電源供給配管配線	※	・	※	
	自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線	※	・		
	自動制御盤と動力盤との操作回路の渡り配管配線	※	・		
	天井吊り形FCU、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチの埋込ボックスと、その渡り配管（接地共）	※	・		
天井吊り形FCU、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチと、その渡り配線	個別パッケージの室内機、室外機の渡り配線（接地共）	・	※		
	個別パッケージの室内機、室外機の渡り配線（接地共）	・	※		
	煙感知器から運動制御盤を経て防煙タンクに至る配管配線	※	・		
	小便器用節水装置の制御盤以降の2次側の配管配線	・	※		
ガス漏れ検知器	電 気 錠	電気錠及び通電金具	※	・	※
		T E Nキー及び制御盤	※	・	
	エレベーター出入口三方枠（金属製）	※	・	・	
		エレベーター出入口三方枠（石製）	※	・	・
	シャワーユニット	※	・	・	
		バスユニット	※	・	・
	洗濯機パン	ボード ・ Tバー	※	・	※
		照明ライン設備プレート	※	・	※
	システム天井	空調ライン設備プレート	※	・	※
		消火器ボックス	※	・	・
自動制御設備関連のインバーター装置及び盤	自動制御設備関連のインバーター装置（別途、盤に組込む）	・	・	・	
	自動制御設備関連のインバーター装置（別途、盤に組込む）	・	・	・	

17	・ 1 内容	① 受注者は、現場環境改善の一環として、工事場所毎に設置するトイレのうち男女別に1基ずつ仕様を満たす快適トイレを設置することを標準とする。（詳細は福島市ホームページ 福島市建設現場快適トイレ設置工事実施要領を参照のこと） 現場に快適トイレを設置しない場合は、発注者と協議すること。 現場環境（工事期間、周辺環境、労働者配置状況等）を踏まえ、上記標準設置基数以上の快適トイレを設置する場合は、あらかじめ受発注者協議を行い、決定すること。 また、実際に現場へ快適トイレを設置した期間が確認できる資料を監督員に提示すること。	20	熱中症対策	（1）工期・工程等 ○ 猛暑による作業不能日数	本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。 i） 作業不能日数：●日間 ii）上記 i）は、環境省が公表する東北地方福島※1（福島）地点における WBG T 値（気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数）過去5年分（令和3年～7年）について、本工事の工期に対応する期間（行政機関の休日に関する法律（昭和 63年法律第 91号）に定める行政機関の休日及び夏季休暇（3日）を除く。）において、8時から17時の間にWBG T 値が31以上となった時間を算定し、日数に換算したものの5年分を平均したもの。 iii）気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数（当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する東北地方福島（福島）地点における WBG T値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉所した時間を算定し、日数に換算したもの（小数点以下 第一位を四捨五入する。））が i）の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。 ※1 下表の観測地点を記入（参考） <table><tr><th>建設事務所管内</th><th>観測地点</th></tr><tr><td>県北</td><td>茂庭、梁川、福島、鷺倉、二本松</td></tr><tr><td>県中</td><td>船引、郡山、湯本、小野新町、石川</td></tr><tr><td>県南</td><td>白河、東白川</td></tr><tr><td>会津若松</td><td>金山、若松</td></tr><tr><td>喜多方</td><td>桧原、喜多方、西会津、猪苗代</td></tr><tr><td>南会津</td><td>只見、南郷、田島、桧枝岐</td></tr><tr><td>相双</td><td>相馬、飯館、浪江、川内、広野</td></tr><tr><td>いわき</td><td>山田、小名浜</td></tr></table>	建設事務所管内	観測地点	県北	茂庭、梁川、福島、鷺倉、二本松	県中	船引、郡山、湯本、小野新町、石川	県南	白河、東白川	会津若松	金山、若松	喜多方	桧原、喜多方、西会津、猪苗代	南会津	只見、南郷、田島、桧枝岐	相双	相馬、飯館、浪江、川内、広野	いわき	山田、小名浜
建設事務所管内	観測地点																							
県北	茂庭、梁川、福島、鷺倉、二本松																							
県中	船引、郡山、湯本、小野新町、石川																							
県南	白河、東白川																							
会津若松	金山、若松																							
喜多方	桧原、喜多方、西会津、猪苗代																							
南会津	只見、南郷、田島、桧枝岐																							
相双	相馬、飯館、浪江、川内、広野																							
いわき	山田、小名浜																							
18	○ 1 再生資源利用計画書 ○ 2 再生資源利用促進計画書	受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。 また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画書を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。 受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。 また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。																						
19	・ 1 内容	※総合評価方式（標準型・簡易型）における技術提案書に記載された事項の実施状況の確認について 総合評価方式において、受注者が技術提案書に記載した事項の具体的な実施方法等を、施工計画書に「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」として記載し、提出しなければならない。 なお、施工計画書に記載された「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」については、実施状況について発注者の確認をうけなければならない。 確認の方法については、「土木工事共通仕様書 Ⅲ編 2. 様式 第8号様式（確認書）」を用いることとし、監督員へ提出の上確認を受けることを原則とする。 また、技術提案事項の履行が確認できない場合は、工事成績評定において減点とする場合があるとともに、入札参加資格制限措置の対象となる場合がある。																						

株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11 (603) 1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設 計 担 当

小高中屋内運動場空調設備設置工事

工事名称

日 付 2026. 07

図面名称

機械設備工事特記仕様書№0.3

縮 尺 A2：N/S A3：N/S

図面番号

M — 03

1. 給排水・衛生・暖冷房・空調設備

項 目		試 験 時 期				試験方法	試 験 値 及 び 試 験 内 容	最 小 保持時間	備 考									
		配 管 途 中	隠 べ い 前	埋 戻 し 前	配 管 終 了 後													
・ 1	給水装置に該当する管	○	○	○	○	水圧試験	1. 7 5 M P a 以上	6 0 分	水道事業者の試験圧力の規定がある場合はそれによる。									
・ 2	揚水管等のポンプに直結する配管	○	○	○	○	水圧試験	当該ポンプの全揚程に相当する圧力の2倍 （ただし、最小0. 7 5 M P a ）	6 0 分										
・ 3	高置水槽以下の配管	○	○	○	○	水圧試験	静水頭に相当する圧力の2倍 （ただし、最小0. 7 5 M P a ）	6 0 分										
・ 4	給 湯 管	○	○	○	○	水圧試験	上記2及び3に準ずる。	6 0 分										
・ 5	さや管ヘッダー配管	○	○		○	水圧試験	<table><tr><td>管 種</td><td>初 圧</td><td>6 0 分 後</td></tr><tr><td>架橋ポリエチレン管</td><td>0. 7 5 M P a</td><td>0. 4 5 M P a 以上</td></tr><tr><td>ポリブテン管</td><td>0. 7 5 M P a</td><td>0. 5 5 M P a 以上</td></tr></table>	管 種	初 圧	6 0 分 後	架橋ポリエチレン管	0. 7 5 M P a	0. 4 5 M P a 以上	ポリブテン管	0. 7 5 M P a	0. 5 5 M P a 以上	6 0 分	6 0 分後に規定の圧力以下 の場合は再試験を行う。 再試験は、共通仕様書に よる。
							管 種	初 圧	6 0 分 後									
架橋ポリエチレン管	0. 7 5 M P a	0. 4 5 M P a 以上																
ポリブテン管	0. 7 5 M P a	0. 5 5 M P a 以上																
〔注〕 継手部分の漏水の有無を目視確認する。																		
・ 6	排水管（屋外埋設管以外）		○	○	○	満水試験 煙試験	刺激性の濃煙 2 5 0 P a	3 0 分 1 5 分										
	排水管（屋外埋設管）			○		満水試験		3 0 分	原則、埋戻し前又は最小限 の埋戻しで行う。									
・ 7	排水ポンプ吐出管				○	水圧試験	当該ポンプの全揚程に相当する圧力の2倍 （ただし、最小0. 7 5 M P a ）	6 0 分										
・ 8	各消火ポンプに連結 される消火配管		○	○	○	水圧試験	当該ポンプの締切圧力の1. 5倍	6 0 分										
・ 9	各種送水口に連結 される消火配管		○	○	○	水圧試験	配管の設計送水圧力の1. 5倍又は1. 7 5 M P a の いずれか大なる圧力（7と兼用兼用される配管 は7又は8のいずれか大なる圧力）	6 0 分	連結送水管送水口等									
・ 1 0	不活性ガス消火配管		○		○	気密試験 （空気又は 窒素）	貯蔵容器から選択弁までは10. 8 M P a 選択弁から噴射ヘッドまでは最高使用圧力 （選択弁を設けない場合、貯蔵容器から噴 射ヘッドまで最高使用圧力）	1 0 分										
・ 1 1	粉 末 消 火 配 管				○	気密試験 （空気又は 窒素）	貯蔵容器から選択弁までは2. 5 M P a 選択弁から噴射ヘッドまでは最高使用圧力 （選択弁を設けない場合、貯蔵容器から噴 射ヘッドまで最高使用圧力）	1 0 分										
・ 1 2	冷温水管、冷却水配管		○		○	水圧試験	最高使用圧力の1. 5倍 （ただし、最小0. 7 5 M P a ）	3 0 分										
・ 1 3	蒸気配管、高温水管		○	○	○	水圧試験	最高使用圧力の2. 0倍 （ただし、最小0. 2 M P a ）	3 0 分										
・ 1 4	油 配 管	○	○	○	○	空気圧試験	最大常用圧力の1. 5倍	3 0 分										
○ 1 5	冷 媒 配 管	○			○	気密試験 （空気又は 不燃性 ガス）	<table><tr><td>冷媒ガスの種類</td><td>気密試験圧力</td></tr><tr><td>R 2 2</td><td rowspan="5">工事監理指針による</td></tr><tr><td>R 1 3 4 a</td></tr><tr><td>R 4 0 7 C</td></tr><tr><td>R 4 1 0 A</td></tr><tr><td>R 3 2</td></tr></table>	冷媒ガスの種類	気密試験圧力	R 2 2	工事監理指針による	R 1 3 4 a	R 4 0 7 C	R 4 1 0 A	R 3 2	〔注〕（1） 試験に使用するガスは、窒素ガス、炭酸 ガス又は乾燥空気とする。 （2） 試験終了後、ガスをバージし、真空乾燥 を行う。絶対圧力が－0. 1 M P a 以下になっ てからさらに15分以上真空引きし、密閉放 置して漏れのないことを確かめる。 （3） 配管に冷媒を充填し、運転開始後にガス 検知器を使用して配管の接続部を点検し、 冷媒の漏れのないことを確認する。 （4） 室内機と室外機の連絡配線は、施工後、 絶縁抵抗試験、動作試験を行う。	外部に発 泡液を塗 布して漏 れのない 事。その 後24時間 放置して 漏れのない 事。 * 1（関係団体） ・（一社）日本冷凍空調工業会 ・ 高圧ガス保安協会 ・ 日本フロオカーボン協会 ・（公社）日本冷凍空調学会 による。	
							冷媒ガスの種類	気密試験圧力										
							R 2 2	工事監理指針による										
							R 1 3 4 a											
							R 4 0 7 C											
							R 4 1 0 A											
R 3 2																		
・ 1 6	住宅用暖房配管				○	水圧試験	住戸内 0. 1 5 M P a （ただし、温水コンセント接続後は0. 1 M P a ） 住戸内以外 静水頭に相当する圧力の2倍 （ただし、最小0. 7 5 M P a ）	3 0 分										
○ 1 7	通 水 試 験					○	通水試験	・ 給水設備～水栓器具等取付後、各々全開又は作動 させ、吐出水が清澄となるまで行う。 また、飲料水配管の場合は、末端にお いて、遊離残留塩素濃度が0. 2 p p m 検出されるまで消毒を行う。 ・ 排水設備～衛生器具等取付後、行う。 ～空調用ドレン管にも適用する。 ・ 通水試験後、衛生器具等の水量調整を行う。 ・ 給湯設備～給水設備に準ずる。										
・ 1 8	水 質 試 験					○	簡易試験 （9項目）	塩素イオン、有機物等（過マンガン酸カリウム消費量）、 一般細菌並びに大腸菌群、P H 値、臭気、味、色度、濁度		福島県給水施設等条例並び に（各）市町村給水施設等 条例								
・ 1 9	揚水用ポンプ、小型給水ポンプ ユニット、給湯用循環ポンプ 水道用直結加圧形ポンプ ユニット					据 付 完了後	水圧試験	J I S B 8 3 0 1「遠心ポンプ、斜流ポンプ及び軸流ポンプ 試験方法」による。 1. 7 5 M P a	1 分	水道事業者の試験圧力の規定 がある場合はそれによる。								
・ 2 0	塩 素 滅 菌 装 置					据 付 完了後	動作試験	注入及び停止をそれぞれ手動、自動運転で10回以上 行い、異常の有無を検査する。										
・ 2 1	水 槽 類					○	満水試験	満水状態で12時間以上放置し、漏水の有無を検査する。 飲料用の場合は、次亜塩素酸ソーダ溶液等により消毒を行う。	1 2 時間									

建築関係（R8.4版）機械設備工事（試験）
機械設備工事試験内容一覧表

1. 給排水・衛生・暖冷房・空調設備

項 目		試 験 時 期				試験方法	試 験 値 及 び 試 験 内 容	最 小 保持時間	備 考
		配 管 中	隠 べ い 前	埋 戻 し 前	配 管 終 了 後				
・ 22	銅 製 ポ イ ラ ー				据 付 完了後	水圧試験	・最高使用圧力が0.42MPa以下のものは、最高使用圧力の2倍（ただし、最小0.2MPa） ・最高使用圧力が0.42MPaを超え1.5MPa以下のものは、最高使用圧力の1.3倍に0.3MPaを加えた圧力 ・最高使用圧力以上の圧力を受けるおそれのない温水ボイラーは、最高使用圧力に0.1MPaを加えた圧力（ただし、最小0.2MPa）		
・ 23	鑄鉄製ボイラー				据 付 完了後	水圧試験	・蒸気ボイラーは、0.2MPa ・温水ボイラーは、最高使用圧力の1.5倍（ただし、最小0.2MPa） ・セクションは、最高使用圧力が0.2MPa以下のボイラーは0.4MPa、最高使用圧力が0.2MPaを超えるボイラーは最高使用圧力の2倍		
・ 24	真空式温水発生機				○	気密試験	窒素ガス又はヘリウムガスによる漏れ試験とし、漏れ量は2.03Pa・mL/sec（大気圧換算値）以下		
・ 25	無圧式温水発生機				○	満水試験		30分	
・ 26	鑄鉄製温水発生機				○	水圧試験	セクションの試験圧は0.6MPa	10分	
・ 27	温水発生機に組込む熱交換器				○	水圧試験	最高使用圧力に0.1MPaを加えた圧力（ただし、最小0.2MPa）		
・ 28	冷 凍 機				○	水圧試験	設計圧力の1.5倍		冷水及び冷却水系路
・ 29	遠 心 冷 凍 機				○	気密試験	真空95kPaとし、真空降下は12時間に対して1時間当たり50Pa以下		運転中の低圧部圧力が大気圧以上となる冷媒を使用するものを除く
・ 30	吸収冷凍機 直置き吸収冷水機 小形直置き吸収冷水機ユニット				○	気密試験	窒素ガス又はヘリウムガスによる漏れ試験とし、漏れ量は2.03Pa・mL/sec（大気圧換算値）以下		
・ 31	空気調和機の冷水、温水及び蒸気コイル				○	気密及び耐圧試験	空気又は窒素ガス試験とし、試験値は1.0MPa	10分	
・ 32	ファンコンベクター コンベクター ベースボードヒーター パネルラジエーター				○	気密及び耐圧試験	空気又は窒素ガス試験とし、試験値は最高使用圧力の1.3倍（ただし、最小0.5MPa）		
・ 33	貯 湯 タ ン ク 熱 交 換 器 ヘ ッ ダ ー				据 付 完了後	水圧試験	最高使用圧力の1.5倍に温度補正を行った圧力 $P_a = P \times \sigma_n / \sigma_a$ Pa：補正された試験圧力又は気圧試験圧力 P：補正前の試験圧力又は気圧試験圧力 σ_n ：試験時の温度における材料の許容引張応力 σ_a ：使用温度における材料の許容引張応力		
・ 34	密閉形隔膜式膨張タンク				据 付 完了後	水圧又は気密試験	使用圧力の1.3倍以上		
・ 35	地下オイルタンク				据 付 完了後	水圧試験	70kPa以上	10分	

2. 浄化槽設備

項 目		試 験 時 期				試験方法	試 験 値 及 び 試 験 内 容	最 小 保持時間	備 考
		配 管 中	隠 べ い 前	埋 戻 し 前	配 管 終 了 後				
・ 1	槽 類				工 事 完了後	満水試験	満水状態で24時間以上放置し、漏水の有無を検査する。	24時間	
・ 2	汚水管及び汚泥管	○		○		満水試験		30分	
・ 3	ポンプ吐出管			○	○	水圧試験	最小圧力0.75MPa	60分	
・ 4	消 泡 管	○		○	○	通水試験			
・ 5	空 気 管	○	○	○	○	気密試験	最高使用圧力の1.1倍	60分	

3. ガス設備

項 目		試 験 時 期				試験方法	試 験 値 及 び 試 験 内 容	最 小 保持時間	備 考
		配 管 中	隠 べ い 前	埋 戻 し 前	配 管 終 了 後				
・ 1	都 市 ガ ス	○	○	○	○	気密試験 点火試験	最高使用圧力の1.1倍以上 ガスメーター取付後、管内空気を排出して行う。	供給会社 規 程	ガス事業法に定める技術基準及びガス供給事業者の供給約款
○ 2	液 化 石 油 ガ ス	○	○	○	○	気密試験 点火試験	不燃性ガス又は不活性ガスを使用し、 高圧側1.56MPa、低圧側8.4kPa 以上10.0kPa以下	供給管等の内容積 10L以下 5分 10L～50L 10分 50L超過 24分	
							気密試験終了後、管内の空気をガスと入れ替え、指定の圧力に調整された調整器を取付後に行う。		

※ 水圧・気密・空気圧試験等は、試験中の圧力状態が分かるようにチャット紙に記録することが望ましい。
※ 本一覧表に記載無き項目は、「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」による。

株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11(603)1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設 計 担 当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日 付 2026.07

図面名称

機械設備工事試験内容一覧

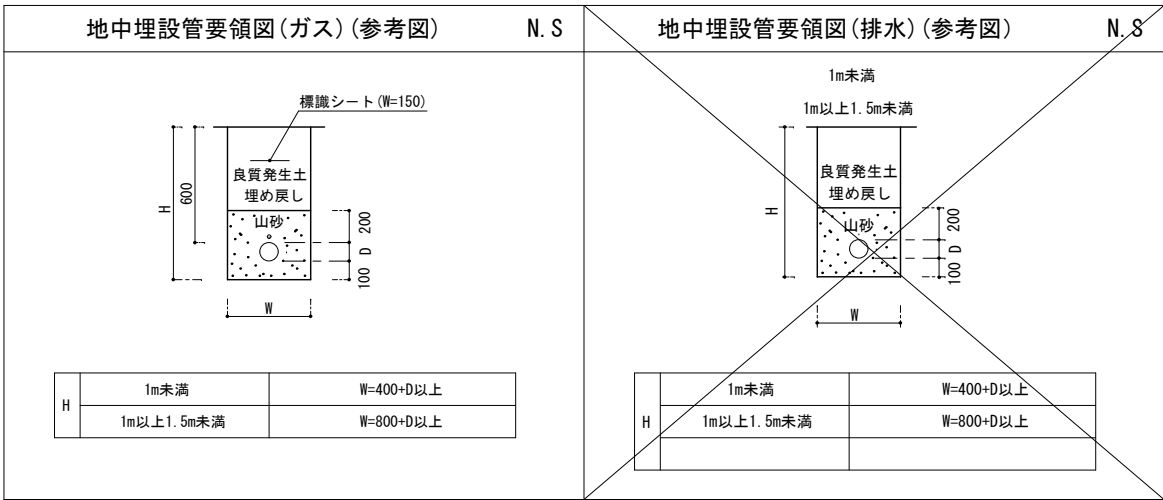
縮 尺 A2: N/S A3: N/S

図面番号

配管類仕様書

特記仕様：配管、ダクト材料 1) 名称は番号に○印のついたものを適用する。 2) 特記事項で、・ ○ ※ ☒印のある場合の適用は下記による。 ・○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ・○印と※印の付いた場合は、両方を適用する。 ・※印を適用しない場合は、・ に変えること。		
名 称	特 記 事 項	
1. 給水管	イ) 一般用(ピット含む) ・ステンレス鋼管 (SUS304) ・塩ビライニング鋼管 (・VA ・VB) ・ポリ粉体ライニング鋼管 (・PA ・PB) ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・ステンレス鋼鋼管(SUS304TPD) (ポンプ室内) ・ビニル管 (JIS K-6742) (・VP ・HTVP) ロ) 土間配管用 (厨房、浴室等のシンダー内含む) ・ステンレス鋼管 (SUS316) ・塩ビライニング鋼管 (VD) ・ポリ粉体ライニング鋼管 (PD) ・水道配水用ポリエチレン管 (PE)	ハ) 屋外土中用 ・ステンレス鋼管 (SUS316) 消火水槽内 ・塩ビライニング鋼管 (VD) ・ポリ粉体ライニング鋼管 (PD) ・ビニル管 (JIS K-6742) (・VP ・HIVP) ・水道配水用ポリエチレン管 (PE管) ・水道用ゴム輪形硬質塩化ビニル管
2. 排水管	イ) 屋内污水管 ・メカニカル形排水用铸铁管 ・コーティング鋼管 ・排水用塩ビライニング鋼管 (MD継手) ・鉛管(衛生器具接続部) ・ビニル管 (VP) (ピット・土間) ・耐火二層ビニル管 (VP) ハ) 屋外污水、雑排水管 ・ビニル管 (・VP ・VU) ・コンクリート管 ・配管用炭素鋼鋼管 (白) (雨水)	ロ) 屋内雑排水管 ・配管用炭素鋼鋼管 (白) ・排水用タールエポキシ塗装鋼管 (厨房用排水管) ・ビニル管 (VP) (ピット・土間) ・排水用塩ビライニング鋼管 (MD継手) ・耐熱ビニル管 (HTVP) (高温排水接続部) ・耐火二層ビニル管 (VP) 二) 通気管 ・配管用炭素鋼鋼管 (白) ・ビニル管 (VP) ・耐火二層ビニル管
3. 給湯管	・ステンレス鋼管 (SUS304) ・耐熱性硬質塩ビライニング鋼管 ・鋼管→被覆鋼管 ・保温付被覆鋼管 (膨張管及び補給水タンクよりボイラー等への補給水管を含む) ・保温付架橋ポリエチレン管 (地中埋設部) ・追焚きペア管	
4. 消火管	イ) 一般 ・配管用炭素鋼鋼管 (白) (露出部塗装) ・圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ・フレキシブル管 (SUS製) ハ) 二酸化炭素用 ・圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch80)	ロ) 地中埋設部 ・外面被覆鋼管 (SGP=VS) ・外面被覆鋼管 (SGP=PS) ・外面被覆鋼管 (STPG-370 VS) ・外面被覆鋼管 (STPG-370 PS)
⑤ ガス管	イ) 一般 ・配管用炭素鋼鋼管 (白) 露出部塗装仕上げ ・圧力配管用炭素鋼鋼管 ・鋼管 ○ポリエチレン被覆鋼管 (PLS) (屋外露出部)	ロ) 地中埋設部 ○ポリエチレン被覆鋼管 (PLS) ・配管用炭素鋼鋼管 (白) ・塩化ビニル被覆鋼管 ・ガス用ポリエチレン管 (PE)
⑥ 空調用配管	イ) 冷温水管 ※ 配管用炭素鋼鋼管 (白) ※ 塩ビライニング鋼管 (VA) (塗装) ・ 保温付PP管 (地中埋設部) ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白) ロ) 冷却水管 ※ 塩ビライニング鋼管 (VB) ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白) ハ) 蒸気管 (給気管) ※ 配管用炭素鋼鋼管 (黒) (還水管) ※ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ・ 配管用炭素鋼鋼管 (黒) 二) 油管、油用通気管 (一般) ※ 配管用炭素鋼鋼管 (黒) (土中) ※ ポリエチレン外面被覆鋼管 ホ) 膨張管、空気抜き管、膨張タンクよりボイラ等への給水管 ※ 配管用炭素鋼鋼管 (白) ヘ) 空調用排水管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白) ○保温付きドレン管 (VP) ○カラービニル管 (VP) ト) 冷媒管 ○ 断熱材被覆鋼管 (製造者標準品) ・ 銅管	
7. ダクト	・短形ダクト (※垂鉛鉄板 ・ステンレス (SUS304) ・塩化ビニール製 →ガラスウールダクト) ・円形ダクト (※スパイラルダクト (垂鉛鉄板) ・フレキシブルダクト ・硬質塩化ビニル管 ・ガラスウールダクト)	

地中埋設配管要領図 (参考図)



株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11 (603) 1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設 計 担 当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

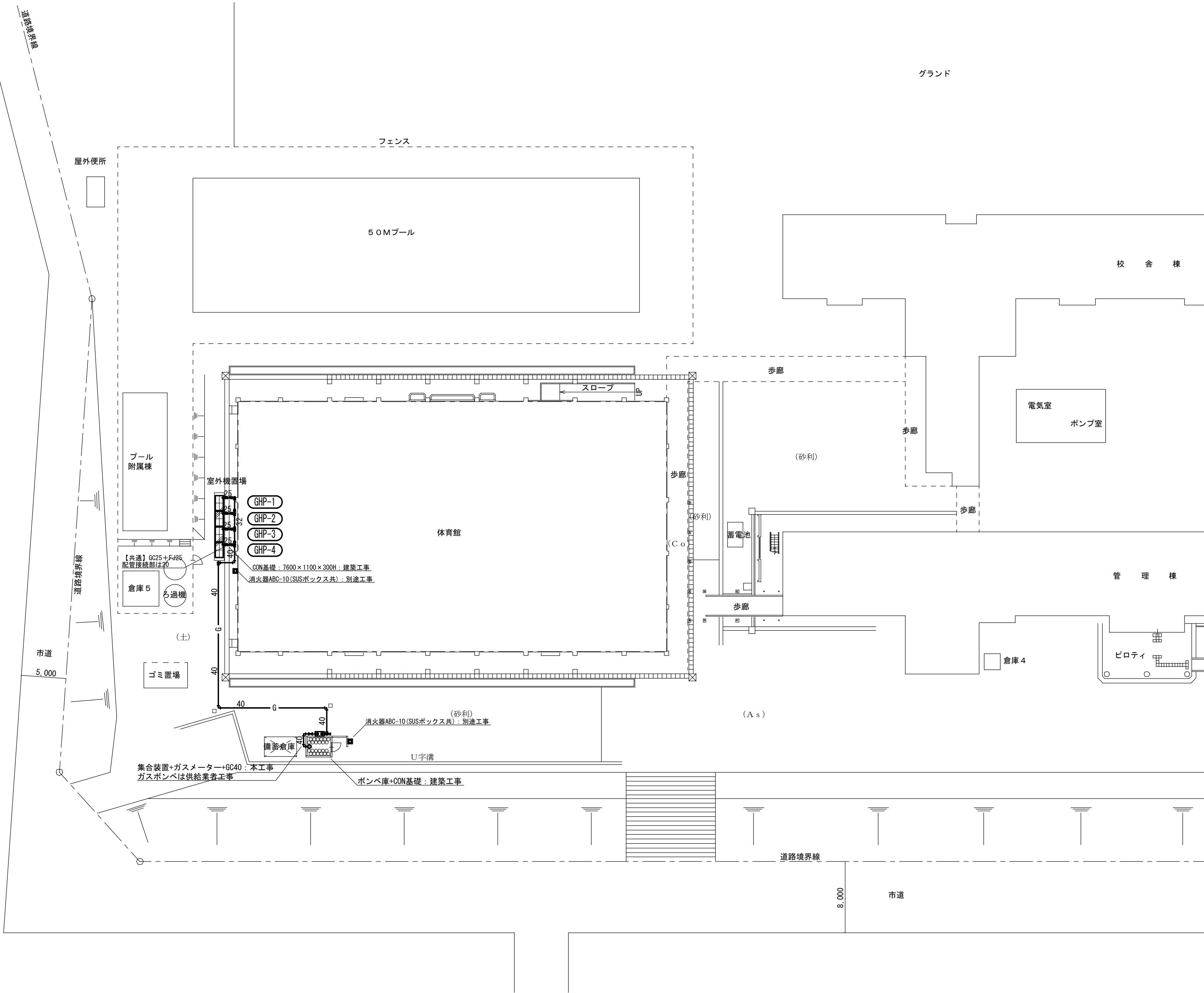
日 付 2026. 07

図面名称

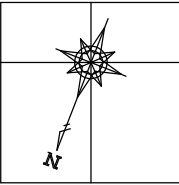
配管類仕様書

縮 尺 A2: N/S A3: N/S

図面番号



配置図 S=1/300 ※口は地中埋設標 (CON製) を示す。



株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11 (603) 1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設計 担当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日付 2026. 07

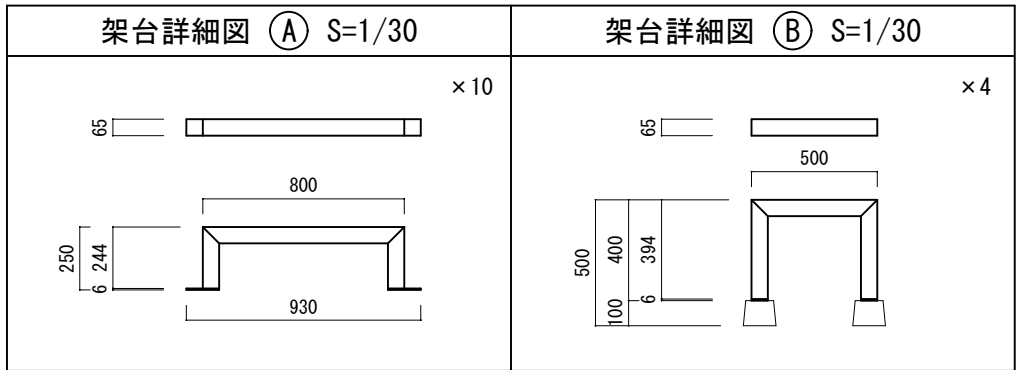
図面名称

配置図

縮尺 A2: 1/300 A3: 1/423

図面番号

冷 暖 房 機 器 表			【ガスエンジンヒートポンプエアコンの能力及び消費電力は、『JIS B 8627』に規定された定格条件による】								
機器番号	機器名称	台数	仕 様	動 力				設置場所	防振	冷媒対策	備 考
				相 (φ)	電圧 (V)	消費電力 (kw)	起 動				
GHP-1	ガスエンジンヒートポンプエアコン 法定冷凍トン：11.0RT	1	マルチ形室外ユニット(冷暖切替) 高効率タイプ LPガス 冷房能力：71.0kw、暖房能力：80.0kw、エンジン定格出力：15.7kw、送風機：0.53+0.61kw (電気特性) 始動電流(最大)：20A 運転電流 定格冷房標準：3.1A 力率 定格冷房：90.0% 定格暖房：82.0% (ガス消費量) ガス種：LPG 定格冷房標準：55.7kw 定格暖房標準：63.9kw (冷 却 水) 凍結温度：-20℃ 冷却水ポンプ電動機出力：0.13kw その他附属品一式	1	200	1.490/0.882 冷房/暖房	直入	屋外	B	-	※CON基礎は建築工事
GHP-1-1	ガスエンジンヒートポンプエアコン	4	室内ユニット 天井吊形 冷房能力：16.0kw、暖房能力：18.0kw、送風機：0.300kw、風量：40.5(急)/31.0(強)/21.5(弱)m3/min (電気特性) 運転電流 冷房時：1.6A 暖房時：1.6A ワイヤードリモコン(×1)、防球ガード、ドレンアップ、防振吊金物、その他附属品一式	1	200	0.300/0.287 冷房/暖房	直入	2階 アリーナ	C	③	空調リモコンは各系統で1個
GHP-2	ガスエンジンヒートポンプエアコン 法定冷凍トン：11.0RT	1	マルチ形室外ユニット(冷暖切替) 高効率タイプ LPガス 冷房能力：71.0kw、暖房能力：80.0kw、エンジン定格出力：15.7kw、送風機：0.53+0.61kw (電気特性) 始動電流(最大)：20A 運転電流 定格冷房標準：4.8A 定格暖房標準：3.1A 力率 定格冷房：90.0% 定格暖房：82.0% (ガス消費量) ガス種：LPG 定格冷房標準：55.7kw 定格暖房標準：63.9kw (冷 却 水) 凍結温度：-20℃ 冷却水ポンプ電動機出力：0.13kw その他附属品一式	1	200	1.490/0.882 冷房/暖房	直入	屋外	B	-	※CON基礎は建築工事
GHP-2-1	ガスエンジンヒートポンプエアコン	4	室内ユニット 天井吊形 冷房能力：16.0kw、暖房能力：18.0kw、送風機：0.300kw、風量：40.5(急)/31.0(強)/21.5(弱)m3/min (電気特性) 運転電流 冷房時：1.6A 暖房時：1.6A ワイヤードリモコン(×1)、防球ガード、ドレンアップ、防振吊金物、その他附属品一式	1	200	0.300/0.287 冷房/暖房	直入	2階 アリーナ	C	③	空調リモコンは各系統で1個
GHP-3	ガスエンジンヒートポンプエアコン 法定冷凍トン：11.0RT	1	マルチ形室外ユニット(冷暖切替) 高効率タイプ LPガス 冷房能力：71.0kw、暖房能力：80.0kw、エンジン定格出力：15.7kw、送風機：0.53+0.61kw (電気特性) 始動電流(最大)：20A 運転電流 定格冷房標準：4.8A 定格暖房標準：3.1A 力率 定格冷房：90.0% 定格暖房：82.0% (ガス消費量) ガス種：LPG 定格冷房標準：55.7kw 定格暖房標準：63.9kw (冷 却 水) 凍結温度：-20℃ 冷却水ポンプ電動機出力：0.13kw その他附属品一式	1	200	1.490/0.882 冷房/暖房	直入	屋外	B	-	※CON基礎は建築工事
GHP-3-1	ガスエンジンヒートポンプエアコン	4	室内ユニット 天井吊形 冷房能力：16.0kw、暖房能力：18.0kw、送風機：0.300kw、風量：40.5(急)/31.0(強)/21.5(弱)m3/min (電気特性) 運転電流 冷房時：1.6A 暖房時：1.6A ワイヤードリモコン(×1)、防球ガード、ドレンアップ、防振吊金物、その他附属品一式	1	200	0.300/0.287 冷房/暖房	直入	2階 アリーナ	C	③	空調リモコンは各系統で1個
GHP-4	ガスエンジンヒートポンプエアコン 法定冷凍トン：11.0RT	1	マルチ形室外ユニット(冷暖切替) 高効率タイプ LPガス 冷房能力：71.0kw、暖房能力：80.0kw、エンジン定格出力：15.7kw、送風機：0.53+0.61kw (電気特性) 始動電流(最大)：20A 運転電流 定格冷房標準：4.8A 定格暖房標準：3.1A 力率 定格冷房：90.0% 定格暖房：82.0% (ガス消費量) ガス種：LPG 定格冷房標準：55.7kw 定格暖房標準：63.9kw (冷 却 水) 凍結温度：-20℃ 冷却水ポンプ電動機出力：0.13kw その他附属品一式	1	200	1.490/0.882 冷房/暖房	直入	屋外	B	-	※CON基礎は建築工事
GHP-4-1	ガスエンジンヒートポンプエアコン	4	室内ユニット 天井吊形 冷房能力：16.0kw、暖房能力：18.0kw、送風機：0.300kw、風量：40.5(急)/31.0(強)/21.5(弱)m3/min (電気特性) 運転電流 冷房時：1.6A 暖房時：1.6A ワイヤードリモコン(×1)、防球ガード、ドレンアップ、防振吊金物、その他附属品一式	1	200	0.300/0.287 冷房/暖房	直入	2階 アリーナ	C	③	空調リモコンは各系統で1個
※備考											
・ 天吊室内機には振れ止め支持金具を取付する事。				・ 高調波対策の必要な場合は付属する事。				設計外気条件は下記とする。		一般室 室内条件	
・ 防震仕様として A：スプリングゴム併用架台 B：スプリング架台 C：ゴム防震ハンガー D：ゴム防震パッド E：なし				・ 全て予備フィルター100%共とする。				夏期：35.9℃ (DB) 49.0% (RH)		夏期：26.0℃ (DB) 50.0% (RH)	
・ 使用冷媒は新冷媒 (R32) とし、フロンガス漏洩対策は採用メーカーのフロンガス充填量合計値により、必要な場合は設置する事。				・ リモコン配線は別図、配線平面図参照の事。				冬期：- 2.6℃ (DB) 79.8% (RH)		冬期：22.0℃ (DB) 40.0% (RH)	
・ 冷媒配管接合部、機器への接続部はISO14903Iに適合するねじ接合継手又はろう付けによる接合を採用すること。											
・ フロンガス漏洩対策として ①：遮断弁 ②：機械換気装置 ③：対策不要											



※配管架台Aの鋼材は (山形鋼65*65*6.0t) とし、鋼板製で塗装仕上げとする。
※配管架台Bの鋼材は (山形鋼65*65*6.0t) とし、SUS鋼板製とする。

株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11 (603) 1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設 計 担 当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

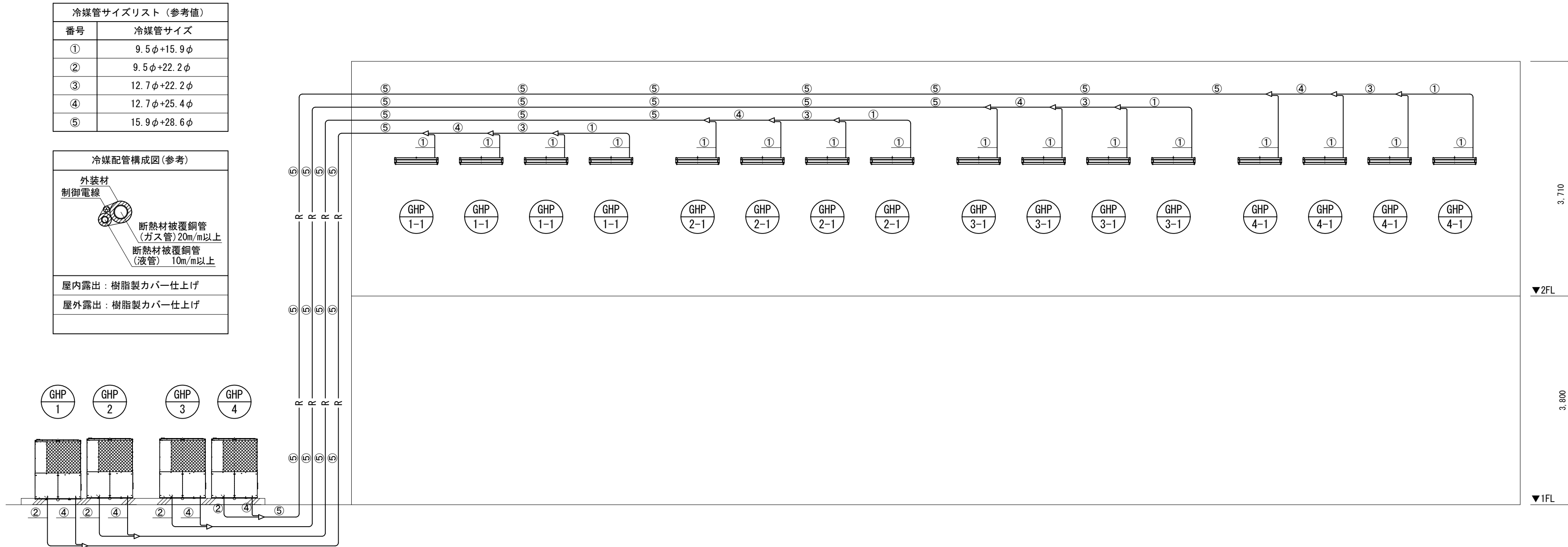
日 付 2026. 07

図面名称

冷暖房機器表【冷暖房設備】

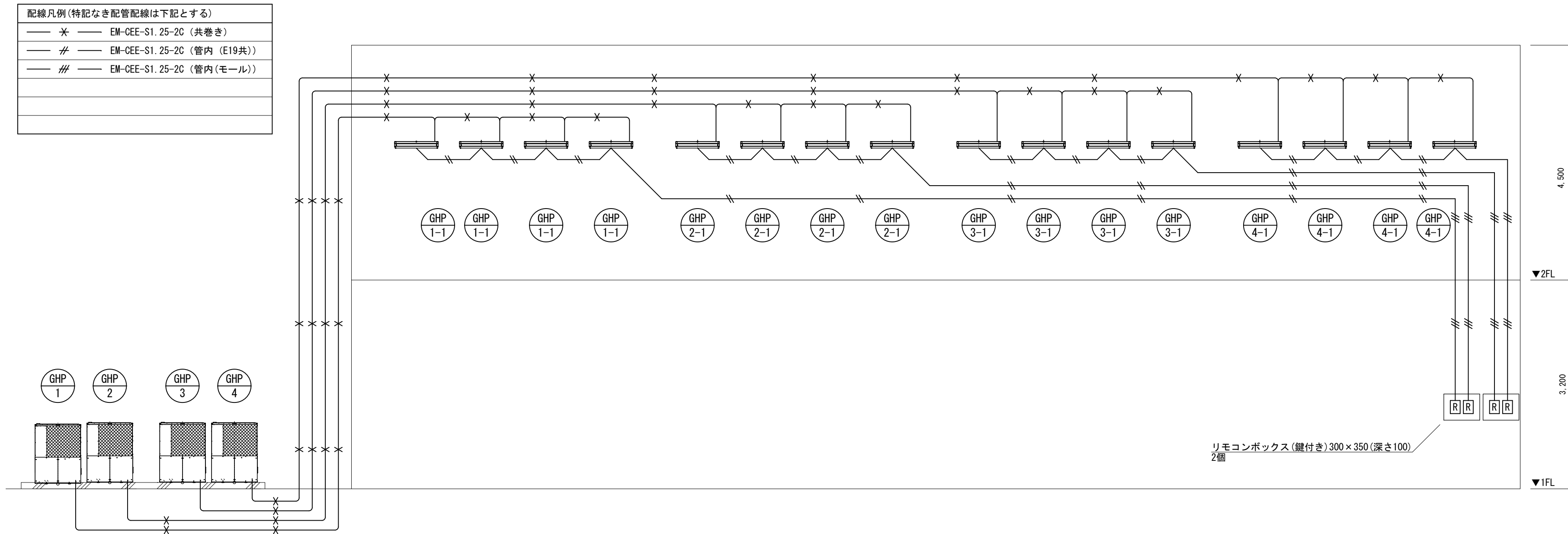
縮 尺 A2: N/S A3: N/S

図面番号



冷媒配管系統図【冷暖房設備】S=N/S

(参考図とし冷媒配管サイズは採用メーカー仕様に合わせる事)



制御配線系統図【冷暖房設備】S=N/S

(参考図とし制御配線は採用メーカー仕様に合わせる事)

株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11 (603) 1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設 計 担 当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

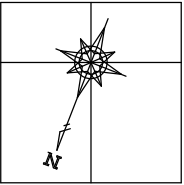
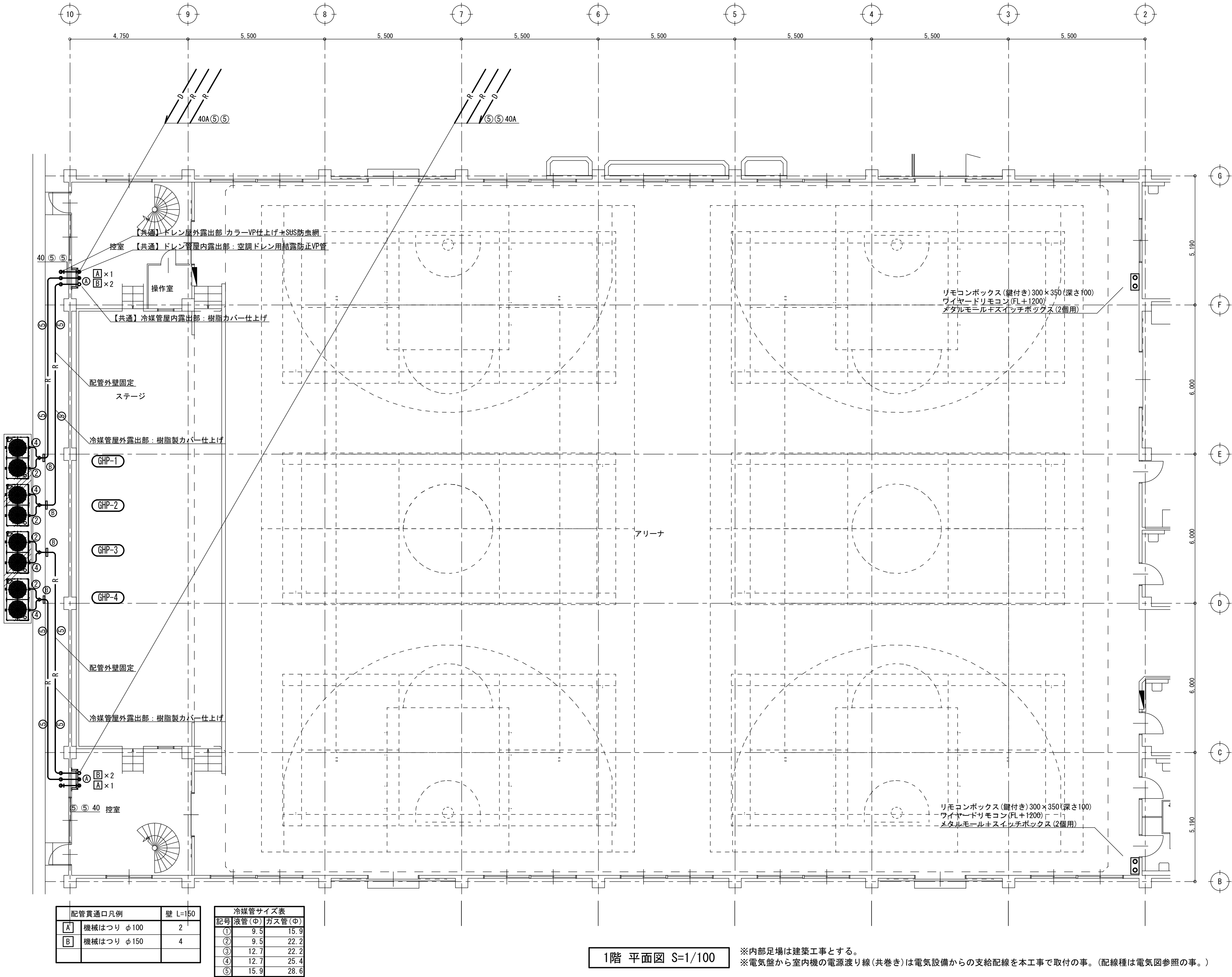
日 付 2026. 07

図面名称
冷媒配管・制御配線系統図
【冷暖房設備】

縮 尺 A2: N/S A3: N/S

図面番号

M — 0 8



株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11(603)1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設 計 担 当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日 付 2026. 07

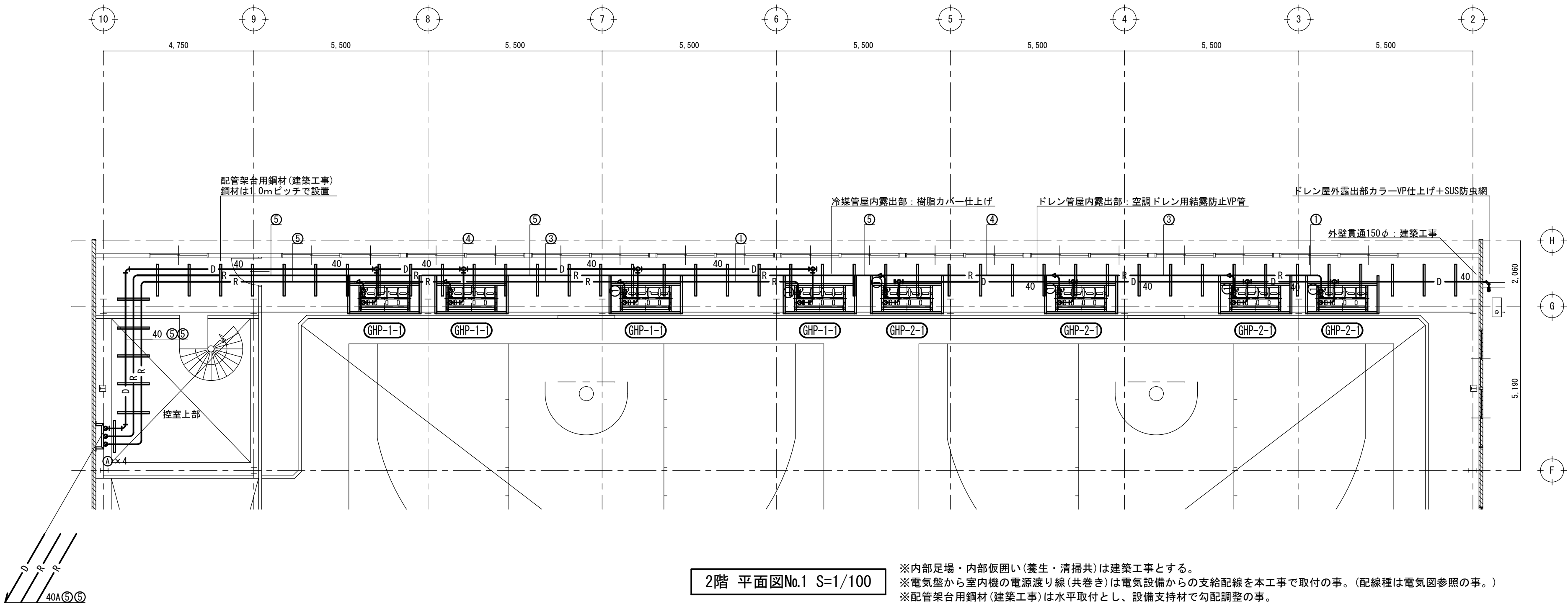
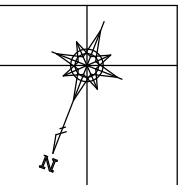
図面名称

1 階平面図【冷暖房設備】

縮 尺 A2: 1/100 A3: 1/141

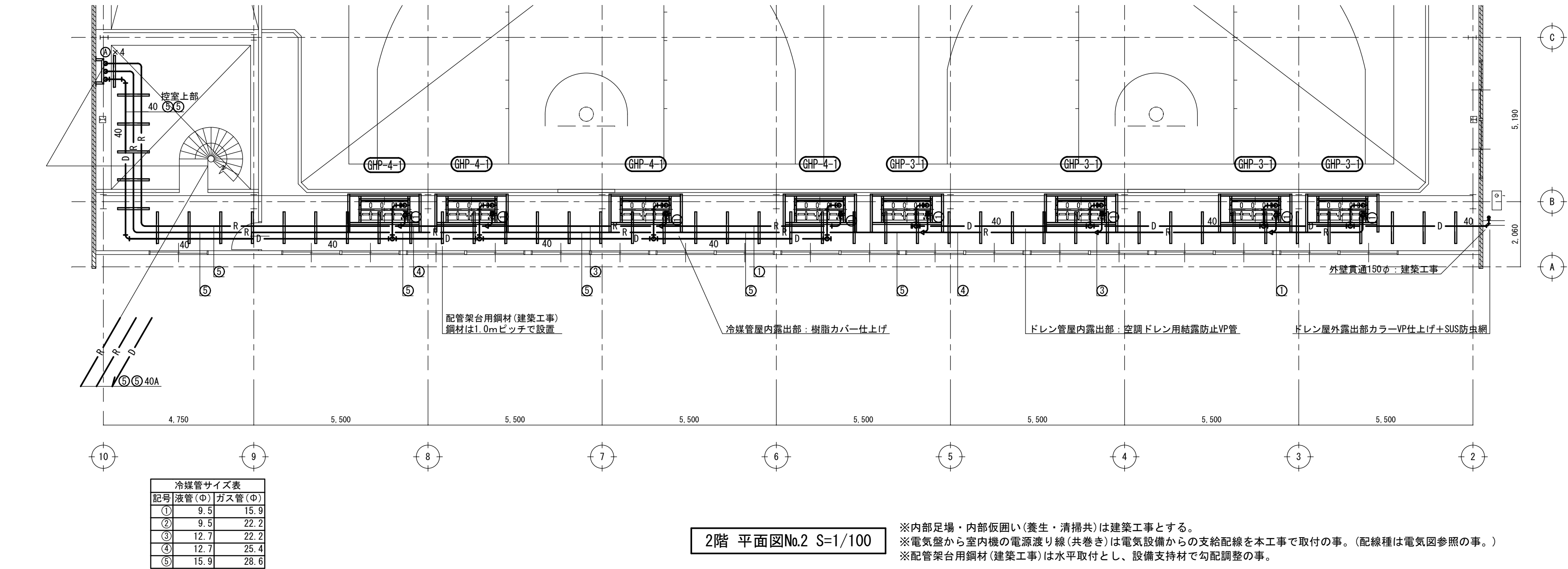
図面番号

M — O 9



2階 平面図No.1 S=1/100

※内部足場・内部仮囲い(養生・清掃共)は建築工事とする。
※電気盤から室内機の電源渡り線(共巻き)は電気設備からの支給配線を本工事で取付の事。(配線種は電気図参照の事。)
※配管架台用鋼材(建築工事)は水平取付とし、設備支持材で勾配調整の事。



2階 平面図No.2 S=1/100

※内部足場・内部仮囲い(養生・清掃共)は建築工事とする。
※電気盤から室内機の電源渡り線(共巻き)は電気設備からの支給配線を本工事で取付の事。(配線種は電気図参照の事。)
※配管架台用鋼材(建築工事)は水平取付とし、設備支持材で勾配調整の事。

株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11(603)1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設 計 担 当

工事名称

小高屋内運動場空調設備設置工事

日 付 2026. 07

図面名称

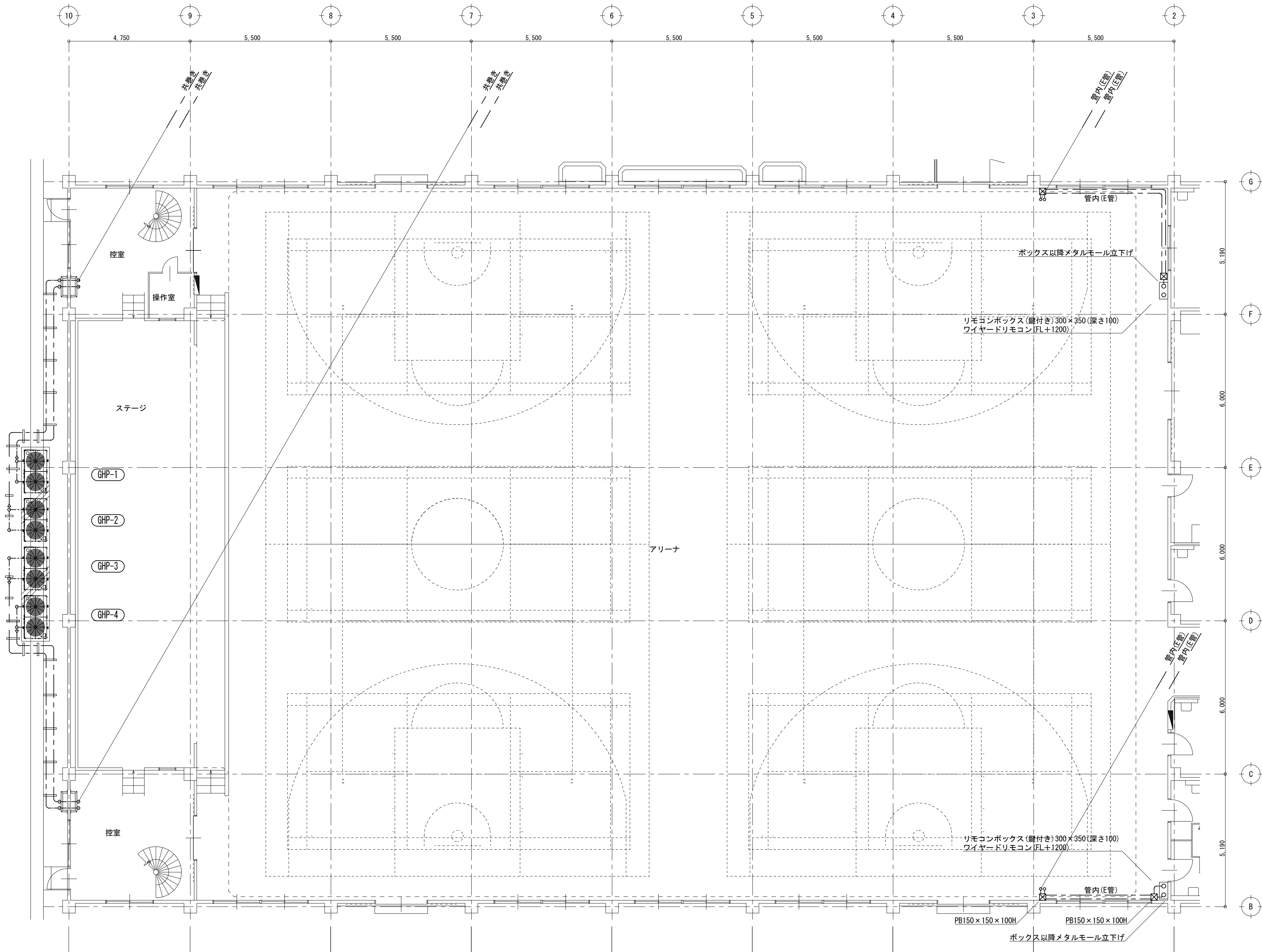
2 階平面図【冷暖房設備】

縮 尺 A2: 1/100 A3: 1/141

図面番号

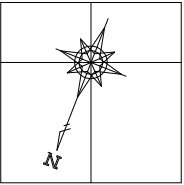
M — 1 O

冷媒管サイズ表		
記号	液管(φ)	ガス管(φ)
①	9.5	15.9
②	9.5	22.2
③	12.7	22.2
④	12.7	25.4
⑤	15.9	28.6



1階 平面図 S=1/100

※室外機～室内機の配線はEM-CEE-S1. 25-2Cとする
※室内機～リモコンの配線はEM-CEE-S1. 25-2Cとする
※内部足場は建築工事とする。
※電気盤から室内機の電源渡り線(共巻き)は電気設備からの支給配線を本工事で取付の事。(配線種は電気図参照の事。)



株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11 (603) 1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設 計 担 当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

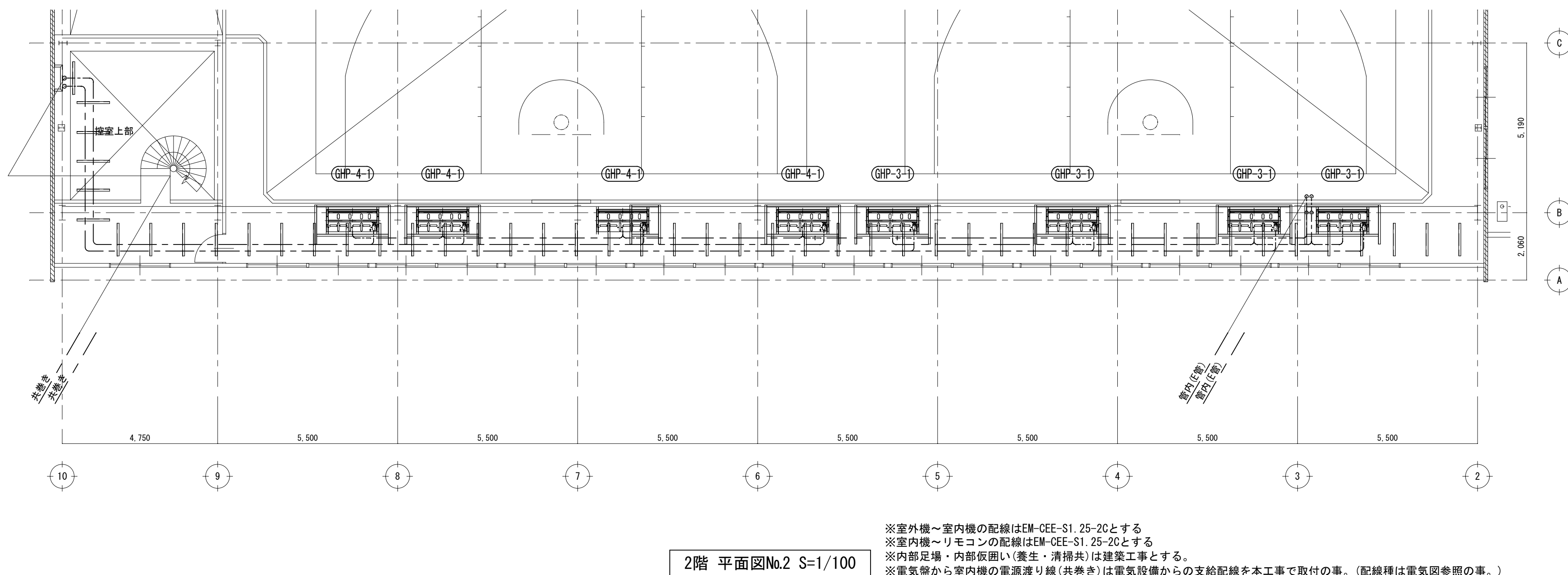
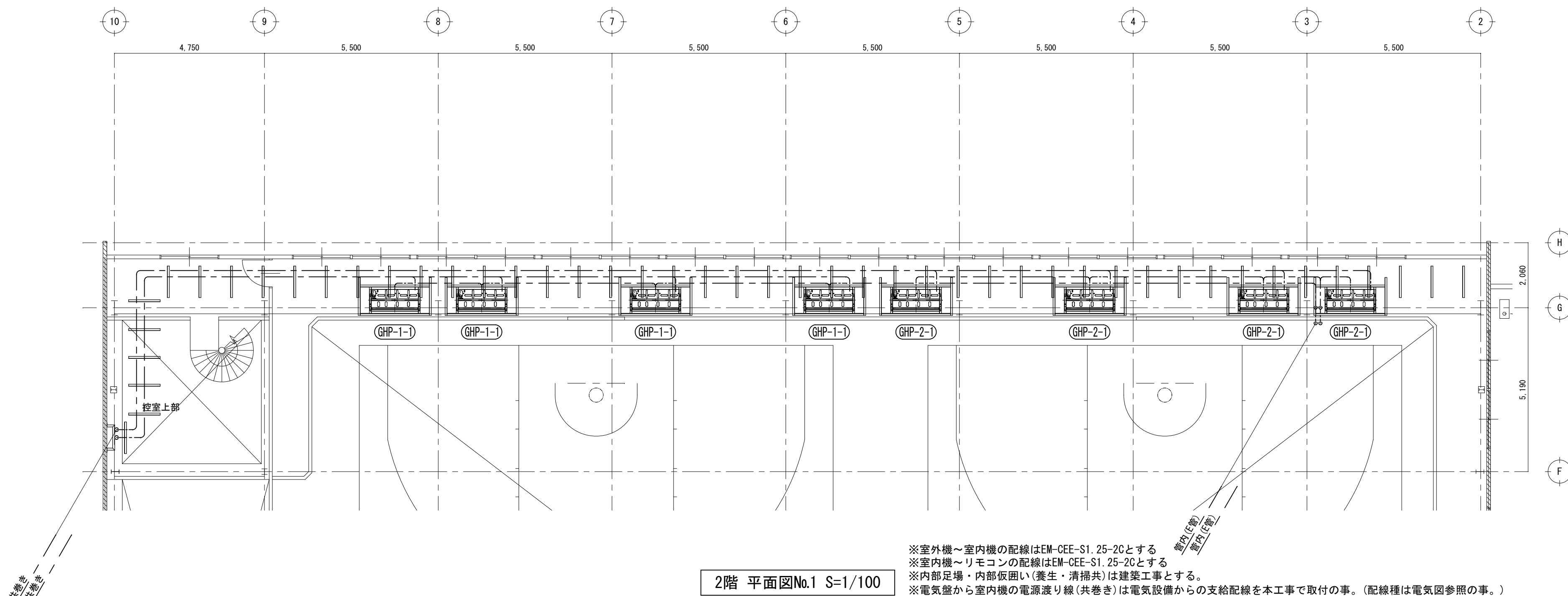
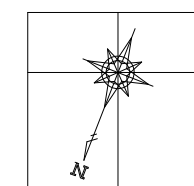
日 付 2026. 07

図面名称

1 階配線平面図【冷暖房設備】

縮 尺 A2: 1/100 A3: 1/141

図面番号



株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11(603)1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設 計 担 当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日 付 2026.07

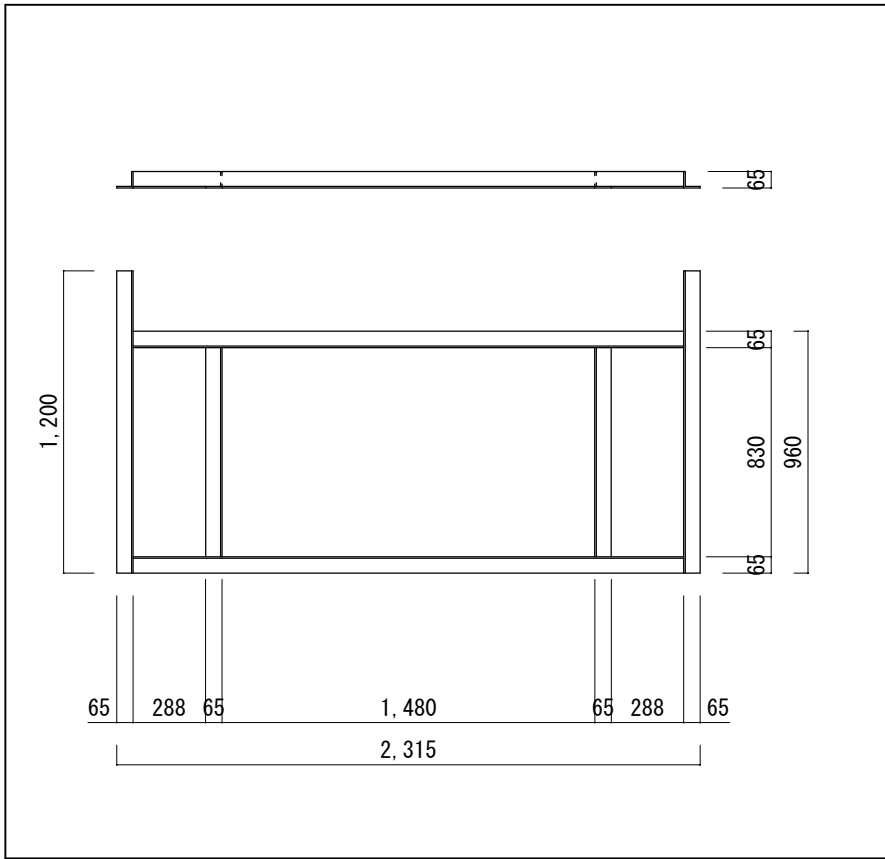
図面名称

2 階配線平面図【冷暖房設備】

縮 尺 A2: 1/100 A3: 1/141

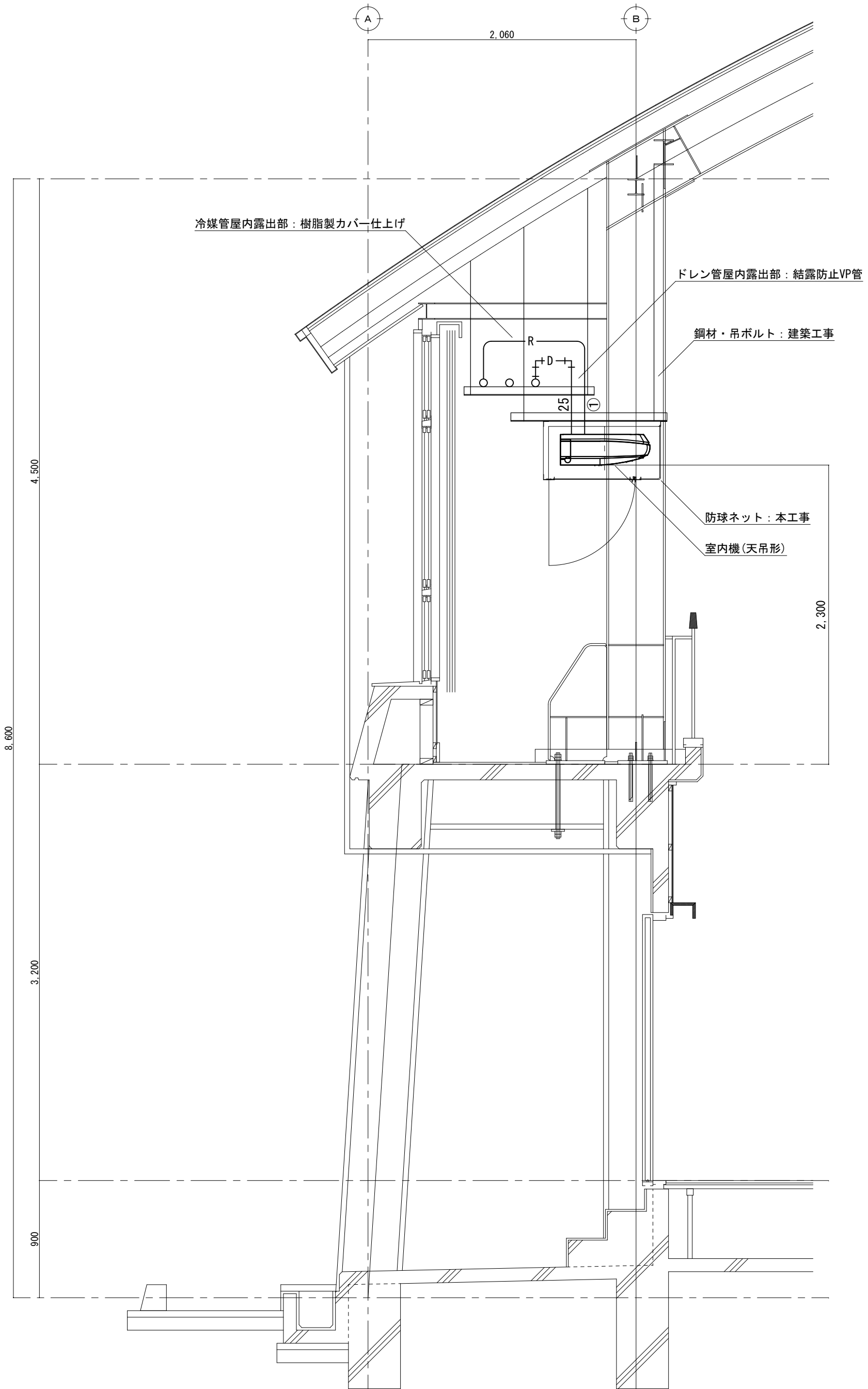
図面番号

M — 1 2



室内機架台詳細図【建築工事】S=1/30 16台

※鋼材は等辺山形鋼 (65×65×6t) とし、塗装仕上げとする事



機器廻り断面詳細図 S=1/30

株式会社 ボーダレス総合計画事務所

福島市岡部字高畑 1 番地 TEL 024-535-1166

建築士事務所 登録番号

一級建築士事務所 第11 (603) 1753号

管理建築士 登録番号

一級建築士 第275283号 鈴木 勇人

設 計 担 当

工事名称

小高中屋内運動場空調設備設置工事

日 付 2026. 07

図面名称

機器断面詳細図【冷暖房設備】

縮 尺 A2: 1/30 A3: 1/42

図面番号

見積分類	見積コード	名称	摘要	数量	単位	単価	種目名称	科目名称	中科目名称
仮設	1	内部仕上足場	枠組 W900	1.00	m ²	3,800	断熱改修	直接仮設	内部
仮設	2	内部仕上足場	脚立、直列	1.00	m	400	断熱改修	直接仮設	内部
ガラス	1	遮熱フィルム貼り		1.00	m ²	44,100	断熱改修	建具	ガラス
ガラス	2	遮熱フィルム貼り	不透明	1.00	m ²	46,800	断熱改修	建具	ガラス
仮設	3	高所作業車 トラック 架装リフト	揚程12m グレーム直進式	1.00	日	15,400	冷暖房設備設置	直接仮設	外部
仮設	4	荷揚げ用棚足場	2.4*9.0 H5.5m	1.00	か所	238,000	冷暖房設備設置	直接仮設	外部
仮設	5	内部仕上足場 キャ ラリー	枠組 W900	1.00	m ²	3,800	冷暖房設備設置	直接仮設	内部
仮設	6	内部仕上足場 控 室、アリーナ	枠組 W900	1.00	m ²	3,270	冷暖房設備設置	直接仮設	内部
仮設	7	仮囲い	ギャラリー／アリーナ区画用	1.00	m ²	4,250	冷暖房設備設置	直接仮設	内部
仮設	8	養生(内部改修)	アリーナ	1.00	m ²	550	冷暖房設備設置	直接仮設	内部
鉄骨	1	等辺山形鋼	SS400 L-50*50*4 R加工品 L2000	1.00	本	31,000	冷暖房設備設置	鉄骨	内部
鉄骨	2	C T形鋼	SS400 CT-150*150*6.5*9	1.00	t	330,000	冷暖房設備設置	鉄骨	内部
鉄骨	3	不等辺山形鋼	SS400 L-100*75*7	1.00	t	220,000	冷暖房設備設置	鉄骨	内部
鉄骨	4	等辺山形鋼	SS400 L-75*75*6	1.00	t	210,000	冷暖房設備設置	鉄骨	内部
鉄骨	5	等辺山形鋼	SS400 L-65*65*6	1.00	t	210,000	冷暖房設備設置	鉄骨	内部
鉄骨	6	等辺山形鋼	SS400 L-50*50*6	1.00	t	210,000	冷暖房設備設置	鉄骨	内部
鉄骨	7	リップ溝形鋼	SSC400 C-150*50*20*3.2	1.00	t	330,000	冷暖房設備設置	鉄骨	内部
鉄骨	8	一般構造用炭素鋼 鋼管	STK400 φ27.2*2.3	1.00	t	420,000	冷暖房設備設置	鉄骨	内部
鉄骨	9	鋼板	SS400 厚6.0	1.00	t	310,000	冷暖房設備設置	鉄骨	内部
鉄骨	10	鋼板	SS400 厚9.0	1.00	t	310,000	冷暖房設備設置	鉄骨	内部
鉄骨	11	水平ブレース	M10 L2700 TB共	1.00	組	2,200	冷暖房設備設置	鉄骨	内部
鉄骨	12	高力ボルト	S10T M16*50	1.00	組	180	冷暖房設備設置	鉄骨	内部
鉄骨	13	中ボルト	F4T M16*40	1.00	組	170	冷暖房設備設置	鉄骨	内部
鉄骨	14	中ボルト	F4T M12*160	1.00	組	200	冷暖房設備設置	鉄骨	内部
鉄骨	15	現場実測・原寸作 成費		1.00	t	205,000	冷暖房設備設置	鉄骨	内部
鉄骨	16	工場加工費		1.00	t	330,000	冷暖房設備設置	鉄骨	内部
鉄骨	17	現場施工費	穴あけ加工、ボルト締め共	1.00	t	600,000	冷暖房設備設置	鉄骨	内部
鉄骨	18	荷揚げ費	横引き、楊重	1.00	t	70,000	冷暖房設備設置	鉄骨	内部
金属	1	全ネジボルト	9φ L850程度 振止め共	1.00	m	2,800	冷暖房設備設置	金属	内部
金属	2	全ネジボルト	9φ L4000程度 振止め共	1.00	m	4,200	冷暖房設備設置	金属	内部
金属	3	有孔アングル	L-40*40*3.2 エキソ	1.00	m	2,100	冷暖房設備設置	金属	内部
その他 1	1	既存電線管 盛替 え		1.00	か所	12,000	冷暖房設備設置	ユニット及びその	外部
その他 1	2	既存電線管 一時 浮かし、復旧		1.00	か所	6,000	冷暖房設備設置	ユニット及びその	外部
産廃処分	1	産業廃棄物処分料	合板類	1.00	t	3,000	冷暖房設備設置	解体	運搬・処分費
鉄骨	19	リップ溝形鋼	SSC400 C-100*50*20*3.2	1.00	t	330,000	LPG庫棟	鉄骨	

見積分類	見積コード	名称	摘要	数量	単位	単価	種目名称	科目名称	中科目名称
鉄骨	20	一般構造用角形鋼管	STKR400 □-100*50*3.2	1.00	t	250,000	LPG庫棟	鉄骨	
鉄骨	21	鋼板	SS400 厚3.2	1.00	t	310,000	LPG庫棟	鉄骨	
鉄骨	22	アンカーボルト	SS400 M12*160 埋込共	1.00	組	1,800	LPG庫棟	鉄骨	
鉄骨	23	工場加工費		1.00	式	120,000	LPG庫棟	鉄骨	
鉄骨	24	現場施工費	運搬共	1.00	式	180,000	LPG庫棟	鉄骨	
組積	1	空洞コンクリートブロック積	両面化粧 C種 厚150 鉄筋共	1.00	m ³	25,000	LPG庫棟	既製コンクリート	
組積	2	通気金物	SUS製 防鼠網付 400*200	1.00	枚	3,500	LPG庫棟	既製コンクリート	
屋根とい	1	折版 H90	ハゼ締め t0.6 カラーGL	1.00	m ²	7,000	LPG庫棟	屋根及びとい	
屋根とい	2	天付フレーム	メッキ	1.00	m	2,900	LPG庫棟	屋根及びとい	
屋根とい	3	妻用フレーム	メッキ	1.00	か所	2,100	LPG庫棟	屋根及びとい	
屋根とい	4	軒種	塩ビ被覆鋼板 前高120 内吊り金具φ600	1.00	m	9,500	LPG庫棟	屋根及びとい	
屋根とい	5	縦種	V P 50φ 支持金具φ1200以下	1.00	m	8,400	LPG庫棟	屋根及びとい	
屋根とい	6	自在ドレン	50φ	1.00	個	3,000	LPG庫棟	屋根及びとい	
屋根とい	7	エルボ	50φ	1.00	個	1,500	LPG庫棟	屋根及びとい	
フェンス等	1	フェンス扉工	W1000*H1800 片開き 南京錠共	1.00	か所	158,000	LPG庫棟	ユニット及びその	
フェンス等	2	支柱用コア抜き	150φ 300L	1.00	か所	13,000	LPG庫棟	ユニット及びその	
アンカー	1	接着系アンカー打設	M16 210L 下向き	1.00	本	2,060	小高中	冷暖房設備	機器設備
振れ止め	1	振れ止め金物	天井設置室内機	1.00	組	4,340	小高中	冷暖房設備	機器設備
エアコン	1	予備フィルター	GHP-1-1	1.00	枚	3,300	小高中	冷暖房設備	機器設備
エアコン	1	予備フィルター	GHP-2-1	1.00	枚	3,300	小高中	冷暖房設備	機器設備
エアコン	1	予備フィルター	GHP-3-1	1.00	枚	3,300	小高中	冷暖房設備	機器設備
エアコン	1	予備フィルター	GHP-4-1	1.00	枚	3,300	小高中	冷暖房設備	機器設備
アンカー	2	金属製アンカー打設	グリップ M10-40L 横向き	1.00	枚	780	小高中	冷暖房設備	配管設備
架台	1	配管用架台	A	1.00	個	40,300	小高中	冷暖房設備	配管設備
架台	3	配管用架台	B	1.00	個	57,800	小高中	冷暖房設備	配管設備
アンカー	3	金属製アンカー打設	オール M10-50L 横向き	1.00	本	740	小高中	冷暖房設備	配管設備
		発生土処理		1.00	m ³	2,000	小高中	ガス設備	配管
ガス	1	自動切替調整器	20kg/h	1.00	台	24,500	小高中	ガス設備	供給
ガス	2	接続管	760L	1.00	組	7,500	小高中	ガス設備	供給
ガス	3	EB型業務用メータ	10m3/h	1.00	台	75,000	小高中	ガス設備	供給
ガス	4	DAアダプター		1.00	個	600	小高中	ガス設備	供給
ガス	5	容器ベルト	12本立て	1.00	組	2,100	小高中	ガス設備	供給
ガス	6	メーターバイパスバルブ	32A	1.00	個	7,000	小高中	ガス設備	供給
ガス	7	圧力計	3.5Mpa	1.00	個	2,900	小高中	ガス設備	供給
ガス	8	微圧計	10kpa	1.00	個	12,500	小高中	ガス設備	供給

見積分類	見積コード	名称	摘要	数量	単位	単価	種目名称	科目名称	中科目名称
ガス	10	レギュレーサ		1.00	個	850	小高中	ガス設備	供給
ガス	11	MSA-8L		1.00	個	3,000	小高中	ガス設備	供給
ガス	12	L型サイフォン		1.00	個	1,000	小高中	ガス設備	供給
ガス	13	高圧ホース	600	1.00	本	1,750	小高中	ガス設備	供給
ガス	14	高圧ホース	1000	1.00	本	1,950	小高中	ガス設備	供給
ガス	15	配管用小型バルブ		1.00	個	3,000	小高中	ガス設備	供給
ガス	16	高圧加工管	24本立て	1.00	組	130,000	小高中	ガス設備	供給
仮設	10	仮囲い	A形バリケード設置	1.00	m	4,800	共通仮設費(積上)		
盤	1	L-A 開閉器盤	ステンレス製屋外防水壁掛型	1.00	面	394,000	代価表5号		
露出配管用ブロック	1	露出配管用ブロック	ダクテークリップ 溶融亜鉛メッキダクテークリップ付	1.00	個	5,330	代価表6号		
盤	3	L-1電灯盤	ステンレス製屋外防水壁掛型 非常用切替器付	1.00	面	630,000	代価表7号		
エアコン	2	空冷式パッケージエアコン室外機	GHP 71.0kw	1.00	台	5,220,000	代価表8号		
エアコン	3	空冷式パッケージエアコン室内機	GHP- 16.0kw 天吊	1.00	台	795,000	代価表9号		
エアコン	2	空冷式パッケージエアコン室外機	GHP 71.0kw	1.00	台	5,220,000	代価表10号		
エアコン	3	空冷式パッケージエアコン室内機	GHP- 16.0kw 天吊	1.00	台	795,000	代価表11号		
エアコン	2	空冷式パッケージエアコン室外機	GHP 71.0kw	1.00	台	5,220,000	代価表12号		
エアコン	3	空冷式パッケージエアコン室内機	GHP- 16.0kw 天吊	1.00	台	795,000	代価表13号		
エアコン	2	空冷式パッケージエアコン室外機	GHP 71.0kw	1.00	台	5,220,000	代価表14号		
エアコン	3	空冷式パッケージエアコン室内機	GHP- 16.0kw 天吊	1.00	台	795,000	代価表15号		
エアコン	5	防球ガード		1.00	個	212,000	代価表16号		
配管	1	結露防止硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	25A	1.00	m	1,350	代価表22号		
配管	3	結露防止硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	40A	1.00	m	2,590	代価表23号		
配管	2	カラー硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	40A	1.00	m	2,590	代価表24号		
エアコン	4	ワイヤードリモコン		1.00	個	28,600	代価表29号		
盤	1	リモコン盤	300×350×100 鍵付	1.00	面	12,200	代価表30号		
		継手		1.00	式	2,796	代価表33号		
		接合材等		1.00	式	2,796	代価表33号		
		支持金物		1.00	式	2,796	代価表33号		